

PROCESS AUTOMATION

# My Control System (on-premise) Operation

User Manual



#### お知らせ

本書には、1つまたは複数のABB製品に関する情報が記載されており、ABB製品に一般的に関連すると思われる1 つまたは複数の規格の説明または参照が含まれている場合があります。規格に関するそのような記述や規格への言及 があっても、本書で言及されているABB製品のすべてが、記述または参照されている規格のすべての機能をサポー トしていることを表明するものではありません。特定のABB製品でサポートされている特定の機能を確認するに は、読者は特定のABB製品の製品仕様を参照する必要があります。

ABB は、本書に記載されている ABB 製品の知的財産を保護する1つ以上の特許または出願中の特許を有している可能性があります。

本書に記載された情報は予告なしに変更されることがあり、ABBによる確約として解釈されるべきものではありません。ABBは、本書に記載されたいかなる誤りに対しても責任を負いません。

本書に記載または参照されている製品は、ネットワークインターフェイスを介して接続され、情報およびデータを通 信するように設計されており、安全なネットワークに接続されている必要があります。本製品とシステムネットワー クおよび/または接続される可能性のあるその他のネットワークとの間の安全な接続を提供し、継続的に確保するこ とは、システム/製品の所有者の唯一の責任です。

システム/製品の所有者は、セキュリティ侵害、不正アクセス、妨害、侵入、漏洩、および/またはデータまたは情報の盗難からこれらの製品、ネットワーク、そのシステム、およびインターフェースを保護するために、ファイアウ オールの設置、認証手段の適用、データの暗号化、ウイルス対策プログラムのインストールなどを含むがこれらに限 定されない適切な手段を確立し、維持しなければなりません。

ABB は、当社が発表する製品および更新の機能テストを実施しています。しかし、システム/製品の所有者は、製品 の更新やその他の主要なシステム更新(コードの変更、設定ファイルの変更、サードパーティ製ソフトウェアの更新 やパッチ、ハードウェアの変更などを含むが、これらに限定されない)が、実装されたセキュリティ対策と互換性が あることを保証する最終的な責任を負います。システム/製品の所有者は、システムおよび関連製品が、それらが配 備される環境において期待通りに機能することを検証しなければなりません。

ABBは、本書の使用に起因するいかなる性質または種類の直接的、間接的、特別、偶発的または結果的損害について、また本書に記載されたソフトウェアまたはハードウェアの使用に起因する偶発的または結果的損害について、いかなる場合も責任を負いません。

本書およびその一部は、ABBの書面による許可なく複製または複写してはならず、またその内容を第三者に譲渡したり、許可されていない目的に使用したりしてはなりません。

本書に記載されているソフトウェアまたはハードウェアは、ライセンスに基づき提供されるものであり、当該ライセ ンスの条件に従ってのみ使用、複製、または開示することができます。

本製品は、EMC 指令 2014/30/EU および低電圧指令 2014/35/EU に規定された要件を満たしています。

#### 商標と著作権

System 800xA、Symphony、Symphony Plus および Freelance は ABB の登録商標または出願中の商標です。

Ability は ABB の商標です。

著作権、登録商標、および商標に関するすべての権利は、それぞれの所有者に帰属します。

著作権© 2022 ABB 無断複写転載を禁じます。

発表: March 2025

文書 ID: 2PAA121209

改訂: AH

1.	序章	3
	1.1. 概要(紹介と主な機能)	3
	1.2. 使用アイコン	3
	1.3. 用語解説	3
	1.4. 範囲とソフトウェアのバージョン	4
2	My Control System の使い方 (on-premise)	6
	21. システムにサインオンします	
	2.2. 概要(全体レイアウト)	7
	<b>2.2.1.</b> ナビゲーションバー	
	<b>2.2.2.</b> フィルターエリア	9
	<b>2.2.3.</b> フッターエリア	
	2.2.4. MCS のテーブル	
	<b>2.2.5</b> . カテゴリー	12
	2.2.6. 一般情報	12
	<b>2.2.6.1</b> . システムの状態	12
	2.2.6.1.1. パフォーマンス KPI、ソフトウェア KPI、セキュリティ KPI	15
	2.2.6.1.2. イベントロード、アラート、および通知	15
	2.2.6.1.3. マルウェア保護、セキュリティ更新、バックアップ	16
	2.2.6.1.4. ハードウェアライフサイクル	16
	2.2.6.1.5. アセット	
	<b>2.2.6.2</b> . サイトステータス	18
	<b>2.2.6.3</b> . フリートステータス	19
	2.2.6.4. ライセンスと連絡先	19
	2.2.7. 概要 エリア	21
	<b>2.2.7.1.</b> グループ表示	23
	2.2.7.2. ツリービュー	23
	2.2.7.3. グリッド表示	24
	2.2.7.4. 比較表示	24
	2.2.8. KPI 詳細ページ	24
	2.2.8.1. KPIの詳細	25
	2.2.8.2. 追加情報	29
	2.2.8.3. 詳細	29
	<b>2.2.8.3.1.</b> 推奨される行動	
	2.2.8.3.2. 手動チェック方式	
	2.2.8.3.3. 評価基準	
	2.2.9. 健康	
	2.2.9.1. ハフォーマンス KPI	
	2.2.9.2. ソフトリエア KPI	
	2.2.9.3. $1 < 7 < 1 < 7 < 1 < 7 < 7 < 7 < 7 < 7 < $	
	<b>2.2.9.4.</b> ノノートと通知	
	2.2.10. ビイユリノイ	
	L.L.10.1. イハノムNV女	סכ דכ
		، د
	2.1.1.2.2 アキュリティ 更新	ייייייייייי סכ
	<b>2.1.10.2.2.</b> ビバエノノイ XがI	
	2,2,10,2,4 バックアップ 221024 バックアップ	 ДЛ
	221025 メンテナンス	 ፈጻ
	<b>2.2.10.2.6</b> アスペクトディレクトリステータス	

	221027	000VA H. KZ	40
	2.2.10.2.7.		49
	2.2.10.2.8.	基本的な歴史	50
	2.2.10.2.9.	800XA バックアップステータス	50
2	2.2.10.3. セキ	ュリティ KPI	.51
2	2.2.10.4. セキ	ュリティ更新	.51
2	2.2.10.5. マル	ウェア保護	52
2	2.2.10.6. バッ	クアップ	53
2	2.2.10.7. メン	テナンス	53
2	2.2.10.8. シス	テムツール	54
	2.2.10.8.1.	システムリモートアクセス	54
	2.2.10.8.2.	植物の分離	55
2.2.1	1. 在庫		56
2	2.2.11.1. ハー	ドウェアライフサイクル	56
2	2.2.11.2. 制御	システムのライフサイクル	58
2	2.2.11.3. アセ	ット	58
2	2.2.11.4. コン	トロール構造	64
2	2.2.11.5. ソフ	トウェア	66
2.2.1	2. 文書		68
221	<b>3</b> 管理およ	び構成のエリア	68
2	2131 ABB	ヤクションにお問い合わせください	69
2	2132 デー	タヤット管理 ヤクション	71
E C	221321		71
	221222	NF1	76
2		11/平	77
L	と.13.3. 「収 つつ1つつ1	た」 ビノ ノヨン	.11
	2.2.13.3.1.	[ノノソクニンヨン]クノ	.11 70
	2.2.13.3.2.		18
	2.2.13.3.3.	[ユーザー官理]タノ	80
	2.2.13.3.4.	[週知]ダノ	.81
	2.2.13.3.5.	ABB ダブに連絡します	82
	2.2.13.3.6.	[システムユーティリティ]タフ	83
	2.2.13.3.7.	アブリケーション証明証管理タブ	83
	2.2.13.3.8.	同期タブ	83
	2.2.13.3.9.	エージェント管理タブ	83
	2.2.13.3.10.	アセットタブ	83
	2.2.13.3.11.	KPI プロファイルタブ	83
2	2.2.13.4. 通知	セクション	83
	2.2.13.4.1.	アラームタブ	84
	2.2.13.4.2.	イベントタブ	84
	2.2.13.4.3.	監査タブ	84
	2.2.13.4.4.	[通知管理]タブ	87
2	.2.13.5. 言語	セレクター	89
2	2.2.13.6. ユー	ザー セクション	89
<b>2.3.</b> 1	∠ポート		90
2.3.1	. レポート	へのアクセス	90
2.3.2	2. レポート	の作成	.91
•	L==++1		•-
3. 追加	情報		.93
3.1.	週連又書リスト		93
<b>3.2.</b> 1	ヒキュリティの	)施弱性報告	93
4. 改訂			94
4.1. d	女訂履歴		94
, 9			

## 1. 序章

My Control System (on-premise) は、ABB から 提供される高度なデジタルサービスの一部です。 本書は、MCS-OP を使用する際の支援を提供することを目的としています。

このマニュアルでは、My Control System - Data Collector (MCS-DC)で必要なデータを収集するための設定とプロセスについては説明しません。コレクションプロセスの詳細については、ドキュメントおよび. [2] 参照 [1]。

## **1.1.** 概要(紹介と主な機能)

My Control System (on-premise) は、中央の場所で情報を提供するスタンドアロンの安全なサービス配信プラットフォームです。

予定された分析やオンデマンドの分析で収集されたデータを使用して、ベストプラクティスや標準 と比較することで、パフォーマンスの異常を検出し、Key Performance Indicators (KPIs)の標準化 されたビューをユーザーに提供します。

この比較によって問題が素早く特定され、システムの信頼性、可用性、パフォーマンスの向上に役 立ちます。自動電子メール通知は、定義されたトリガー状況に基づいて構成して、最新の分析結果 についてユーザーに直接通知することができます。

利用可能なライセンスによって、プラットフォーム内で有効な機能が異なります。例えば。がシス テムに対してアクティブなサイバーセキュリティワークプレースライセンスを利用可能にすること で、プラットフォーム内のすべての関連機能が有効になり、システム内のサイバーセキュリティ基 準を維持するために最も重要なパラメータを監視できるようになります。

### 1.2. 使用アイコン

#### 警告/重要なお知らせ

お知らせ

無視してはならない警告や重要なお知らせを示します。



ユーザーが読むべき追加情報を示します。

### 1.3. 用語解説

表1:用語解説

用語	説明
CSM	Control System Monitoring
CSWP	Cyber Security Workplace
	<b>My Control System on-premise</b> アプリケーションによって ホストされてい る機能
DCS	Distributed Control System
ENS	McAfee Endpoint Security
ePO	McAfee ePolicy Orchestrator
FQDN	Fully Qualified Domain Name

用語	説明						
КРІ	Key Performance Indicator これは、チェックされる制御システムの基本項目または初歩的な機能です。 これは、測定および評価される1つまたは複数の値で構成されます。						
MCS	My Control System ABB Cloud で ABB サービスアプリケーションをホスティングするプラット フォームです。						
MCS-DC	<b>My Control System Data Collector</b> 設置された制御システムからデータを収集するソフトウェア						
MCS-FW	MyControlSystem-ForwarderMCS-DCのデータコレクションをMCS-OPなどの消費アプリケーションに配布するソフトウェア。						
MCS-OP MCS on-premise	My Control System (on-premise)アプリケーション。 これは、顧客サイトで MCS 機能をホストするプラットフォームです。						
RAP VSE	Remote Access Platform Virtual Security Engine						
SDF	System Data File このファイルは、現場で収集された関連する生データで構成され、データセ ットの生成に使用されます。						
SEPM	Symantec Endpoint Protection Manager						
SID	System identifier ソフトウェアライセンスレジスタ(SoFa)で使用される制御システム固有 のシリアル番号です。システム識別番号は、SID1234 のように、常に数字の 近くに記載されます。						
SoFa	Software Factory ABB ソフトウェアライセンスの詳細情報を保持する Global ABB データベー ス						
VSE	McAfee VirusScan Enterprise						

## 1.4. 範囲とソフトウェアのバージョン

ドキュメントの範囲は、サポートされているソフトウェアバージョンに従って MCS on-premise をインストールするためのものです。一般に、MCS on-premise は、MCS Data Collector によっ てサポートされているすべての制御システムバージョンをサポートしています。資料参照 [2] 全リ ストはこちら。

**CSWP** 機能セットは、制御システムバージョンの限られたサブセットをサポートします。 そして、。。。もサポートしています。

- ABB System 800xA
  - System 800xA version 6.0
  - System 800xA version 6.1
- ABB Symphony Plus
  - Symphony Plus version 3
  - Symphony Plus バージョン 2.1 以上 ABB Symphony Plus Collector 機能を除く
- ABB Freelance
  - Freelance 2016
  - Freelance 2019

サポートされているすべての ABB サービス / サービス製品およびサードパーティ製品のリストについては、文書参照[1]を参照してください。

## 2. My Control System の使い方 (on-premise)

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・

 ・
 ・
 ・

 ・
 ・

 ・
 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

### 2.1. システムにサインオンします

My Control Syster	n
My Control System, v6	
Head In with Windows	
Here I Log in with ABB.local	
Username	
<b>.</b>	
Password	
Login	All rights reserved 2024

図1: ログイン画面

MCS-OP にアクセスするときは、ログイン資格情報を求められます。

ログインするオプションは3つあります:

- Windows でログインします
- Active Directory Federation Service Provider (ADFS) でログインします。複数のプロバイダ ーのセットアップがある場合、特定のプロバイダーを選択するオプションがあります。ユーザ ーは、ADFS のログインページに転送され、ログイン手順を進めます。
- 専用のユーザー名とパスワード



Windows ユーザーは、ログインできるように MCS-OP で最初にセットアップする 必要があります。これは、Active Directory ユーザーアカウントにのみ適用できま す。文書 ref を参照してください [1] 詳細については

i

Active Directory Federation Service Provider は、MCS-OP で最初にセットアップ する必要があります。じゃなければ、隠されます。これは、Active Directory Federation Service が利用可能な場合にのみ適用されます。文書 ref を参照してくださ い [1] 詳細については

i

セキュリティ上の理由により、20分間の不活動の後に MCS-OP から自動的にログ アウトされることに注意してください



Internet Explorer のサポートは、2022 年第 2 四半期までに削除されたことに注意 してください。Microsoft Edge を使用して Web ポータルにアクセスすることを お勧めします。

ログインが成功した後、最初の SID のシステムステータスタブが表示されます。



図 2: [システムステータス]タブ

ABB ロゴの左上隅をクリックして、サイト/SID セレクターを開き、正しいコンテキストで MCS-OP と連携します。

サイトまたは SID のいずれかを選択して、システムの詳細を確認できます。

ABB <ul> <li>Western Chemicals Inc. Global HQ &gt; DemoHQUSOL DEM</li> <li>Type to search</li> <li>Q</li> <li>ABB</li> <li>A</li></ul>	IO-Company-GLOBAL-HQ-US, Midland	d, United States - SoFa Demo Site 2 > A	lbsorber, 800xA, USA (	SID75493)
Vestern Chemicals Inc. Global HQ     DemoHQUS01, DEMO-Company-GLOBAL-     Hol-US, Midland, United States - SoFa	-			
Demo Site 1 DemoHQUSQI, DEMO-Company-GLOBAL- Y HQ-US, Midland, United States - SoFa Demo Site 2	143			27
Absorber, 800xA, USA (SID75493) 📋		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		

図 3: サイト/SID セレクター

## 2.2. 概要(全体レイアウト)

MCS-OP ダッシュボードは、次の4つの主要な領域で構成されています。

- 1. ナビゲーションバー (章 2.2.1)
- 2. フィルター領域(章 2.2.2)
- 3. 概要エリア(章 2.2.7)
- 4. フッターエリア (章 2.2.3)

ABB	ABB My Control System - Cyber Security Workplace - worken Chemical Mr. Claudel HG > benomolistica, EMOS Company CLOBAL HG US, Hillard, Ualted States - Safe Deno Sile 2 > Abourder, 8004, USA (507549) 1 English ~ A* 0									
60	Ferformance KPIs     Software KPIs     Event Load Alerts and Hothications Edgenius KPIs									
⊵	T Filters	DATA SET PIE CHART	Stati	us: 💙 Published	TREND				Î	
0	Performance Data Set	Data set na	ime: Upload 2024-12-02 16:22 (	012	150					
뮷	Upload 2024-12-02 16:22 v				120					
Ð	Result		Total checks 🖗	8	90					
	All results displayed 👻		Uncertain	5	30					
	KPI Mode		To be done	129						
	All KPI modes displayed V				Oct Octos	Oct 15 Oct 22 Oct 29 1	40V NOV 08 NOV 15	NOV22 Dec		
	2 Cancel Apply		Export KPI results	Report	Q					
	≓ Comparison	WINDOWS DOMAIN	COMPUTER	SYSTEM APPLICATIONS	CONTROL STRUCTURE	VIRTUAL ENVIRONMENT - ESXI	NETWORK	INSTALLATION & ENVIRONMENT		
	Data set to compare	20.6.17								
	Select a data set to compare         *           You can compare only data set older than the selected one         *	diagnostics, xA	Server functionality, xA	License violation, xA						
Q	Compare	SysVol Replication	Receive stde scaling, xA	Licensed tags expiration, xA	~	×	Ť	~		
8		Show all 11 KPIs	Important Windows log	User structure, xA	Show all 38 KPIs		Show all 7 KPIs	Show all 5 KPIs		
\$										
						4	My Control System 6.17	clease notes] All rights reserved 2	2024	

図 4: 全体レイアウト

### 2.2.1. ナビゲーションバー

ナビゲーションバーは3つの異なるセクションで構成されています:

- 1. SID セレクター
- 2. カテゴリー (章 2.2.4 以降)
- 3. 管理および設定(章 2.2.13)

ABB	My Control System – Cyber Security Workplace 	ipany-GLOBAL-HQ-US, Midland, United States - SoFa Demo	Site 2 > Absorber, 800xA, USA (SID75493)	1		3	English v 🌲 🔕
6	← Performance KPIs Software KPIs Event Loa	d Alerts and Notifications Edgenius KPIs					<b>B 1</b>
⊵	T Filters	DATA SET PIE CHART	Status: 💙 Published	TREND			ĺ
0	Performance Data Set	Data set name: Upload 2024-12-0	2 15:22 () 🖪	150			
뮻	Upload 2024-12-02 16:22 ~			120			
	Show latest available data	Total checks	201 م	90			
E	Result	Error	8	60			
2	All results displayed 🗸 🗸	Warning     Uncertain	5	10			
2	KPI Mode	Passed     To be dos	55 129				
	All KPI modes displayed			Oct Oct 05	Oct 15 Oct 22 Oct 29 No	ov Nov 08 Nov 15	Nov 22 Dec
	Cancel Apply	Export K	Pl results 🗸 🗎 Report	(			
	≓ Comparison	WINDOWS DOMAIN COMPUTER	SYSTEM APPLICATIONS	CONTROL	VIRTUAL ENVIRONMENT - ESXI	NETWORK	INSTALLATION &
	Data set to compare						
3	Select a data set to compare v Vou can compare only data set older than the selected one	DC Self Alternate DN diagnostics, xA Server functionality,	s License xA violation, xA				
Q	Compare	SysVol Replication Receive stde scaling, xA	Licensed tags expiration, xA	~	~	Ť	~
8		Show all 11 KPIs Important Windows log	User structure, xA	Show all 38 KPIs	et an all converte	Show all 7 KPIs	Show all 5 KPIs
٥						My Control System 6.17 Reises	notes] All rights reserved 2024

図 5: ナビゲーションバー

ナビゲーションバーを使用して、さまざまなエリア(例:「健康」)にアクセスします。左のメニュ ーにカーソルを合わせると、各セクションの名称が表示されます。

6	General Information
~	Health
0	Security
₽	Inventory
E	Documentation
	6
Ŗ	Contact ABB
	Data sets
-	Settings

図 6: 左側のナビゲーションバー

エリアを選択すると、第2レベルのナビゲーションバーが表示されます(そのエリアで利用可能な場合)。



図 7: 第2 レベルのナビゲーション

#### 2.2.2. フィルターエリア

ダッシュボードの左側には、概要エリアに表示される結果やコンテンツを絞り込んだり変更したり するための選択エリアとフィルターエリアがあります。

デフォルトでは、フィルターエリアはメインビューから切り離されています。「フィルターを表示」 アイコンをクリックして表示させます:

→	Performance KPIs	Software KPIs	Event Load	Alerts and Notifications

図8:フィルターエリアを表示する

「フィルターを隠す」アイコンをクリックすると、フィルターエリアが非表示になります:

 Performance KPIs
 Software KPIs
 Event Load
 Alerts and Notifications

図 9: フィルターエリアを隠す

アプリケーションを閲覧するときに、フィルター領域の可視性が記憶されます。



選択したカテゴリーによっては、異なるフィルターが適用される場合がありま す。この例では、カテゴリ「健康/パフォーマンス KPI」のフィルターが使用され ている

▼ Filters	
Performance Data Set	1
Upload 2023-11-17 14:39	~
Show latest available data	
Result	2
All results displayed	~
KPI Mode	3
All KPI modes displayed	~
	Cancel Apply

図10:フィルターエリア

- データセットセレクター:検査したいデータセットを選択します。常に1つのデータセットし か選択できません。デフォルトでは、「利用可能な最新データを表示」オプションが有効になっ ています。
- i
  - つまり、MCS-OPは、カテゴリのデータが利用可能な場合にのみ、カテゴリを切り替えるときに選択したデータセットを保持します。それ以外の場合は、データセットの取得元に関係なく、カテゴリの最新のデータを自動的に選択します。特定のデータセットを閲覧したい場合は、このオプションを無効にする必要があります。このオプションを無効にすると、ブラウザのローカルストレージにのみ保存されます。
- 2. 結果セレクター:特定の KPI 結果を選択して、概要領域に表示される内容を絞り込みます。このセレクターは複数選択が可能で、例えば「エラー」と「警告」を同時に選択することができます。セレクターを空にすると、すべての KPI とその結果が表示されます。
- 3. KPI モード:自動または手動の KPI を選択します。セレクターを空にすると、すべての KPI が 表示されます。このセクションは、有効なシステム評価ライセンスがあり、選択したデータセ ットのタイプが「自動および手動 KPI」である場合にのみ表示されます。

フィルターを選択したら、「適用」をクリックします。フィルターを選択したら、「適用」をクリッ クします。また、「キャンセル」をクリックすると、選択した内容を現在表示されているビューに 戻すことができます。

#### 2.2.3. フッターエリア

現在の MCS-OP バージョンに関する情報は、ダッシュボードのフッターエリアで提供されていま す。さらに、フッターエリアは、カテゴリドキュメント(章 2.2.12)の下に書いてあるリリース/ ートへの直接リンクを提供します

My Control System 6.6 [Release notes] All rights reserved 2023

図11:フッターエリア

#### **2.2.4. MCS** のテーブル

MCS のテーブルのタイプに応じて、このコンポーネントで直接使用できる機能は異なります。

- 表示されるアイテムを絞り込むためのフィルター。フィルターアイコンは、このオプションが 使用可能であることを示します。
  - フィルターアイコンをクリックすると、フィルターの拡張、クリア、非表示ができる
  - 各列にフィルターを適用して表示項目を絞り込む
  - すべてのフィルターをクリアするには「x」アイコンをクリックしてください。

DEVICE NAME 🕈	DATA COLLECTOR	ROLE	IP ADDRESS	LAST UPDATE	PERFORMANCE	SOFTWARE	SECURITY	
	All 👻			Start date - End date	All 🗸	All 👻	All 👻	×

図12:フィルター

- 各列で昇順または降順で並べ替える可能性:
  - 灰色の矢印 ([デバイス名] 列の横) は、現在の並べ替えルールを示します
  - ホバーすると、薄い灰色の矢印("データコレクター"列の横)が表示され、この列で並べ替えることができることを示します。クリックすると、このオプションがアクティブになります。アイテムは昇順でソートされます。2回目にクリックすると、降順での並べ替えがアクティブになります。

DEVICE NAME ↑ DATA COLLECTOR ↑ 🕅

図 13: 昇順での並べ替え

DATA COLLECTOR 🕹

図14:降順でのソート

- 列の幅をカスタマイズするオプション。列見出しの右側に表示される区切り線は、このテーブ ルに適用可能であることを示します。この機能を使用するには、次の2つの方法があります:
  - 手動調整 仕切りにカーソルを合わせ、新しい位置にドラッグアンドドロップします
  - 自動調整 仕切りにカーソルを合わせてダブルクリックします。列の幅は、テキストの幅に 合わせて自動的に調整されます。手記:拡張する最大幅は 300px ですが、手動でさらに拡 張できます。

IP ADDRESS ↑	÷ +
--------------	-----

図 15: 列幅の調整

[i]

MCS のすべてのテーブルに上記のオプションがあるわけではありません。

2.2.5. カテゴリー

MCS-OPは、5つの異なるカテゴリーを使用して、コントロールシステムで利用可能なすべての情報を構造化します。

- 1. 一般情報 (章 2.2.6)
- 2. 健康(章 2.2.9)
- 3. セキュリティ (章 2.2.10)
- 4. インベントリー(章 2.2.11)
- 5. 文書 (章 2.2.12)

#### 2.2.6. 一般情報

一般情報カテゴリは、2つのタブで構成されています。

- 1. システム、サイト、またはフリートの状態(設置された制御システムの全体的な概要)
- 2. ライセンスと連絡先(ライセンスや連絡先など、インストールされたコントロールシステムに 関する一般情報)

#### 2.2.6.1. システムの状態

「システムステータス」タブは、制御システムのステータスに関するハイレベルな概要を提供しま す。すべてのカテゴリー (ヘルス、セキュリティ、インベントリー)の KPI 分析結果と、その他の 機能のウィジェットが、この単一のダッシュボードに統合されています。ダッシュボードは、さま ざまなカテゴリ/機能 (パフォーマンス KPI、セキュリティ KPI など)を表すさまざまなウィジェ ットで構成されています。

Icenses and Contai	rts					™ Collapse all widgets	∰ Customize dash
PERFORMANCE KPIS	Health A	ASSETS	Inventory A	SECURITY KPIS	Security	MALWARE PROTECTION	Security
<b>11</b> ↓ 1 Inclings		162 137 3138 Assets	ndex	27 Findings		6 Nodes with Issues	
Last collection: 17 hours ago Previous collection: 1 day ago		Service status: 🧶 Running Last service status update: 17.11.20	2314:45	Last collection: 17 hours ago Previous collection: 1 day ago		Service status: 🔴 Running Last service status update: 17.11.20	023 14:45
Affected areas		Activity trend		Affected areas		Status	
Computer	41 6			Policy Settings	(25)	Service Provider KPI	1
Windows Domain	1	5,000	pass	Software	2	Client KPI	4
System Applications	۲	4,000 3,000 3,000	ľ				
SOFTWARE KPIS	Health			SECURITY UPDATES	(Security) A	BACKUP	Security
3				12		0	
Findings				Nodes with issues		Nodes with issues	
Last collection: 17 hours and				Service status:  Running		Service status: 🔵 Running	

図16:システムの状態

各ウィジェットには、異なる詳細レベルを表示する 2 つのビュー(展開/折りたたみ)があります。 トグルボタンで表示を切り替えるか、右上の「すべてのウィジェットを展開」をクリックしてくだ さい。

ty ^ SECURITY KPIS		Security
122 🛧 4	121	1 Warnings
Findings	chors	- Warnings
Last collection: 20	5 days ago	
Previous collectio	11.20 days ago	
120		
1		

図 17: 拡大/折りたたみ表示

見出しまたは発見件数のいずれかをクリックすると、そのカテゴリの対応する KPI 分析にジャンプ します。

「影響を受けたエリア」(ファイアウォールなど)の1つをクリックすると、影響を受ける領域が 自動的に展開される「ツリービュー」を使用して、そのカテゴリの KPI 分析にジャンプします。

「影響を受けたエリア」のインジケーターを合わせると、その地域の変化に関する詳細な情報を得 ることができます。

Affected areas		
Windows Domain	↓1 1	
System Applicati	ons yh	ŋ↑1 2
	Event collector redundancy	₩arning → ■ Passed
Computer	Service providers	Warning 🔶 📕 Passed
-	System backup	Warning 🔶 📕 Passed

図 18: 面積の変化

「システムステータス」タブの外観はカスタマイズできます。右上の「ダッシュボードをカスタマ イズ」をクリックし、カスタマイズを開始します。画面の左側には、以下の調整ができるエリアが あります:

- ダッシュボードレイアウト (異なる画面解像度に対応する3列または4列レイアウト)
- カラーテーマ (デフォルトまたは高性能カラーテーマ)
- ウィジェット(ウィジェットの有効化/無効化/拡大/縮小)

さらに、ウィジェットをドラッグ及びドロップして別の列や位置に移動することで、ウィジェット の配置や順序を変更することができます。

EDIT: System status dashboard					Discard changes 🛛 🔒 Save
EDIT: System status daubioard DASHBOAKD LAVOUT ① 3 columns CoLOR THEME ① High Performance WIDGET ① Y Health Performance KPIs ① Alerts and Notifications ① Event Load ①	• • • •	PERFORMANCE KPIS Main * × PERFORMANCE KPIS Main * × 19 + 6 Prodrug Collection 2 years ago Previous collection 2 years ago Previous collection 2 years ago Affected areas Mindows Biomain *1 2	RITY KPIS Security A X tton: 3 years ago areas have 1 1 4 1 1 1 2 ettings (4)	BACKUP Source X X Description of the subset Bernice datases - Subernity Late service statuses - Subernity Late service statuses - Subset Beckgu Total number of nodes	ARDWARE     Monetary     A
<ul> <li>Security</li> <li>Backup ①</li> <li>Malware Protection ①</li> </ul>	•	Computer 48 †6 11 Control network 3	s-Security 1		
Security KPIs security Updates ① > Inventory Kg Collapse all widgets	<ul> <li>SOFTWAF</li> <li>4 ↑ 1</li> </ul>	System Applications 46 11 2			

図 19: システムステータスのカスタマイズ

要件が満たされた場合にのみウィジェットが表示されると、左ペインのウィジェット名の横に情報 アイコンが表示されます。アイコンにカーソルを合わせると、詳細が表示されます。

WIDGET (?)		
<ul> <li>Health</li> </ul>		
Performance KPIs 🛈	0	٥
Software KPIs 🛈	Thi	s function is only available for the following system
Alerts and Notifications	fam foll	nilies: System 800xA, S+ Operations and with the
Event Load 🛈		

図 20: システムステータスウィジェットを表示するための要件

特定のシステムステータスウィジェットを表示するための要件がある場合は、2 つの方法で表示されます:

- 選択した SID の要件が満たされていない場合、必要な条件に関する情報が青いボックスに表示 されます。

ALER NOTI	TS AND FICATIONS	Health	• ×
•	This function is for the following families: System Operations and following licens Monitoring.	only available g system n 800xA, S+ with the e: System	×
6			
Notifi	ations		
Time p	period: last 31 day	rs	

図 21: 選択した SID の要件が満たされていない

- 選択した SID の要件が満たされている場合、ウィジェットに青いアイコンが表示されます。ア イコンをクリックして詳細を確認してください。

ALERTS AND NOTIFICATIONS	Health ¥ X
6	6
Notifications	
Time period: last 31 days	

図 22: 選択した SID の条件を満たしています

#### 2.2.6.1.1. パフォーマンス KPI、ソフトウェア KPI、セキュリティ KPI

[1] パフォーマンス KPI、ソフトウェア KPI、セキュリティ KPI のウィジェットは、最新のデータセットにおける発見事項(エラーまたは警告)の数を、トレンドインジケーターと前回のデータセットと比較した差分とともに表示します。悪化した KPI と改善した KPIs の数がツールチップに表示されます。

[2] 最新コレクションと過去のコレクションに関する情報は以下の通りです。

[3] 「影響を受けたエリア」の横にある赤色のラベルは、少なくとも1つのエラーがあることを示し、黄色のラベルは、特定の KPI カテゴリーにエラーはないが、少なくとも1つの警告があることを示します。各カテゴリーの全所見の数は、右側のグレーのラベルに表示されます。その隣には、トレンドインジケーターとツールチップの詳細が表示されます。

PERFORMANCE KPIS Health ^ X	SOFTWARE KPIS Health A X	SECURITY KPIS Security A X
1 19 0 0 8 KPIs have worsened 14 KPIs have improved s ago Previous collection: 2 years ago Affected areas Windows Domain ↑1 2 Computer ↓8 ↑6 11	4 ↑ 1 Findings 2 Last collection: 2 years ago Previous collection: 2 years ago Create date: Mar 11, 2021 Software ↑1 4	8 ↑ 2 Findings Last collection: 2 years ago Previous collection: 2 years ago Affected areas 3 Antimalware Passed → Error Firewall ↓1 ↑1 2
Control network 3 System Applications ↓6 ↑1 2		Policy Settings 4 newKPIs-Security 1 1

図 23: パフォーマンス KPI、ソフトウェア KPI、セキュリティ KPI のウィジェット

#### 2.2.6.1.2. イベントロード、アラート、および通知

イベントロード、アラートおよび通知のウィジェットは、CSM データを表示します。

[1] 過去 31 日間の重要イベントと高イベントの合計。

[2] 過去 31 日間に発生した重大または高次事象の数を、重大度に基づいて個別に記載。

[3] データが提示されている期間の情報。

[4] 過去3ヶ月の重大(赤)と重大(オレンジ)の発生件数を示す傾向

[5] 過去 31 日間の重大度または重要度の高い通知の合計

[6] 重要度(赤ラベル)または重要度高(オレンジラベル)の通知が送信された「影響を受けたエリア」。のリスト各カテゴリーの重大度または高重度の通知の合計は、右側のグレーのラベルに表示されます。



図 24: イベントロード、アラート、および通知のウィジェット

#### 2.2.6.1.3. マルウェア保護、セキュリティ更新、バックアップ

[1] マルウェア保護、セキュリティ更新、バックアップのウィジェットには、問題(エラーまたは 警告)のあるノードの数が表示されます。

[2]サービスステータスとその最後の更新に関する情報は、ホバーの詳細を以下に示します。 ABB My Control System - Data Collector modules (Malware Protection or Security Updates type) が有効になっている場合、それぞれのウィジェット上のこのデータは、最後の MCS-DC コ レクション情報に置き換えられます。

[3] 赤色のラベルは、少なくとも1つのエラーがあることを示し、黄色のラベルは、特定の KPI カ テゴリーにエラーはないが、少なくとも1つの警告があることを示します。ツールチップには、 KPI カテゴリの説明が表示されます。各カテゴリーの全所見の数は、右側のグレーのラベルに表示 されます。

10000 -	MALWARE PROTECTION	Security A	SECURITY UPDATES	Security A	BACKUP	Security ^
	1 9		6		2	
Name McAfee ePolicy Orchestrat	2 Service status:  Agent/ or on Agent McAfee ePolicy Orchestrator	Host Service	Nodes with issues Service status: ● Running Last service status update: 11.01.20 Status	123 10:59	Nodes with issues Service status:  Running Last service status update: 11.01.2023 10:5 Backup	9
	Service Provider KPI	1	Client KPI	2 Client KPIs monitor if backups a	Client KP	1 e scheduled.
	Client KPI	1				

図 25: マルウェア保護、セキュリティ更新、バックアップのウィジェット

#### 2.2.6.1.4. ハードウェアライフサイクル

[1] ハードウェアライフサイクルのウィジェットは、陳腐化、制限付き、またはクラシックライフサイクルフェーズにあり、交換可能なデバイスの合計を表示します。

[2] 最後のコレクションに関する情報は以下の通りで、ホバーで詳細を見ることができます。

[3]「ライフサイクル状態」セクションは、各ライフサイクルフェーズにおいて、交換可能なデバ イスの数を示しています。

	HARDWARE LIFECYCLE Inventory	^	×
1	0		
	Replacements available		
2	Last collection: 1 yea Create date: Jun 24. 2021		
	Obsolete	2	
3	Limited	5	
	Classic	2	
	•		

図 26: ハードウェアライフサイクルのウィジェット

#### 2.2.6.1.5. アセット

[1]アセットウィジェットは、現在の日からのアクティブアセットの数を示します。これにより、 休眠資産が再びアクティブになると拾われることが保証されます。現在の日と前日のアクティブな 資産の違いの数の次に、傾向を示す矢印が表示されます。



資産の概要に検出およびリストされている資産の総額は異なる場合があります。

[2]アクティビティインデックスは、クリティカル(赤)または高(オレンジ)である場合にのみ 表示されます。しきい値は、設定の下の資産タブで利用可能なアクティビティインデックスウィジ ェットで設定できます。

[3]サービスステータスは、更新されたときに情報で利用できます。

[4]アクティビティの傾向はウィジェットの拡大版で確認でき、過去15日間の変化が表示されます。



アクティビティインデックス、サービスステータスの詳細、および選択した SID にアクティブなサイバー資産在庫ライセンスがあり、パッシブネットワーク監視 アプリケーションがインストールされている場合、MCS-OP に表示されます。

	ASSETS	Inventory
	1 <b>30</b> $\downarrow$ (Compared to yesterday)	2 100 Activity Index
Name ForeScout eyelns	- 3 Service status: Running	Agent/Host Service Running Idle
	4 200 150 100 50	Mary
	0 Dec 28 Dec 31 Jan 0	3 Jan 06 Jan 09 Jan 12

図 27: アセットウィジェット

#### 2.2.6.2. サイトステータス

「サイトステータス」タブは、システムステータスと同様に機能しますが、サイト全体のステータ スに関するハイレベルな概要を提供します。

site Status			Kara Collapse all widgets ∰ Customize dashboar
PERFORMANCE KPIS	SECURITY KPIS	MALWARE PROTECTION Security	HARDWARE LIFECYCLE
1 SIDs with issues	1 SIDs with issues	1 SIDs with issues	1 SIDs with
Affected SIDs	Affected SIDs	Affected SIDs	available
Absorber, 800xA, USA SID75493	Absorber, 800xA, USA SID75493	Absorber, 800xA, USA SID75493	Affected SIDs
			Absorber, 800xA, USA SID75493 3

図 28: サイトステータス

「影響を受けた SID」の下に、注意が必要なすべての SID のリストが表示されます。

ラベルの色は、リストされた SID の最悪の結果と一致するが、所見総数のインジケーターにカーソルを合わせると詳細を確認できます。

「影響を受けた SID」(例:SID89385)のいずれかをクリックして、ウィジェットのカテゴリの KPI タブにジャンプします。

2 5IDs with issues	
Affected SIDs Main Power, Harmony S+, U	sa 🖑
Absorber, 800xA, USA SID75493	14 Error 5 Warning Last collection: 2 years ag

図 29: サイトステータスのウィジェット

「サイトステータス」タブの外観は、「システムステータス」タブのカスタマイズとは別にカスタマイズできます。

アセットウィジェットは、高またはクリティカルアクティビティインデックスを持つ SID の数を示 します。これらの SID のリストは、ウィジェットの拡張バージョンにリストされています。 アクティビティインデックスに関する各 SID 情報が利用可能であり、(ラベルの色はアクティビテ ィインデックスと一致し、さらに、アクティビティインデックスレベルのツールチップがホバーで 利用可能です)、そして、現在のアクティブアセットの数もそうです。

ſì

資産の概要に検出およびリストされている資産の総額は異なる場合があります。

2	
5IDs with high or	
critical activity index	
Activity on SIDs	
Main Power, Harmony S+, USA SID75497	15
Absorber, 800xA, USA	579
	Number of asset

図 30: アセットウィジェット

#### 2.2.6.3. フリートステータス

「フリート状態」タブは「サイト状態」と同様に機能しますが、フリート全体の状態に関するハイ レベルな概要が表示されます。

Fleet Status			🏂 Expand all widgets 🛛 🔛 Customize dashboard
SECURITY UPDATES Security V	MALWARE PROTECTION Security ^	SECURITY KPIS	HARDWARE LIFECYCLE
1 Sites with issues	1 Sites with issues Affected sites DemoHQUS01, DEMO-Company GLOBAL-HQ-	1 Sites with issues	O Sites with replacements available
BACKUP Security >	US, Mulland, United States - SoFa Demo Site 2	SOFTWARE KPIS v v 1 Stites with bases	No sites requiring your attention

図 31: フリートステータス

「影響を受けるサイト」の下には、注意が必要なすべてのサイトのリストが表示されます。

ラベルの色は、リストされたサイトの最悪の結果と一致しますが、発見の総数を示すインジケータ ーにカーソルを合わせると、詳細を確認できます。

「影響を受けているサイト」の1つ(例:「DemoHQUS01, DEMO-Company-GLOBAL-HQ-US, Midland, United States - SoFa Demo Site 2」)をクリックすると、サイトの状態タブにジャンプ します。

SECURITY KPIS		Sec	urity ^
1			
Sites with issues			
Affected sites			
DemoHQUS01, D US, Midland, Unit	EMO-Compai	ny-GLOBAL-HQ oFa Demo Site	4 SIDs with erro

図 32: フリートの状態ウィジェット

#### 2.2.6.4. ライセンスと連絡先

ライセンスと連絡先タブは SID コンテキストで利用でき、3 つの異なる領域で構成されています。

- 自動化ソフトウェアメンテナンスのウィジェット(サービス契約のステータスに関する情報)

- ライセンスのウィジェット(コントロールシステムに登録されているすべてのライセンスを一 覧表示します)
- 連絡先のウィジェット(制御システムに関連するすべての連絡先をリストアップします)

System Statu	Licenses and Co	ontacts								
AUTOMATIO	ION SOFTWARE MAINT	ENANCE					Τ	ABB CONTACTS		
Level: ASM Upgratie Status: Active valid to Dec 31, 2025							CONTACT TYPE T CONTACT NAME			
More information about the program							ABB Local Service Contact	Demo MCS	>	
								ABB Project Contact	Per Svensson	>
LICENSES										
LICE	ENSE	PRODUCT	LICENSE CLASS	LICENSE	LICENSE STATUS	HARDWARE ID		END CUSTOMER CONTACTS		
> SL7	779483903301017	800xA 6.1.0 System	Base	Permanent	Active	0A1B2C3D4E5F		CONTACT TYPE 🕈	CONTACT NAME	т
> SL7	725304807013037	System Updat	Service	Leased	Active	SID75493		Control System Administrator	Jessie James	>
> SL5	575130610083010	System Fingerprint	Service	Leased	Active	SID75493		Maintenance Engineers	Carter Jackson	>
> 5L2	258160610083010	System Assessment	Service	Leased	Active	SID75493		Maintenance Engineers	Enrico Gonzales	>
> SL2	269190610083010	System Monitoring	Service	Leased	Active	SID75493		Maintenance Engineers	Demo MCS	>
> SL4	423270010211022	Cyber Security	Service	Leased	Active	SID75493				
> SL4	408410810194103	Cyber Asset Inventory	Service	Leased	Active	SID75493		PARTNER CONTACTS		
								DEMO-PARTNER-GH DEMO PARTNER ADDRESS DEMO PARTNER CITY Germany		

#### 図 33: ライセンスと連絡先

ライセンスのウィジェットでは、個々のライセンスを展開してライセンスの詳細情報を取得することができます。

LICENSE	PRODUCT	LICENSE CLASS ↑	LICENSE TYPE	LICENSE STATUS	HARDWARE ID
✓ SL779483903301017	800xA 6.1.0 System	Base	Permanent	Active	0A1B2C3D4E5F
License Class - Production PI     B00xA System Identifier     1 800xA Base System.     1 x 100 tags, non-redundant.     1 x 100 tags, redundant.     1 PLC Connect.     1 800xA for AC 100.     1 Audit Trail.     1 Operator Workplace Additi     Symbol Factory for Process     1 PETI New Object Creation 1     2 PM664 Software License 8     2 PM664 Software License 8     2 PM664 Software License 8     1 A 2M thingbear Connect.     1 x 300 Control Loop Asset N     1 X ADD FE Device Aspect Obj     2 x 100 IEC Giss Non-Reduct	nase onal Client. 5 Graphics 2. Support. 0004. e License 800XA fonitor. ects. dant Devices.				

#### 図 34: ライセンスの詳細

基本ライセンスに依存する機能は、ライセンスが [アクティブ] または [登録済み] ステータスのと きに機能します。SID のオフラインデータが MCS Web バージョン 6.14 以下からエクスポートさ れ、ライセンスが登録済みステータスにある場合、機能は効きません。このステータスはバージョ ン 6.15 から認識されているため、新しい SID オフラインデータファイルを MCS on-premise にイ ンポートする必要があります。

LICENSE	PRODUCT	LICENSE CLASS ↑	LICENSE TYPE	LICENSE STATUS	HARDWARE ID	T
> SL	800xA 6.1.0 System	Base	Permanent	Active		

#### 図 35: アクティブなライセンス

LICENSE	PRODUCT	LICENSE CLASS ↑	LICENSE TYPE	LICENSE STATUS	HARDWARE ID	<b>T</b>
> SL	800xA 6.1.0 System	Base	Permanent	Registered		

#### 図 36:登録ライセンス

ライセンスが次の90日以内に期限切れになる場合、"期限切れ"と表示されます。

V SL:	Cyber Security	Service	Leased	Expiring	SID:	
Start date Jul 31, 2023	Valid to Aug 1, 2024					

図 37: 期限切れ状態

さらに、この情報は上部のバナーにも表示されます。

1) Some licenses will expire in the next 90 days: Cyber Security Event Monitoring - SIEM Connector 01/08/2024. Go to the Licenses and Contacts tab to view details.

図 38: 期限切れライセンスのバナー

サイトまたはフリートのコンテキストにあるページでは、バナーも表示されますが、今後 90 日以内に有効期限が切れるライセンスが少なくとも1つある SID を示しています。

🚺 Some licenses on the following systems will expire in the next 90 days: SID123456. Go to the Licenses and Contacts tab of the specific SID to view details

図 39: 期限切れのライセンスを持つ SID のバナー

猶予期間中のライセンスはオレンジ色のラベルで表示される。さらに、猶予期間終了までの残り日 数を示すバナーも表示されます。猶予期間中、機能は引き続き機能します。

✓ SL78	System Fingerprint	Service	Leased	Grace	SID			
Start date Oct 1, 2021	Valid to May 1, 2024							
1 This license has expire	1 This license has expired and is now within grace period. You have 15 day(s) left.							
<ul> <li>System Family - 800xA</li> </ul>								
<ul> <li>Service Mode - Production</li> </ul>	n							
<ul> <li>System Type - V</li> </ul>	System Type - V							
<ul> <li>1 Service Type - System F</li> </ul>	Fingerprint							

#### 図 40: 猶予期間

有効期限が切れたライセンスも赤いラベルでウィジェットに表示されます。

✓ SL	Cyber Asset Inventory	Service	Leased	Expired	SID
Start date Feb 15, 2023	Valid to Mar 1, 2024				
<ul> <li>1 Service Type - Cyber A:</li> <li>System Family - 800xA</li> <li>System Type - I</li> <li>Service Mode - Internal U</li> </ul>	sset Inventory Jse				

図 41: 期限切れのライセンス

i

「ライセンスと連絡先」タブのデータはすべて SoFa から取得したものです。何か が正しくない場合は、SoFa で直接変更する必要があります。その後、 My Control System (web)から SID オフラインパッケージを再びダウンロードし、 変更を反映するために MCS-OP にインポートする必要があります。

#### 2.2.7. 概要 エリア

概要エリアでは、分析されたデータと各カテゴリーの結果を簡単に確認することができます。構造 はどのカテゴリーもほぼ同じです。この例では、セキュリティ/セキュリティ KPI のカテゴリの概 要領域が使用されています。

概要エリアには3種類のウィジェットが表示されます:

- 左上の円グラフは、選択したデータセットのすべての結果を簡単かつ包括的に表示します。レ ポートボタンをクリックすると、このカテゴリーからレポートを作成/アクセスできます(す べてのカテゴリーに適用されるわけではありません)。選択したカテゴリまたはすべての KPI を エクスポートするには、[KPI 結果をエクスポート] ボタンを使用します。
- 右上のトレンドグラフは、時間の経過とともに結果がどのように変化したかを概観できます。 縦線にカーソルを合わせると、各データセットの詳細が表示されます。
- 3. 個々のチェックの結果を示す KPI を下部に表示します。

DATA SET PIE CHART	Status: O Published TREND			
Data set name: Upload 2025-01 Total checks, Group Upload Total checks, Group Upload Upl	21 ① C2 21 ① C2 4 114 10 5 4 54 54 141 0 Dec 08 results ∨	Dec 15 Dec 22 Dec 29 2023	20108 20135 20122	Janiza Fab Fabilità
WINDOWS DOMAIN	COMPUTER	SYSTEM APPLICATIONS	CONTROL STRUCTURE	VIRTUAL ENVIRONMENT - ESXI
DC Self diagnostics, xA 2	Alternate DNS Server functionality, 2	License violation, xA 37		
SysVol Replication	Receive stde scaling, xA 26	Licensed tags expiration, xA 1	×	×
DNS name resolution, xA 0	Mandatory Windows services, xA 2	User structure, xA 4		
Show all 6 KPIs	Important Windows log events vA 14	Service providers, xA 3	Show all 8 KPIs	Show all 26 KPIs

図 42: 概要 エリア

KPIは、最も関連性の高いデータを簡単に見つけることができる様々なビューを使用して閲覧する ことができます。それぞれの見解については、次の章で説明します。

トグルボタンでビューを切り替えます。アイコンにカーソルを合わせると、ツールチップにビュー 名が表示されます。



図 43: トグルボタン

フィルタ領域にある比較ビューを使用することもできます。

≓ Comparison	
Data set to compare	
Select a data set to compare	~
You can compare only data set older than the se	lected one
	Compare

図 44:比較表示

#### 2.2.7.1. グループ表示

グループ表示では、各グループで最も悪い結果を出した KPI について、基本的な概要を簡単に見ることができます。グループごとに 10 の KPI に制限され、結果が「エラー」または「警告」である KPI のみが表示されます。KPI をクリックすると、対応する KPI の詳細ページ (章 2.2.8) にアクセスできます。特定のグループのすべての KPIs を表示する場合は、「すべての KPI を表示」ボタンをクリックして、ツリー ビューですべての KPI を表示します。

WINDOWS DOMAIN COMPUTER		SYSTEM APPLICATIONS	CONTROL STRUCTURE	VIRTUAL ENVIRONMENT - ESXI	
DC Self diagnostics, xA 2	Alternate DNS Server functionality, 2	License violation, xA 37			
SysVol Replication	Receive stde scaling, xA 16	Licensed tags expiration, xA 1	~	~	
DNS name resolution, xA 0	Mandatory Windows services, xA 2	User structure, xA 4			
Show all 6 KPIs	Important Windows log events, xA 14	Service providers, xA 3	Show all 8 KPIs	Show all 26 KPIs	

図 45: グループ表示

エラーまたは警告のある KPI には、対応するインジケーターが表示されます。それらは、影響を 受けたデバイスの数を示し、最高の重大度を示しています。番号は、結果ビューアーの情報と一致 します。KPI が手動で変更された場合エラーから警告まで、このインジケータは、誤っているデバ イスの数を依然として示します(これは依然として最高の重大度であるため)。

#### 2.2.7.2. ツリービュー

ツリービューでは、すべての KPI、そのステータス、報告された結果が展開可能なツリーで表示 されます。

KPI は、メインセクション(例:セキュリティ)、サブセクション(例:ソフトウェア、アンチマ ルウェア)、および個々の KPI(例:Windows OS バージョン)にグループ化されています。

KPI 名をクリックすると、対応する KPI の詳細ページ (章 2.2.8) にアクセスできます。

**KPI** モード列は、この **KPI** が「自動 **KPI」(MCS-DC** で収集される)か、または「手動 **KPI」(**有効 なシステムアセスメントライセンスでのみ使用可能)かを示します。

ステータスの列は、KPI が既に収集されているか(自動または手動のいずれか)、まだ収集する必要があるかを示します。データがまだインポートされていない場合、特定の KPI のデータを収集できなかった場合、または手動で実行された KPI がまだ評価されていない場合は、「完了予定」というステータスが表示されます。

結果欄は、KPIの分析結果を示します。結果は、エラー、警告、不明、合格、情報、実行予定、またはスキップであります。

ユーザーの変更]列では、編集された、アタッチメントがある、またはユーザーのコメントがある KPIをフィルターリングできます。これらはすべて、KPI上に小さなアイコンで表示されます。

エラーまたは警告のある KPI には、対応するインジケーターが表示されます。それらは、影響を 受けたデバイスの数を示し、最高の重大度を示しています。番号は、結果ビューアーの情報と一致 します。KPI が手動で変更された場合エラーから警告まで、このインジケータは、誤っているデバ イスの数を依然として示します(これは依然として最高の重大度であるため)。

KPI expand all	KPI MODE	STATUS	RESULT	USER CHANGES
<ul> <li>Performance (114)</li> </ul>		64% done (73 out of 114)		
<ul> <li>Windows Domain (6)</li> </ul>		100% done (6 out of 6)		
<ul> <li>Domain Controller (5)</li> </ul>		100% done (5 out of 5)		
DC Self diagnostics, xA	🗲 Automated	✓ Done	Error 2	
FSMO roles configuration, xA	🗲 Automated	✓ Done	Passed	₽
FSMO roles operation, xA	🗲 Automated	✓ Done	Passed	Ø
Global catalog settings, xA	🗲 Automated	✓ Done	Passed	
SysVol Replication	🗲 Automated	✓ Done	Uncertain	2
<ul> <li>Domain Name System (1)</li> </ul>		100% done (1 out of 1)		
DNS name resolution, xA	🔑 Automated	✓ Done	Passed	
Computer (56)		88% done (49 out of 56)	-	

図 46: ツリー ビュー

#### 2.2.7.3. グリッド表示

グリッド表示では、各デバイスの概要と各デバイスの結果を確認することができます。ここでは、 どのデバイスが問題を引き起こしていたかをすぐに確認することができます。四角をクリックする と、対応する KPI の詳細ページ (章 2.2.8)にアクセスできます。

DEVICE INICATION POLICY KPI Result Computer 800X4V6111-AC51 800X4V6111-AC52 800X4V6111-AC52 .... ..... ..... ... 800XAV6111-DC2 .... .... 800XAV6111-GEN 800X4V6111-017 .... .... \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\* ..... ..... -----.... \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

図 47: グリッド表示

#### 2.2.7.4. 比較表示

比較ビューでは、2つのデータセットの間でどの KPI のステータスが変化したかをチェックすることができます。そのためには、少なくとも2つのデータセットが必要です。

「比較対象のデータセット」のドロップダウンからデータセットを選択し、現在見ているデータセットと比較します。

結果は4つのセクションに分かれています。

- 1. 悪化した KPI
- 2. 改善した KPI
- 3. 結果が変わらなかった KPI
- 4. 比較できない KPI (例:以前は収集されていなかった)

各結果を展開して、どの KPI が変化したかの詳細を見ることができます。結果または KPI 名をク リックすると、対応する KPI の詳細ページ (章 2.2.8) にアクセスできます。

← Health → Performance KPIs → Comparison				
T Filters	1 KPI HAS WORSENED	0 KPI HAS IMPROVED	83 KPIS ARE UNCHANGED	0 KPI NOT COMPARABLE
Performance Data Set	1 KPI changed to 📕 Error 🗸 🗸		5 KPIs unchanged 📕 Error 💙	
Demo Data 4 v	CPU load Passed -> Error		72 KPIs unchanged Passed	
Show latest available data			6 KPIs unchanged Varning	
Result				
All results displayed				
KPI				
~				
Cancel Apply				
≓ Comparison				
Data set to compare				
Demo Data 3 v				
You can compare only data set older than the selected one				
Compare				

図 48: 比較表示

#### 2.2.8. KPI 詳細ページ

KPI 詳細ページには、特定の KPI に関するすべての関連情報が表示されます。3 種類のウィジェットで構成されています:

1. KPIの結果と説明および結果ビューア

- 2. 追加情報
- 3. 詳細

一部の KPI については、ウィジェット名の横にあるドキュメントアイコンから追加情報を入手できます。

THIRD-PARTY SOFTWARE LIST	-						^
INFO 🛃 🗞 🖵					😳 Non-default profiles	≁ Automated KPI – Software	e English v
Description List of all the third-party softwa	are that is installed in the no	des for which software and security data has been	collected.				
Note If custom profiles are use	d for any or all devices for th	is KPI, it could be that texts shown on this page are	not fully accurate. Thi	s is because these are based on the 'ABB Default	Profile'.		
Result Viewer							Export KPI results 🐱
DEVICE	RESULT	SOFTWARE NAME	VERSION	PUBLISHER	PROFILE NAME	KPI STATUS	τ
TACLIENTENGES01					KPI profile 5	Disabled	
TAESX04TSENG01	Info	Trellix Agent	5.7.8.262	Trellix	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	info	Npcap OEM	1.55	Nmap Project	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	Info	Microsoft Office Profes	16.0.4266.1001	Microsoft Corporation	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	Info	Password Safe (64-bit)	3.46.0	Rony Shapiro	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	info	Microsoft Visual C++ 20	14.32.31326.0	Microsoft Corporation	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	Info	Microsoft Visual C++ 20	11.0.61030.0	Microsoft Corporation	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	Info	Microsoft Visual C++ 20	14.32.31326	Microsoft Corporation	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	Info	Microsoft Visual C++ 20	14.32.31326.0	Microsoft Corporation	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	Info	Update for Microsoft Of	÷	MicrosoftP	ABB Default Profile	Enabled	
					ltems per pa	je: 10 ♥ Page1 of	10 < >
ADDITIONAL INFORMATION							~
DETAILS							~

図 49: KPI 詳細ページ

KPI 間を移動するには、フィルターセクションに表示される KPI セレクターを使用できます。適用 されたフィルターはすべて、セレクターに表示される KPI に影響を与えることに留意してくださ い (例えば、結果フィルターを「合格」に設定すると、その結果を持つ KPI のみが表示されま す)。

概要エリアに戻るには、フィルターエリアの上に表示されているパンくずの2番目の項目をクリ ックします。最初の項目をクリックすると、ナビゲーションの第一階層にある「デフォルト」タブ に移動します。

←	Health > Performance KPIs	>	KPI details
<b>▼</b> F	ilters		
Perfo	ormance Data Set		
Uple	oad 2023-11-17 14:39		~
<b>~</b> s	how latest available data		
Resu	lt		
All r	esults displayed		~
KPIN	lode		
All F	(PI modes displayed		~
	KPI		
<	Physical RAM utilization, xA		~ >
		Car	ncel Apply

図 50: KPI 詳細ページのフィルター

#### 2.2.8.1. KPIの詳細

KPI 結果ウィジェットには、実際の分析結果が表示されます。結果はこうなります:

- エラー (赤)

- 警告(黄)
- 不確定 (オレンジ)
- 合格(緑)
- 情報(青)
- 完了予定 (ライトグレー)
- スキップ(濃いグレー)

結果は「不明」で、予想されるものの、データが収集されていないことを意味します。考えられる 理由は以下の通りです。

- MCS-DC で、存在しないデバイスのチェックが選択されている(AC 800M コントローラのチェ ックなど)
- デバイスが MCS-DC から要求されたデータを配信できません。例えば、AC 800M がロードさ れていない、または MCS-DC 収集方法をサポートしない古いファームウェアを持っている
- MCS-DC は、回収不可能または部分的に回収不可能なコンピュータからコレクションを収集した
- あらゆる種類のソフトウェア障害

このような場合、故障の原因を分析し、可能であれば修正する必要があります。その後、MCS-DC によるデータ収集を当該 KPI について繰り返す必要があります。修正が不可能な場合は、KPI 結果 を「スキップ済み」に設定し、テキストフィールドに適切な説明を入力します。

SECURITY PATCHES				^
WARNING Z % 🛱	🖌 Automated KPI	Software	English	~

#### 図 51: KPI 結果

結果を手動で編集することも可能です。結果の横にある「鉛筆」アイコンをクリックし、新たに該 当する結果を選択します。結果が変更された理由をコメントとして残してください。変更された結 果のユーザー、時間、およびコメントは、KPI 詳細ページおよびレポートに表示されます。

Edit result		
C   Error		
🔘   Warning		
O Uncertain		
Passed		
🔿   Info		
🔘   To be done		
🔘   Skipped		
Please enter a comment *		
Manually checked and verified		
	Close	Save

図 52: KPI 結果の編集

i

データセットの変更 (名前の変更など) またはデータセット内のデータの変更 (KPI 結果の変更など) を行うには、データセットの所有者になる必要があります。詳し くはこの章 2.2.13.2 を参照してください。



結果を編集すると、KPI 全体の結果のみが変更されます。生データは上書きされず、元の結果が表示されます(結果ビューアなど)

間違って結果を編集してしまった場合は、「結果を戻す」ボタンを使って結果を元の値に戻してく ださい。

SECURITY PATC	HES					
PASSED	2 🛇	Þ				
Changed from orig Change reason: Ma	inal result Warn nually checked	ing 3 secon and verified	ds ago by I	ec.maint.s	se@gmail.com	
🕤 Revert resu	lt					

#### 図 53: KPI の結果を元に戻す

さらに、対応するボタンを使用して、各 KPI に複数のアタッチメントとコメントを追加すること ができます。アタッチメントを追加する際、それぞれのチェックマークを有効にすることで、アタ ッチメントをレポートに含めるかどうかを選択できます。

Add Attachment		
		ACTIONS
FILL NAME	FILL SIZE	ACTIONS
Untitled.png	8.86 kB	Ū
Description *		
Screenshot from concerned node		
		30/50
🖌 Include file in report		
It is only possible to add .png/.bmp/.jpg fi	iles to the report.	
	Close	Upload

図 54: アタッチメントの追加

結果ビューアでは、特定の KPI について収集された各デバイスの生データにアクセスすることができます。フィルタを使用して結果を絞り込みますさらに、

プロファイル名列の情報は、非 ABB 標準に基づいて、デバイスが ABB 推奨事項(「ABB デフォル トプロファイル」)を使用してデフォルトプロファイル(「ABB デフォルトプロファイル」)または カスタムのプロファイルにマッピングされているかどうかを示します。アサインされたプロファイ ルで、選択した KPI が無効になっている場合、KPI ステータス列に表示され、行全体がグレーアウ トされます。少なくとも1つのデバイスがカスタムプロファイルにマッピングされていることを示 すために、「非デフォルトプロファイル」ラベルがウィジェットの上部に表示されます。

#### ☆ Non-default profiles

図 55: 非デフォルトプロファイルラベル

特定の KPI、そのカテゴリのすべての KPI、またはコレクションからのすべての KPI を Excel にエ クスポートして、さらに調査することができます。

Result Viewer							Export KPI results ~
DEVICE	RESULT	SOFTWARE NAME	VERSION	PUBLISHER	PROFILE NAME	KPI STATUS	т
TACLIENTENGES01					KPI profile 5	Disabled	
TAESX04TSENG01	Info	Trellix Agent	5.7.8.262	Trellix	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	Info	Npcap OEM	1.55	Nmap Project	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	info	Microsoft Office Profes	16.0.4266.1001	Microsoft Corporation	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	Info	Password Safe (64-bit)	3.46.0	Rony Shapiro	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	info	Microsoft Visual C++ 20	14.32.31326.0	Microsoft Corporation	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	Info	Microsoft Visual C++ 20	11.0.61030.0	Microsoft Corporation	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	Info	Microsoft Visual C++ 20	14.32.31326	Microsoft Corporation	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	Info	Microsoft Visual C++ 20	14.32.31326.0	Microsoft Corporation	ABB Default Profile	Enabled	
TAESX04TSENG01	Info	Update for Microsoft Of		MicrosoftP	ABB Default Profile	Enabled	
							-410 / X

items per page: 10 💌 Page 1 of 10 < >

図 56: 結果ビューアー



有効な System Fingerprint ライセンスがないシステムでは、結果ビューアに表示 されるデータは端末名と結果に制限されます。 KPI の一般的な説明も記載されています。

#### 2.2.8.2. 追加情報

KPI と結果に応じて、問題のトラブルシューティングに使用できる追加テキスト要素が異なります。 これらは以下の通りです。

- 所見(所見に関する短い情報)
- 説明(所見に関する詳細な説明)
- 影響(この問題が修正されなかった場合、どのような影響が考えられるかについての情報)
- レコメンデーション(推奨される行動)

- 参考資料(KPIに関する追加情報が記載されたマニュアルやウェブページなどへの参照資料)

i

説明、影響、推奨、および参照は、有効なシステム指紋ライセンスでのみ利用可 能である

ADDITIONAL INFORMATION	^
Finding 🖌	
The Security Update is installed, but the version is not up to date.	
Explanation 🙎	
Every month ABB publishes a list of Microsoft Security Updates whose interaction with ABB control systems has been successfully tested. An update from this list is installed, but the version is outdated.	
Impact 🖉	
Microsoft Security Updates, which are not installed, or not installed in the latest version, are vulnerability risks. Weaknesses or gaps in a security can be exploited by threats to gain unauthorized access to computers or devices.	
If a Security Update is installed, which is not qualified for used ABB control system by ABB tests, unpredictable failures or losses in presentation or device control cannot be excluded.	
Recommendation 🙎	
Dowinds and install the lases Microsoft Security Updates from ABB, which are qualified for the used ABB control system. If a non-qualified Security Update is installed, attempts should be made to uninstall it. We recommend the ABB Service Provide Service' for regular assistantiate Security Update.	
Reference 🙎	
System 800xA:	
System 800xk Security Updates Validation Status, latest revision: https://caseshib.com/discus/Doubledity/Deset/2010/0311.populae/PodeasePogumentDutlet#Actions1.pupch	
Symphony Plus:	
Microsoft Security Updates Validation status for Sympnony Plus, latest revision: https://earch.ab.com/litery/Ownload.abs/profilest/DocumentElegizationalsaceCode=ensDocumentPartId=8.4ction=Launch	
FreeInce: Excelance: Microsoft Ecountry Indiana Midata Patrix Datas providen:	
rretoine_mixuosoi sevun ja upaate eninakun sakusi, atessi erisonii https://sextrab.com/library/Download.asp/Documentil=28AAID7938LanguageCodexen&DocumentPartid=&Action=Launch	

図 57: 追加テキスト要素

鉛筆のアイコンをクリックして、定義済みのテキスト要素を編集することができます。間違ってテ キストを編集してしまった場合は、「テキストを戻す」ボタンを使ってテキストを元に戻してくだ さい。

Edit Finding		
The Security Update is installed, but t date.	he version is no	ot up to
Revert text	Close	Save

図 58: テキスト要素の編集

#### 2.2.8.3. 詳細

詳細ウィジェットには、推奨されるアクション、手動チェック方法、および評価基準に関する情報 が表示されます。

#### 2.2.8.3.1. 推奨される行動

推奨されるアクション]ウィジェットには、この問題を解決するために取るべきアクションの詳細 情報が表示されます。

Suggested Actions
System 800xA sv5.1:
ABB System 800xA Qualified Security Updates for 800xA 5.1
https://search.abb.com/library/Download.aspx?DocumentID=9ARD183777-017&LanguageCode=en&DocumentPartId=&Action=Launch
System 800xA v6.0,v6.1:
ABB System 800xA Qualified Security Updates for 800xA 6.0,6.1
https://search.abb.com/library/Download.aspx?DocumentiD=9ARD183777-020&LanguageCode=en&DocumentPartid=&Action=Launch
System 800xA v6.1.1:
ABB System 800xA Qualified Security Updates for 800xA 6.1.1
https://search.abb.com/library/Download.aspx?DocumentID=9ARD183777-6110&LanguageCode=en&DocumentPartId=&Action=Launch
Download and install the patches manually as per the third party software validation documents:
System 800xA:
https://search.abb.com/library/Download.aspx?DocumentiD=3BSE041902&LanguageCode=en&DocumentPartId=&Action=Launch
Symphony Plus:
https://search.abb.com/library/Download.aspx?DocumentiD=8VZZ000602T0001&LanguageCode=en&DocumentPartId=&Action=Launch
Freelance:
https://search.abb.com/library/Download.aspx?DocumentID=2PAA107593&LanguageCode=en&DocumentPartId=&Action=Launch

図 59: 推奨される行動



推奨アクションウィジェットは、有効なシステム指紋ライセンスでのみ使用でき る

#### 2.2.8.3.2. 手動チェック方式

手動チェック方法ウィジェットでは、この KPI を手動で収集する方法を説明します。これは、問題が修正され、MCS-DC スキャンを再度実行したくない場合などに使用されます。または、KPI の 一部を手動で収集する必要があるシステム評価を実施する場合などです。

Manual Check Method

図 60: 手動チェック方式

i

手動チェック方法ウィジェットは、有効なシステム指紋ライセンスでのみ使用で きる

#### 2.2.8.3.3. 評価基準

評価基準ウィジェットには、KPIの結果を決定するために使用された評価基準に関する情報が表示 されます。



図 61: 評価基準

#### 2.2.9. 健康

健康カテゴリーは4つのタブで構成されています:

- 1. パフォーマンス KPI (パフォーマンス KPI の分析結果を示す)
- 2. ソフトウェア KPI (ソフトウェア KPI の分析結果を示す)
- 3. イベントロード(システム監視の分析結果を示す)
- 4. アラートと通知(システム監視の分析結果を示す)



イベントロードとアラートと通知タブは、システム監視ライセンスが利用可能で CSM アプリケーションがインストールされている場合のみに表示されます。

#### 2.2.9.1. パフォーマンス KPI

章 2.2.7 で説明したように、概要エリアには3つの異なるウィジェットが表示されます:

- 左上の円グラフは、選択したデータセットのすべての KPI 結果をわかりやすく表示します。このカテゴリーからレポートを作成/アクセスするには、レポートボタンをクリックします。選択したカテゴリまたはすべての KPI をエクスポートするには、[KPI 結果をエクスポート] ボタンを使用します。
- 右上のトレンドグラフは、時間の経過とともに結果がどのように変化したかを概観できます。
- 個々のチェックの結果を示す KPI を下部に表示します。

ナビゲーションの詳細と概要エリアの各ビューについては、章2.2.7を参照してください。



図 62: パフォーマンス KPI

#### 2.2.9.2. ソフトウェア KPI

章 2.2.7 で説明したように、概要エリアには3つの異なるウィジェットが表示されます:

- 左上の円グラフは、選択したデータセットのすべての KPI 結果をわかりやすく表示します。このカテゴリーからレポートを作成/アクセスするには、レポートボタンをクリックします。選択したカテゴリまたはすべての KPI をエクスポートするには、[KPI 結果をエクスポート] ボタンを使用します。
- 右上のトレンドグラフは、時間の経過とともに結果がどのように変化したかを概観できます。
- 個々のチェックの結果を示す KPI を下部に表示します。

ナビゲーションの詳細と概要エリアの各ビューについては、章2.2.7を参照してください。

Performance KPIs     Software K	PIs							• • •
Data Set Pie CHART Data set name: Uplo	Status Published aud 2025-01-22 () (2 total checks 5 Warning 1 Passed 4	TEEND 4 3 2 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	Dec 15	Dec 22	Dec 29 2025	Jan 00	Jan 15	
SOFTWARE ABB Software Rollups	Export KPI results v 📋 Neport.							(25) Show all 5 KBs

図 63: ソフトウェア KPI

#### 2.2.9.3. イベントロード



イベントロードタブは、選択した SID でシステム監視ライセンスが利用可能で、 そして CSM アプリケーションがインストールされている場合のみに表示される。

VIEW				TREND									
569,318 otal number of events	0 Critical 57,319 Medium	1,5 High	07 0,492	500,000 400,000 300,000 200,000 100,000			~						
	- Picatani				Nov	Nov 05	Nov 09	Nov 1	8	Nov 17	Nov 21	Nov 25	
TDISTRIBUTION													
T DISTRIBUTION													
T DISTRIBUTION									Control	system 👝 Wind	lows 🔲 Network	device 📻 KPI :	status chan
T DISTRIBUTION									Control	system 🗾 Wind	iows 🛑 Network	device 💼 KPI :	status chanj
T DISTRIBUTION									Control	system 🛑 Wind	lows 🔲 Network	device 💼 KPI :	status chang
T DISTRIBUTION		_							Control	system 🗾 Wind	iows 🛑 Network	device 🛑 KPI :	status chan
T DISTRIBUTION						_			Control	system 🛑 Wind	iows 🛑 Network	device 💼 KPI s	status chang
T DISTRIBUTION									Control	system 🛑 Wind	lows 🔲 Network	device 🛑 KPI d	status chang
T DISTRIBUTION									Control	system 🛑 Wind	iows 🔲 Network	device 🛑 KPI d	status chang
T DISTRIBUTION	_		_						Control	system 🗾 Wind	iows 🔲 Network	device 💼 KPI s	status chang
T DISTRIBUTION								_	Control	system 🗾 Wind	lows 🗾 Network	device 💼 KPI :	status chang
T DISTRIBUTION									Control	system 🗾 Wind	lows 🗾 Network	device 💼 KPI e	status chanç
T DISTRIBUTION									Control	System Wind	iows 💼 Network	device 🔳 XOI e	status chang

「イベントロード」タブには、フィルターエリアと**3**種類のウィジェットが表示されます。 以下のフィルターが利用できます:

Category		1
		~
Severity		2
		~
From	То	3
16.11.2022	17.11.2023	
Source		4
		~

図 65: フィルターエリア

図 64: イベントロード

- 1. カテゴリー:分析したいカテゴリーを選択してください。デフォルトでは、すべてのカテゴリー のデータが表示されます。
- 2. 重大性: イベントの重大度を選択します。デフォルトでは、すべての重症度のデータが表示されます。
- 3. から/に: デフォルトでは、「から」フィルターは 31 日前に設定されています。1 年前より前の 日付は選択できません。
- **4.** 出典:データを分析する特定のソースを選択します。デフォルトでは、すべてのソースからの データが表示されます。

フィルターを選択したら、「適用」をクリックします。フィルターを選択したら、「適用」をクリッ クします。また、「キャンセル」をクリックすると、選択した内容を現在表示されているビューに 戻すことができます。

また、「キャンセル」をクリックすると、選択した内容を現在表示されているビューに戻すことが できます。

OVERVIEW			
359	<b>O</b> Critical	<b>O</b> High	
Total number of events	181 Medium	<b>178</b> Low	

#### 図 66: 概要

トレンドウィジェットは、過去1年間の重大度別のイベント総数を表示します(線の色はイベントの重大度に一致します)。フィルターで選択された日付範囲は白い背景で表示され、デフォルトで 拡大表示されます。その他の日付範囲は灰色の背景で表示されます。



図 67: トレン

イベント配信のウィジェットは、1日ごとのカテゴリごとのイベント分布を表示します。幅広い日 付に対して、以下のルールによるマージメカニズムが実装されています:

- 31日以上を選択した場合、1週間あたりのデータが表示されます。
- 31 週以上を選択した場合、月ごとのデータが表示されます。



図 68: イベント配信

2.2.9.4. アラートと通知

「アラートと通知」タブは、選択した SID でシステム監視ライセンスが利用可能 な場合にのみ表示される

フィルターエリアと2つの異なるウィジェットが、アラートと通知タブに表示されます:

- 通知内容の経年変化を概観できるトレンドグラフ
- カテゴリごとにグループ化された下部の通知。通知は、さまざまなビュー(グループ、ツリー、グリッド)を使用して閲覧することができます。

END					
Nov Nov OS	Nov 09	Nov 13 Nov 17	Nov 21	Nov 25 No	ov 29 Dec
umber of items: 2221					
mber of items: 2221 NTROL SYSTEM		WINDOWS		KPI STATUS CHANCE	
mber of items 2221 TROL SYSTEM Complete 800uA network connection loss	( <b>7</b> )	MNDOWS P. MCS (on-premise) - System Monitoring Analysis non operational	Э	KPI STATUS CHANGE KPI status degradation summary	(
mber of Hems: 2221 ITROL SYSTEM Complete 800xA network connection loss 800xA OPC DA Connector service down	(2) 556	WINDOWS Pi MCS (on-premise) - System Monitoring Analysis non operational Pi MCS (on premise) - identity Marger service non operational	(H) (D)	KPI STATUS CHANCE KPI status degradation summary KPI degradation to status "Error"	
mber of items: 2221 ITEOL SYSTEM Complete 800uA network connection loss ;800uA OPC DA Connector service down ; 800uA Time service down	(2) 3566 58	WNDOWS Pi MCS (on-premise) - System Monitoring Analysis non operational Pi MCS (on premise) - Identity Marger service non operational Pi MCS (on-premise) - System Identity service non operational	и ж	KPI STATUS CHANGE KPI status degradation summary KPI degradation to status "Brror" KPI degradation to status "Warning"	
mber of items: 2221 TROL SYSTEM * Complete 800xA network connection loss * 800xA OPC 0A Connector service down 1 800xA Time service down 1 800xA Time service down	(P) 166 (R) (A)	WINDOWS P: MCS (on-premise) - System Monitoring Analysis non operational P: MCS (on-premise) - signetity Manger service non operational P: MCS (on-premise) - System identity service non operational P: MCS (on-premise) - Snystem identity service non operational	я х х	KPI STATUS CHARGE KPI status degradation summary KPI degradation to status "tirror" KPI degradation to status "Warning"	

図 69: アラートと通知

いずれかのビュー(グループ、ツリー、グリッド)で特定の通知を選択すると、特定の通知に関す るすべての関連情報を表示する通知詳細ページに移動します。

通知の詳細ページは以下のように構成されています:

- 1. 通知内容
- 2. 周波数ウィジェット

通知間を移動するには、フィルターセクションに表示される通知セレクターを使用できます。適用 されたフィルターはすべて、セレクターに表示される通知に影響することに留意してください。

選択された通知に対して、右側に頻度ウィジェットが表示されます。選択された通知が、選択され たソースに対して何回トリガーされたかを表示します。通知が複数のソースから来た場合、デフォ ルトではすべてのソースからのデータがグラフに表示され、利用可能なソースのドロップダウンが 表示されます(頻度ウィジェットの右上隅)。ドロップダウンで選択することで、特定のソースか らのデータを見ることができます。デフォルトでは1ヶ月のデータが表示されるが、他の期間を選 択することもできます。
Health > Alerts and Notifications > Notifications	ion details	
▼ Notifications	P: 800XA TIME SERVICE DOWN Control system > P: 800xA Time service down	NOTIFICATION TYPE FREQUENCY Source All
Category	нібн	15
Severity V From To	Event List Message Pattern: 12/2/2024 5:00:07 AM (local) 800xA Time service on node "SID69382APPLSER"; Service provider stopped.	12
01.11.2024 02.12.2024 Source	Concerned Nodes Time on node SUD89382APPLSER	9
Notification	Finding The service provider of 800xA Time service on node "SID89382APPLSER" has stopped and did not restart within a time period of 1 minute(s).	6
	Impact In a single 800xX configuration the time synchronization of 800xX nodes does not work any more. In a redundant 800xX configuration the Time redundancy is lost.	۵ ۱
	Recommendation 1. Check the startice provider for the 800xA Time service on node "SID89382APPLSER" in the 800xA Service Structure. 2. Disable/r-e-mable the service provider of Time service on node SID89382APPLSER.	0 Nov 01 Nov 09 Nov 17 Nov 25 Dec 01
		From To 01.11.2024 02.12.2024
		Zoom: 1 year 6 months 3 months 1 month

図 70: 通知詳細ページ

# 2.2.10. セキュリティ

セキュリティカテゴリは、複数のタブで構成されています:

- 1. システム概要
- 2. ノード概要
- 3. セキュリティ KPI
- 4. セキュリティ更新
- 5. マルウェア保護
- 6. バックアップ
- 7. メンテナンス
- 8. システムツール

すべてのタブは、MCS on-premise の CSWP 機能セットの一部であり、CSWP ライセンスが利用 可能である場合とシステムユーティリティアプリケーションがインストールされている場合のみに 使用できます。1つの例外があります。セキュリティ KPI このタブは通常使用可能です。

[セキュリティ KPI]タブ、[セキュリティ更新]タブ、「マルウェア保護」タブ、「バックアップ」タ ブには、タブに注意が必要なアイテムがあるかどうかを示すインジケーターがあります。以下の表 には、インジケータとその目的を示します。

表 2: タブインジケーター

インジケータ	説明
0	表示するデータはありません。これは通常、表示するのに必要なデー タを含むデータセットがないことを示しています。
00	コレクターサービスは実行されておらず、タブに表示されるデータは 信頼できません。インジケータに加えて、タブの背景もアクティブタ ブではない場合は赤で色付けされます。
49+	タブには、誤っている KPI またはノードがあります。インジケータ内 の数字は、エラーの数を示しています。数値が 9 を超える場合、9+と して表示されます。

インジケータ	説明
3	タブには、警告にある KPI またはノードがあり、誤って KPI またはノ ードはありません。インジケータの内側の数値は、いくつの警告があ るかを示しています。数値が 9 を超える場合、9+として表示されま す。
<ul> <li></li> </ul>	エラーや警告はありません。

テーブルの順序は、インジケータの優先順位の順序を示しています。一度に1つのインジケーター のみが表示されます。

次の章では、各タブの内容についてさらに詳しく説明します。

## 2.2.10.1. システム概要

システム概要タブには、以下のタブの概要ステータスが表示されます。

- セキュリティ KPI
- セキュリティ更新
- マルウェア保護
- バックアップ

	9 System Overview Node Overview	Security KPIs 🚯	Security Updates 🗸 Malware Protection 2	2 Backup ⊗	Maintenance System Tools			
	SECURITY KPIS	Security	SECURITY UPDATES	Security	MALWARE PROTECTION	Security	BACKUP	rrity
1	170 Findings		O Nodes with Issues		4 Nodes with Issues		O Nodes with issues	
3	Last collection: 10 months ago Previous collection: 10 months ago Affected areas		Last MCS-DC collection: 10 months ago Status		Last MCS-DC collection: 10 months ago		Service status: 🚫 Not available Last service status update: not available Backup	
4	Policy Settings Firewall	167	No areas requiring your attentio	n	Antimalware	1	~	
	Antimalware	2					No areas requiring your attention	

#### 図 71: 要約ウィジェット

タブに応じて、ウィジェットには、発見された総数(セキュリティ KPI)または問題が発生している ノードの数(セキュリティ更新、マルウェア保護とバックアップ)が表示されます - [1]を参照して ください。エラーや警告の有無にかかわらず、数字は常に合計数であります。そのため、[2]を参 照し、最も深刻な問題の番号のみを表示しているタブ上の番号は、サマリーウィジェットに表示さ れる番号と異なる可能性があります。

調査結果の数の下には、インジケータがでます。[3]を参照してください。セキュリティステータ スのタブには「最終コレクション」の日付と「前のコレクション」の日付が表示されている。「セ キュリティ更新」、「マルウェア保護」と「バックアップ」のタブには「サービスステータス」と 「最終サービスステータス更新」」の日付が表示される。この情報は、ウィジェットのデータの信 頼性を判断するのに役立ます。ABB My Control System - Data Collector modules (Malware Protection or Security Updates type) が有効になっている場合、それぞれのウィジェット上のこのデ ータは、最後の MCS-DC コレクション情報に置き換えられます。

最後に、影響を受けたエリア/状態が表示されます [4]。これは、エラーまたは警告がどの KPI エ リアにあるかを示します。

## 2.2.10.2. ノード概要

このタブは、ノードごとでの詳細情報を表す。アクティブ化されたモジュールとノードに割り当て られた機能に応じて、示されている情報はノードごとに異なる場合があります。

タブの左側には、システムユーティリティの一部として構成されたノードのリストがあります(シ ステムユーティリティの構成の詳細については、ドキュメント ref.[1]を参照)。任意のノードを選 択して、そのノードの詳細を表示します:

🖵 Node	
Search by node name	٩
800xAv6111-ACS1	
800xAv6111-ACS2	
800xAv6111-DC1	
800xAv6111-DC2	
800xAv6111-Gen1	
800xAv6111-Gen2	
800xAv6111-OW1	
800xAv6111-OW2	

## 図 72: ノードリスト

詳細はメインペインに表示されます。表示される可能なウィジェットは、最初に左から右にリスト され、次に次の章で上から下にリストされています。

## 2.2.10.2.1. ノードの詳細

このウィジェットは常に表示されます。

Name	800xAv6111-ACS2
DCS role	Server
Node Name	800xAv6111-ACS2.800xA
Description	Secondary Aspect Conn
C Reboot nod	e
A Force group	policies update
Open remot	e desktop session

図73:ノードの詳細ウィジェット

このウィジェットには、次の情報が表示されます。

- 名前
   MCS on-premise のノードの表示名。
- DCS
   ロールノードの DCS ロール(該当する場合のみが表示されます)。

- ノード名ノードの FQDN 名。
- 説明

MCS on-premise で指定されているノードの説明。説明が長すぎる場合、3 つのドット(…) が追加され、ツールチップが説明全体を示します。

- ウィジェットの下部には、そのノードの利用可能なアクションが表示されます:
- ノードを再起動します
   再起動コマンドをノードに送信します。



ノードを再起動することが安全であり、生産環境に影響を与えないことを確認し くてください。



ノードを再起動すると、同じノードを対象にしたり、同じノードで実行したりす る他のアクションが影響を受ける可能性があります。システムは、この場合の場 合、アクションがスケジュールされるのを防ぎます。ノードを再起動するとき に、他のアクションが実行されていないことを確認してください。

MCS On-Premise サーバーを再起動すると、進行中のアクションはバックグラウンドで実行され続けますが、MCS オンプレミスが利用できないときは、アクションを監視することはできません。

- 強制グループポリシーの更新

強制グループポリシーの更新 /カコマンドをノードに送信します。これは、ドメインで定義さ れているグループポリシーを再適用することです。

リモートデスクトップセッションを開きます

ノードへのリモートデスクトップ接続をセットアップするために使用できるリモートデスクト ップファイルを作成します。



アクションが開始された場合、アクションが完了するまで他のアクションが一時 的に無効になります。



その特定のアクションを実行するサービスが利用できないため、アクションが無 効になる場合があります。これは、たとえば再起動の時一時的に利用できないた めかもしれません。

#### 2.2.10.2.2. セキュリティ更新

このウィジェットは、ノードが WSUS モジュール のメンバーとしてマークされた時、または ABB My Control System - Data Collector モジュール (セキュリティ更新タイプ) が有効になっている時のみに表示される。

WSUS モジュールの場合:

SECURITY UPDATES		<b>()</b>
	Updates failed Updates needed Need reboot Updates installed	0 3 0 7
Last system report to WSUS	07.03.2022 16:02	2
Install security upo	lates and reboot	
🔁 Force WSUS check	-in	

図 74: セキュリティ更新ウィジェット (WSUS モジュール)

このウィジェットには、選択したノードの現在のセキュリティ更新インストールステータスが表示されます。

次の情報を示します(重大度の順に):

- インストールに失敗した更新の数はいくつですか。
- インストールする必要がある更新の数はいくつですか。
- インストール済みですが、完全にアクティブになるには再起動の必要がある更新の数はいくつですか。
- 正常にインストールされている更新の数はいくつですか。
- WSUS への最後のシステムレポートの日付と時刻

セキュリティの更新がインストールされるようにリストされていますが、ノードでそれを行おうと すると、更新が利用できないことになっているかもしれません。これは、WSUS サーバーがアッ プデートの完全なコンテンツをダウンロードしていないため、まだインストールできるようになら ないからかもしれません。

更新を正常にインストールした場合、正常にインストールされた更新の数が増加していない可能性 があります。これは、Windowsの更新が累積更新であるためであり、インストールされた更新は 以前にインストールされた更新に置き換えられます。

右上隅の情報アイコンをクリックすると、同じテキストが表示されます。

ウィジェットの下部には、そのノードの利用可能なアクションが表示されます:

- セキュリティの更新と再起動をインストールします

更新パッチを送信し、ノードにインストールされたコマンドを再起動します。全ての System 800XA および Symphony Plus の制御システムサービスが最初に停止されます。



更新アクションを実行する前に、確認ダイアログに慎重に表示されているメッセ ージをお読みください。

ノードを更新しても安全であり、生産環境に影響を与えないことを確認してくだ 、さい。



ノードを更新すると、同じノードでターゲットまたは実行する他のアクションが 影響を受ける可能性があります。システムは、この場合の場合、アクションがス ケジュールされるのを防ぎます。ノードを更新するときに、他のアクションが実 行されていないことを確認してください。

MCS On-Premise サーバーを再起動すると、進行中のアクションはバックグラウンドで実行され続けますが、MCS オンプレミスが利用できないときは、アクションを監視することはできません。

強制 WSUS チェックイン
 コマンドを送信して、ノードの現在のパッチステータスを WSUS サーバーにノードに報告します。



アクションが開始された場合、アクションが完了するまで他のアクションが一時 的に無効になります。



その特定のアクションを実行するサービスが利用できないため、アクションが無 効になる可能性があります。これは、たとえば再起動の時一時的に利用できない ためかもしれません。

ABB My Control System - Data Collector module には、



図 75: セキュリティ更新ウィジェット (ABB My Control System - Data Collector module)

このウィジェットには、選択したノードの現在のセキュリティ更新インストールステータスが表示 されます。

次の情報を示します(重大度の順に):

- 欠落している更新の数はいくつですか。
- 更新する必要があるアップデートの数はいくつですか。
- 正常にインストールされている更新の数はいくつですか。

セキュリティの更新は、集中管理システムが利用できないため、手動でインストール/更新する必要があります。

アップデートを正常にインストールした場合、正常にインストールされた更新の数が増加していない可能性があります。これは、Windowsの更新が累積更新であるためであり、インストールされた更新は以前にインストールされた更新に置き換えられます。



作成または更新されたノードのデータが表示されるまでに最大1時間かかること があります。

### 2.2.10.2.3. マルウェア保護

このウィジェットは、ノードが ePO または SEPM モジュールのメンバーとしてマークされている 時、または ABB My Control System - Data Collector モジュール (セキュリティ更新タイプ) が 有効になっている時のみに表示されます。

i

作成または更新されたノードのデータが表示されるまでに最大1時間かかること があります。

EPO モジュールの場合:

Agent		Allowlisting	
Version	✓ 5.7.8.262	Engine Version	✔ 8.3.7.19
Last Communicatior	✓ 19.10.2023 06:08	Solidification State	✓ Solidified
		Operation Mode	✓ Enabled
Antivirus		Local CLI Access	<ul> <li>Restricted</li> </ul>
Engine Version	<ul> <li>ENS 10.7.0.3468</li> </ul>	Policy Violations	✓ 0
Definition Version	✓ 5316.0	Last Inventory Report	✓ 18.10.2023 18:10

フィギュ76アマルウェア保護ウィジェット(ePOモジュール)

このウィジェットは、ノード上のすべての監視されている ePO 管理ソフトウェアのステータスを 示しています。

- エージェント

ePO エージェントのステータスがノードに展開されました。このセクションには、検出された バージョンのエージェントが表示され、エージェントが最後に ePO サーバーと通信したときに 表示されます。 このバージョンは、ローカル ePO メインリポジトリで利用可能なエージェントバージョンと比 較されます。バージョンが一致する場合、グリーンチェックマークが表示されます。 最後の通信では、値が1時間以上古くない場合、グリーンチェックマークが表示されます。こ れは ABB が推奨するデフォルト値です。KPI プロファイルを構成することにより、カスタム値 を設定できます。

- ウイルス対策

ノード上の ePO アンチウイルスソフトウェア(VSE/ENS)のステータス。このセクション は、ノードに対してアンチウイルス状態の監視が構成されている場合のみ表示されます。 このセクションには、ノードに検出されたアンチウイルスエンジン(ENS または VSE)の名前 とバージョンと、現在使用されているウイルス定義ファイルのバージョンが表示されます。 エンジンバージョンは、ローカル ePO メインリポジトリで利用可能なエンジンバージョンと比 較されます。バージョンが一致する場合、グリーンチェックマークが表示されます。 定義バージョンは、ローカル ePO メインリポジトリ(VSE)で利用可能なバージョンまたは作 成日(ENS)と比較されます。バージョンの比較では、バージョンがリポジトリ内のバージョ ンと一致する場合、バージョンの比較では、バージョンが5日以上古くない場合、緑色のチェ ックマークが表示されます。これは ABB が推奨するデフォルト値です。KPI プロファイルを構 成することでカスタム値を設定できます

- AllowListing

ノード上の ePO AllowListing ソフトウェア (SolidCore)のステータス。このセクションは、 ノードに対して AllowListing ステータスの監視が構成された場合にのみ表示されます。 セクションには、検出された AllowListing エンジンのバージョン、ノード凝固状態、エンジン の動作モード、Solidcore CLI へのアクセスの許可と不許可、過去 7 日間の AllowListing ポリ シー違反の数、およびノードが最後に在庫 EPO サーバーへ報告した時間が表示されます。 エンジンバージョンは、ローカル ePO メインリポジトリで利用可能なエンジンバージョンと比較されます。バージョンが一致する場合、グリーンチェックマークが表示されます。 凝固状態は、「凝固」状態が検出された場合、グリーンチェックマークを示します。 操作モードは、「有効」状態が検出された場合、緑色のチェックマークを示します。 ローカル CLI アクセスは、状態が「制限されている」状態が検出された場合、グリーンチェックマークを示します。 ポリシー違反は、過去7日以内に違反が検出されなかった場合、グリーンチェックマークを示 します。これは、ABB が推奨するデフォルト値です。KPI プロファイルを構成することによ り、カスタム値を設定できます。

最後のインベントリレポートは、値が5日以上古くない場合、Green Checkmark を示しま す。これは、ABBが推奨するデフォルト値です。KPI プロファイルを構成することにより、カ スタム値を設定できます。

SEPM モジュールの場合:

Agent Version	✓ 6.1.2	
Definition /ersion	✓ 2310105	
Last Communication	✓ 19.10.2023 08:41	

図 77: マルウェア保護ウィジェット (SEPM モジュール)

このウィジェットは、SEPM マルウェア保護ソリューションのステータスを示しています。

- エージェントバージョン ノードにインストールされた McAfee ePO または SEPM エージェントのバージョン。
   SEPM エージェントがノードで検出された場合、緑色のチェックマークが表示されます。
- 定義バージョン

ウイルス定義ファイル。定義ファイルは、ABB が推奨するデフォルト値であるグリーンチェックマークを表示するために、生後5日未満でなければなりません。KPI プロファイルを構成することにより、カスタム値を設定できます。

 最後のエージェントコミュニケーション 管理サーバーとのエージェントの最後の成功した通信の日付と時刻。最後のエージェント通信 が過去5時間以内にある場合、Green Checkmark が表示されます。これは、ABB が推奨する デフォルト値です。KPI プロファイルを構成することでカスタム値を設定できます

ABB My Control System - Data Collector module には、

MALWARE PRO	TECTION	0
Definition version	✓ 5211.0	
Last MCS-DC collection	✔ 06.07.2023 16:10	

図 78: マルウェア保護ウィジェット (ABB My Control System - Data Collector module)

- 定義バージョン

- 最後の MCS-DC コレクション

Windows Defender モジュールの場合:

Defender Product Info		Antivirus Status		
Product Version	4.10.14393.2248	Engine Version	1.1.12805.0	
Service Version	4.10.14393.2248	Definition Version	× 1.221.14.0	
Service Status	✓ Enabled	Real Time Protection	✓ Enabled	
Scan Info		Threats Detected	✓ 0 threats detected in	
Last Full Scan	× Not Detected		the last 30 days	
Last Quick Scan	✓ 17.05.2024 10:47			

フィギュ 79 アマルウェア保護ウィジェット (Windows Defender モジュール)

このウィジェットは、ノード上の監視されている Windows Defender アプリケーションのステー タスを示しています。

- ディフェンダー製品情報

ノードに展開された Windows Defender 製品の情報。このセクションには、製品とサービスの 検出されたバージョン、およびサービスのステータスが表示されます。 ステータスは、サービスが有効になっているときに緑のチェックマークを表示します。それ以 外の場合は赤十字が表示されます。

- スキャン情報

最後のスキャンの情報。セクションには、最後のフルスキャンの日時と最後のクイックスキャンが表示されます。

最後のスキャンが定義された制限内で実行された場合、緑のチェックマークを表示させます。 延期の場合は黄色の感嘆マーク、または最後のスキャンが検出されない場合は赤十字を示す。

i

期限切れの制限は、Windows のディフェンダー内で定義されています。設定され ていない場合、マルウェア保護 KPI は、期限切れの値が「不明」になるため、警 告を生成します。

- ウイルス対策ステータス

ノード上のアンチウイルス溶液のステータス。このセクションには、検出されたエンジンのバ ージョン、ウイルス定義バージョン、リアルタイム保護状態、および過去 30 日以内に検出さ れた脅威の数が表示されます。これは、ABB が推奨するデフォルト値です。KPI プロファイル を構成することでカスタム値を設定できます

定義バージョンは、5日以内にない場合は緑色のチェックマークで表示されます。そうでなければ、ABBが推奨するデフォルト値である赤十字で表示されます。KPIプロファイルを構成することでカスタム値を設定できます

リアルタイムの保護は、緑色のチェックマークで表示されます。それが有効になっている場合 は、赤十字で表示されます。

検出された脅威は、脅威が検出されていない場合、緑色のチェックマークで表示されます。そ うでなければ、赤十字で表示されます。

### **2.2.10.2.4.** バックアップ

このウィジェットは、ノードが NetVault、Rapid Recovery、または Cyber Backup モジュールの メンバーとマークされている場合にのみ表示されます。

### Quest Netvault の場合:

現在のコンピューターに割り当てられているバックアップジョブが1つしかない場合、シングルバ ックアップ用のバックアップウィジェットが表示されます。

BACKUP	
Name	VM-Backup
Last Run	✓ 31.10.2023 00:00
Last Successful Run	✓ 31.10.2023 00:00
Next Run	✓ Not Detected
Available Backups	2
	<ul> <li>Start backup</li> </ul>

図 80: Quest NetVault のシングルバックアップ付きバックアップウィジェット

ウィジェットには、次の情報が表示されます。

- 名前
   バックアップジョブの名前
- 最後の実行

バックアップジョブが最後に実行された日時

最後のバックアップジョブにエラーや警告がなかったときに、緑のチェックマークが表示され ます。

オレンジ色の感嘆符は、最後のバックアップジョブに警告があるがエラーはありません。 最後のバックアップジョブにエラーがあったときに赤十字が表示されます。

- 最後の成功

バックアップジョブが最後に正常に実行された日時。バックアップジョブは、実行中に警告や エラーがなかった場合に成功したと認められる。

最後の成功したバックアップが180日以上にならないときに、緑のチェックマークが表示されます。

オレンジ色の感嘆符は、最後の成功したバックアップが180日以上になったときに表示されます。

利用可能なバックアップが成功していない場合、赤十字が表示されます。

- 次の実行

バックアップジョブが実行される予定の次の実行日と実行時刻。

バックアップジョブがスケジュールされていないとき、または次のランタイムが将来になった ときに緑のチェックマークが表示されます。バックアップジョブがスケジュールされていると きにオレンジ色の感嘆符が表示されますが、次のランタイムは過去です

バックアップジョブがスケジュールされているときに赤十字が表示されますが、次のランタイ ム情報はありません。

- 利用可能なバックアップ

バックアップジョブのバックアップの数はいくつですか。



物理的なバックアップは通常、外部ストレージプロバイダーによって管理されま すが、インスタンスはバックアップジョブの履歴を反映し、Quest Netvault 自体 によって管理されます。各ソリューションには独自のライフサイクルルーチンが あるため、これらの数値は同期していない可能性があります。Quest Netvault に 有効なインスタンスを持つバックアップのみが利用可能なバックアップとして表 示されることに注意してください。 - バックアップを開始します

**バックアップ開始を**クリックすると、現在表示されているバックアップジョブを開始するため にリクエストが送信されます。確認ダイアログが表示されます。承認されると、リクエストは Quest NetVault に送信されます。



ノードをバックアップすることは安全であり、生産環境に影響を与えないことを 常に確認してください。



そのノードの再起動を求めるバックアップを開始するとき、同じノードでターゲットしている、または実行している他のアクションが影響を受ける可能性があります。システムは、この場合の場合、アクションがスケジュールされるのを防ぎます。バックアップを開始するときに、他のアクションが実行されていないことを確認してください。



バックアップには、そのノードの再起動が含まれる場合があります。MCS onpremise サーバーのバックアップ時に進行中のアクションは引き続きバックグラ ウンドで実行されますが、MCS オンプレミスが利用できない間、アクションを監 視することはできませんから、ご検討ください。



アクションが開始された場合、アクションが完了するまで他のアクションが一時 的に無効になります。



その特定のアクションを実行するサービスが利用できないため、アクションが無 効になる可能性があります。これは、たとえば再起動の時一時的に利用できない ためかもしれません。

複数のバックアップ用のバックアップウィジェットは、現在のコンピューターに1つ以上のバック アップジョブが割り当てられている場合に表示されます。

BACKU	Ρ			
NAI	ME	LAST RUN	NEXT RUN	ACTIONS
Data	a-Backup	16.11.2023 00:00	31.10.2023 00:00	<ul> <li>Start backup</li> </ul>
VM-	Backup	31.10.2023 00:00	-	<ul> <li>Start backup</li> </ul>

図 81: Quest NetVault の複数のバックアップを備えたバックアップウィジェット

ウィジェットには、単一のバックアップ用のバックアップウィジェットのプロパティのサブセット が表示されます。

各バックアップジョブの色表示は、ジョブの詳細のすべてのプロパティに基づいて評価されます。 重大度が最も高い指標が示されています。

次の特性が示されています。

- 名前
- 最後の実行
- 次の実行

開始ジョブがクリックされると、対応するバックアップジョブを開始するためにリクエストが送信されます。確認ダイアログが表示されます。承認されると、リクエストは Quest NetVault に送信されます。

バックアップジョブの名前をクリックすると、モーダルダイアログで詳細が開きます。

Backup job details	••
Name	VM-Backup
Last Run	✔ 31.10.2023 00:00
Last Successful Run	✔ 31.10.2023 00:00
Next Run	✓ Not Detected
Available Backups	2

図 82: Quest Netvault のバックアップウィジェットの詳細

ここに示されている情報は、単一のバックアップのバックアップウィジェットの情報と一致しま す。

### Acronis Cyber Protect には:

現在のコンピューターに割り当てられたバックアップ計画が1つしかない場合、シングルバックア ップ用のバックアップウィジェットが表示されます。

BACKUP	
Name	800xAv6111-OW1 Full Backup
Last Run	✓ 09.12.2022 22:00
Last Successful Run	09.12.2022 22:00
Next Run	✓ 17.11.2023 22:00
Backup Type	Disk

図 83: Acronis Cyber Protect 用のシングルバックアップ付きバックアップウィジェット

- 名前
   バックアップ計画の名前
- 最後の実行

バックアップ計画が最後に実行された日時
 最後のバックアップ計画にエラーや警告がなかったときに、緑のチェックマークが表示されます。
 オレンジ色の感嘆符は、最後のバックアップ計画に警告があるがエラーはなかったときに表示されます。
 最後のバックアップ計画にエラーがあったときに赤十字が表示されます。

最後の成功

バックアップジョブが最後に正常に実行された日時。バックアッププランは、実行中に警告や エラーがなかった時に成功したと認られます。 最後の成功したバックアップが180日以上にならないときに、緑のチェックマークが表示され ます。 オレンジ色の感嘆符は、最後の成功したバックアップが180日以上古いときに表示されます。 利用可能なバックアップが成功していない場合、赤十字が表示されます。 次の実行

バックアップ計画が実行される予定の次の実行日と時刻。 バックアップ計画がスケジュールされていないとき、または次のランタイムが将来的にあると きに緑のチェックマークが表示されます

バックアップ計画がスケジュールされているときにオレンジ色の感嘆符が表示されますが、次 のランタイムは過去です

バックアップ計画がスケジュールされているときに赤十字が表示されますが、次のランタイム 情報はありません。

バックアップタイプ
 このバックアッププラン用に構成されたバックアップのタイプ。

複数のバックアップのバックアップウィジェットは、現在のコンピューターに割り当てられている バックアッププランが複数ある場合に表示されます:

BACKUP

NAME	LAST RUN	LAST SUCCESSFUL RUN	NEXT RUN
800xAv6111-OW1 Full Backup	09.12.2022 22:00	09.12.2022 22:00	17.11.2023 22:00
800xAv6111-OW2 Full Backup	09.12.2022 22:00	09.12.2022 22:00	17.11.2023 22:00

図 84: Acronis Cyber Protect 用の複数のバックアップを備えたバックアップウィジェット

ウィジェットには、単一のバックアップを備えたバックアップウィジェットのプロパティのサブセットが表示されます。

各バックアップジョブの色表示は、ジョブの詳細のすべてのプロパティに基づいて評価されます。 重大度が最も高い指標が示されています。

次の特性が示されています。

- 名前
- 最後の実行
- 最後に成功した実行
- 次の実行

バックアップ計画の名前をクリックすると、モーダルダイアログで詳細が開きます:

Backup plan details		×
Name	800xAv6111-OW1 Full Backup	
Last Run	✔ 09.12.2022 22:00	
Last Successful Run	() 09.12.2022 22:00	
Next Run	✔ 17.11.2023 22:00	
Backup Type	Disk	
		Close

図 85: Acronis Cyber Protect のバックアップウィジェットの詳細

ここに示されている情報は、単一のバックアップのバックアップウィジェットの情報と一致します。

クエストの迅速な回復のため:

ast Snapshot	✓ 28.02.2024 13:00	
ast Successful Base Snapshot	✓ 01.02.2024 13:00	
ast Successful Incremental Snapshot	✓ 28.02.2024 13:00	
lext Snapshot	✓ 29.02.2024 13:00	
gent Status	✓ Online	

図 86: バックアップウィジェット

このウィジェットは、このノードの迅速な回復によって報告された最新のステータスを示しています。

次の特性が示されています。

- 最後のスナップショット
   このノード用に最後のスナップショットが作成されたときのタイムスタンプは、撮影され
   たスナップショットの種類に関係なく。
- 最後の成功したベーススナップショット
   このノード用に最後のベーススナップショットが作成されたときのタイムスタンプ。
- 最後に成功した増分スナップショット
   このノードに対して最後に増分スナップショットが作成されたときのタイムスタンプ。
- 次のスナップショット
   このノード用に最後の増分スナップショットが作成されたタイムスタンプ。
- エージェントステータス
   ノード上の迅速な回復エージェントのステータス。

## 2.2.10.2.5. メンテナンス

このウィジェットは常に表示されます。

MAINTENANCE							
TASK	STATE	STATE DETAILS	started $\downarrow$	FINISHED			
Run Group Policy Update Running		10% of activity: "Force Group Policy Update" completed.	28.12.2021 14:01:05				
Run Update Status Finished Report		Node 800xAv6111-OW2 has been forced to send the current update report to WSUS	28.12.2021 13:59:25	28.12.2021 13:59:50			
Restart Computer	start Computer Finished Reboot of node 800xAv6111-OW2 completed		28.12.2021 13:55:55	28.12.2021 13:58:55			
Install Security Updates Finished		Finished Node 800xAv6111-OW2 has been updated and is back online		09.12.2021 15:39:15			
			items per page: 10 🛛 👻	1-4 of 4 < >			

図 87: メンテナンスウィジェット

このウィジェットは、ノードで実行されたメンテナンスアクションが左から右にリストされていることを示しています。

状態
 メンテナンスアクションのステータスに関する色表示。

- タスク

実行されたメンテナンスタスク。

- 状態

メンテナンスタスクの状態。

- 状態の詳細

メンテナンスタスクの詳細。

- 始まった

タスクが開始されたとき。

終了した

タスクが終了したとき。

### 2.2.10.2.6. アスペクトディレクトリステータス

このウィジェットは、アスペクトサーバーとして機能する System 800xA ノードに対してのみ表示され、System 800xA からデータを収集するときに拡張クエリモードがアクティブになります。

ASPECT DIRECTORY STATE								
SERVER	ROLE	CONNECTED CLIENTS	OBJECT COUNT					
800xA-ASCS1	Primary	8	1001					
800xA-ASCS2	Fallback	8	1001					

図 88: アスペクトディレクトリ状態ウィジェット

このウィジェットは、すべてのアスペクトサーバーのアスペクトディレクトリの開始を示していま す。現在、どのサーバーがマスターとしてアクティブであり、どのサーバーがスレーブとして機能 しているかを示しています。また、各サーバーのアスペクトディレクトリで利用可能なアスペクト オブジェクトの量だけでなく、各サーバーの接続クライアントの数も表示されます。アスペクトオ ブジェクトの数は、すべてのサーバーで同じでなければなりません。そうでない場合、それはアス ペクトシステムの問題を示します。

## 2.2.10.2.7. 800XA サービス

このウィジェットは、サーバーとしてマークされ、少なくとも1つのサービスを実行している System 800xA ノードに対してのみ表示されます。

SERVICE	LAST UPDATE
Event Collector	28.12.2021 14:05:21
OpcDA_Connector	28.12.2021 14:05:21

図 89:800XA サービスウィジェット

このウィジェットには、800XA サービスのステータスが表示されます。サービスのリストは長い ため、デフォルトでは誤ったサービスのみが表示されます。すべての 800XA サービスを表示 して、アスペクトシステム内のすべてのサービスをリストします。

### 2.2.10.2.8. 基本的な歴史

このウィジェットは、基本的な履歴機能を提供するシステム 800xA ノードに対してのみ表示され、システム 800xA からデータを収集するときに拡張クエリモードがアクティブになります。

Basic history	✓ 100% sync
Basic History on 800XAV6111-ACS1	100% sync
Basic History on 800XAV6111-ACS2	100% sync

図 90: 基本的な履歴ウィジェット

このウィジェットは、800XA システムの基本履歴プロバイダーのステータスを示しています。基本的な履歴プロバイダーは常に同期する必要があります。そうでない場合、それはシステムの基本的な履歴の問題を示しています。

## 2.2.10.2.9. 800XA バックアップステータス

このウィジェットは、役割アスペクトサーバーを備えたシステム 800XA ノードのみで表示され、 機能がバックアップステータスデータを収集したときに管理者によってアクティブ化されます。

800XA BACKUP STATUS	
Last Successful Backup	✓ 15.11.2023 02:00
Last Backup	✔ 15.11.2023 02:00
Last Backup Size	✓ 414 kB
Last Backup Warnings	✓ 0
Last Backup Errors	✓ 0

図 91:800XA バックアップステータスウィジェット

このウィジェットは、システム 800XA で取得したシステムバックアップのステータスを示しています。バックアップが取得されていない場合、またはバックアップ情報が収集されていない場合、エラーが表示されます。少なくとも1つのシステムバックアップが検出された場合、次の情報が表示されます。

- 最後のバックアップが成功しました

最後の成功したバックアップが取得された日付を示します。エラーも警告もなく、データがバ ックアップされていない場合、バックアップは成功したと見なされます。 60日以内のバックアップが成功したときに緑のチェックマークが表示されます。 バックアップが成功したが 60日以上の場合、オレンジ色の感嘆符が表示されます。 成功したバックアップが存在しない場合、赤十字が表示されます。

最後のバックアップが成功しました
 最後の成功したバックアップが取得された日付を示します。
 60日以内のバックアップが存在すると、緑色のチェックマークが表示されます。
 最後のバックアップが 60日以上古いときに、オレンジ色の感嘆符が表示されます。

- 最後のバックアップサイズ

最後のバックアップでバックアップされたデータの量を示します。 データがバックアップされたときに緑のチェックマークが表示されます。 データがバックアップされていないときに赤十字が表示されます。

- 最後のバックアップ警告
   最後のバックアップ中の警告数を表示します。
   最後のバックアップ中に警告が発生しなかったときに緑のチェックマークが表示されます。
   最後のバックアップ中に警告が発生したときに赤十字が表示されます。
- 最後のバックアップエラー 最後のバックアップ中のエラー数を表示します。 最後のバックアップ中にエラーが発生しなかったときに緑のチェックマークが表示されます。 最後のバックアップ中にエラーが発生したときに赤十字が表示されます。

### 2.2.10.3. セキュリティ KPI

セキュリティ KPI ページは、パフォーマンスと健康 KPI のページと同じように構築されます。3 つの異なるセクションが表示されます:

- 左上の円グラフは、選択したデータセットのすべての KPI 結果をわかりやすく表示します。このカテゴリーからレポートを作成/アクセスするには、レポートボタンをクリックします。選択したカテゴリまたはすべての KPI をエクスポートするには、[KPI 結果をエクスポート] ボタンを使用します。
- 右上のトレンドグラフは、時間の経過とともに結果がどのように変化したかを概観できます。
- 個々のチェックの結果を示す KPI を下部に表示します。

ナビゲーションと KPI タブのさまざまなビューの詳細については、の章を参照してください 2.2.7 概要 エリア。



図 92: セキュリティ KPI

2.2.10.4. セキュリティ更新

**MCS on-premise** の他のビューとは対照的に、このタブは、**KPI** 指向ではなく、ド ーナツチャートとトレンドデータノード指向を示しています。

以下の情報が表示されます:

- 左上の円グラフは、選択したデータセットのノードステータスをわかりやすく表示します。選択したカテゴリまたはすべての KPI をエクスポートするには、[KPI 結果をエクスポート] ボタンを使用します。
- 右上のトレンドグラフは、ノードのステータスが時間とともにどのように変化したかを概観します。
- 個々のチェックの結果を示す KPI を下部に表示します。

ナビゲーションと KPI タブのさまざまなビューの詳細については、 の章を参照してください 2.2.7 概要 エリア。

System Overview Node Overview Security KPIs	Security Upd	lates 🧕 Mal	ware Protection	n 🟮 🛛 Backup 🗸	Maintenance	System Tools						🚥 te 📰
Service status:  Running Last service status update: 17.02	2025 12:00											
NODE STATUS	0 C	NODE TRENI	0									
		15										_
		12										
Total number of nodes	14	6										
Nodes with warning	14	3										
		•	Jan 13	Jan 17	Jan 21	Jan 25	Jan 29	Feb	Feb 05	Feb 09	Feb 13	Feb 17
Expo	rt KPI results ~											)
CLIENT KPI					SERVICE PI	ROVIDER KPI						
					_							
Security Update Status Updates missing			_	14								
			2	Show all 5 KPIs					~			
											Sho	are all 4 KDIe

図 93: セキュリティ更新

## 2.2.10.5. マルウェア保護

MCS on-premise の他のビューとは対照的に、このタブは、KPI 指向ではなく、ド ーナツチャートとトレンドデータノード指向を示しています。

以下の情報が表示されます:

- 左上の円グラフは、選択したデータセットのノードステータスをわかりやすく表示します。選択したカテゴリまたはすべての KPI をエクスポートするには、[KPI 結果をエクスポート] ボタンを使用します。
- 右上のトレンドグラフは、ノードのステータスが時間とともにどのように変化したかを概観します。
- 個々のチェックの結果を示す KPI を下部に表示します。

ナビゲーションと KPI タブのさまざまなビューの詳細については、の章を参照してください 2.2.7 概要 エリア。



図94:マルウェア保護

## **2.2.10.6.** バックアップ

MCS on-premise の他のビューとは対照的に、このタブは、KPI 指向ではなく、ド ーナツチャートとトレンドデータノード指向を示しています。

以下の情報が表示されます:

- 左上の円グラフは、選択したデータセットのノードステータスをわかりやすく表示します。選択したカテゴリまたはすべての KPI をエクスポートするには、[KPI 結果をエクスポート] ボタンを使用します。
- 右上のトレンドグラフは、ノードのステータスが時間とともにどのように変化したかを概観します。
- 個々のチェックの結果を示す KPI を下部に表示します。

ナビゲーションと KPI タブのさまざまなビューの詳細については、の章を参照してください 2.2.7 概要 エリア。

System Overview Node Overview Security KPIs      Security Upc     Service status:      Running     Last service status update: 03.12.2024 13:57	lates 📤 Malware Protection 😕 Backup 🗸	Maintenance System Tools			<mark>⊡ %</mark> #
QUEST RAPID RECOVERY PROTECTION STATUS	NODE TREND				
Total number of nodes a Nodes passed 3	2 2 1 0 Aug	Seo	oct	Tory	Dec
Export KPI results ~	0				)
CLIENT KPI		SERVICE PROVIDER KPI			
~			~		
	Show all 2 KPIs				Show all 1 KPIs

図 95: バックアップ

### 2.2.10.7. メンテナンス

このタブは、すべてのノードの包括的な概要を示しており、その状態と詳細で実行された最後のア クションを示し、アクションを実行できます。最も使用されるアクションは直接選択に使用できま す。3つのドット(・)を使用してポップアップメニューを開くことで、使用されないアクション が使用できます。

IAINTENANCE						
NODE	LAST ACTION	STATE	STATE DETAILS	ACTIONS		
800xAv6111-ACS2	Restart Computer	Finished	Reboot of node 800xAv6111-ACS2 completed	C Reboot	🕑 Update	
800xAv6111-DC1				C' Reboot	🖄 Update	Force GP Update
800xAv6111-DC2				C Reboot	🕑 Update	C Force WSUS check-in
800xAv6111-OW1	Restart Computer	Finished	Reboot of node 800xAv6111-OW1 completed	C Reboot	🖄 Update	
800xAv6111-OW2	Run Group Policy Update	Finished	Group policies on Node 800xAv6111-OW2 have been updated	C Reboot	별 Update	
BackupServer (Acronis)				C Reboot		

図 96: メンテナンス

アクションに関する詳細情報を取得するには、次の章を参照してください:

- 再起動とフォース GP の更新については、章で説明します 2.2.10.2.1
- 更新と強制 WSU のチェックインについては、章 2.2.10.2.2 で説明される。

- バックアップについては、章 2.2.10.2.4 で説明されます

## **2.2.10.8.** システムツール

このタブは次の機能を提供します。

#### 2.2.10.8.1. システムリモートアクセス

これにより、ドメイン内の事前定義されたユーザーを有効にすることができ、リモートアクセスに使用できます。

SYSTEM REMOTE ACCESS	ල Ope	n Remote Access Web Interface		
ACCOUNT NAME	STATUS	PASSWORD	EXPIRATION	ACTIONS
800xAv611.local\800xAv611.local\SOC	◎ Locked			Activate
800xAv6111.local\RemoteService	✓ Enabled	🧿 💾	2h 58m 57s Extend	Deactivate

図 97: システムリモートアクセスウィジェット

左から右へ、ウィジェットが表示します。

- アカウント名 リモートアクセスユーザーのアカウント名。
- 状態
   アカウントがロックまたは有効になっている場合。
- パスワード アカウントの一時的なパスワード。
- 有効期限 アカウントが期限切れになるまで、どのくらいの時間が残っていますか
- アクション
   アカウントをアクティブ化または非アクティブ化するアクション。

アクティブ化をクリックすると、確認ダイアログが表示されます。

Activate account		×
You are about to activate account. Continue?		
	Cancel	Activate account

図 98: アカウント確認ダイアログをアクティブ化します

Activate アカウントがクリックされると、ロックされたアカウントが有効になり、このアカウントの新しいパスワードが生成されます。生成された新しくパスワードの長さは、 SystemAccessAction サービスの設定ごとです。また、有効期限タイマーが開始されます。有効期

SystemAccessAction サービスの設定ことです。また、有効期限タイマーが開始されます。有効期限に使用される時間は、システムリモートアクセスモジュール設定で設定されています。

アカウントがアクティブ化されると、このアカウントに対して追加のアクションを実行できます:

表 3: システムリモートアクセスアクションアイコン

アクション	説明
•	生成されたパスワードを表示します
8	生成されたパスワードを非表示にします
æ	パスワードをクリップボードにコピーします
[OB]	有効期限の時間をリセットします
Deactivate	アカウントを非アクティブ化します。



アクションが開始された場合、アクションが完了するまで、そのアカウントの他 のアクションは一時的に無効になります。



その特定のアクションを実行するサービスが利用できないため、アクションが無 効になる可能性があります。これは、たとえば再起動の時一時的に利用できない ためかもしれません。

リモートアクセス Web インターフェイス、通常は RAP VSE Web インターフェイスへのリンク は、ウィジェットの右上隅にあります。このリンクをクリックすると、オープンリモートアクセ ス Web インターフェイスには、開く前に開く URL が表示されます:

Open Remote Access Web Interface	×
You are about to leave My Control System and open Remote Access web interface (https://192.168.0.1:8445). Continue?	
Cancel	ntinue

図 99: リモートアクセス Web インターフェイス確認ダイアログを開きます

[続行]をクリックすると、ブラウザの新しいタブで Web インターフェイスが開きます。

### 2.2.10.8.2. 植物の分離

このウィジェットにより、ユーザーはシステムを配置したり、分離モードから外したりできます。 通信が現在許可されている場合(アダプターまたはファイアウォールは隔離モードではありません)、グリーンラベルで表示されます。

ADAPTER	STATE	ACTIONS
adapter1 - host1	Allowed	S Block
adapter2 - host2	Allowed	S Block

図 100: ネットワーク通信が許可されています - ネットワークアダプターの例

an de la constante de la const		
CONNECTION	STATE	ACTIONS
Firewall Policy 1-FW1	Blocked	V Allow
Firewall Policy 2-FW2	Allowed	S Block

図 101: ネットワーク通信が許可されています - ファイアウォールの例

**ブロック**をクリックすると、ネットワーク通信が制御システムへの通信を無効にすることにより、 システムが隔離モードになります。孤立モードになると、ウィジェットのステータスがそれに応じ て更新されます。

[許可]をクリックして、ネットワーク通信を有効にします。



その特定のアクションを実行するサービスが利用できないため、アクションが無 効になる可能性があります。これは、たとえば再起動の時一時的に利用できない ためかもしれません。



植物の分離の構成に応じて、ネットワーク通信をブロックするとシステム操作に影響 を与える可能性があります。

## 2.2.11. 在庫

在庫カテゴリは、4 つのタブで構成されています。

- 1. ハードウェアライフサイクル (ハードウェアライフサイクルの分析結果を示す)
- 2. 制御システムのライフサイクル (インストールされている制御システムのバージョンのライフ サイクルを表示)
- 3. アセット(各カテゴリーの詳細と分析結果とともに、全アセットの概要を表示する
- 4. コントロール構造(コントローラーに関する概要を示す)
- 5. ソフトウェア (ABB およびサードパーティのソフトウェアが設定されたすべてのコンピュータ を表示する)
- 2.2.11.1. ハードウェアライフサイクル

「ハードウェアライフサイクル」タブには、ライフサイクル分析のすべての結果が表示されます。 概要領域は、2 つの異なるウィジェットで構成されています。

- 左上の円グラフは、最新のインベントリー情報からライフサイクルの全段階をわかりやすく示しています。このカテゴリーからレポートを作成/アクセスするには、レポートボタンをクリックします。
- 下部の KPI は、個々のコンポーネントのライフサイクルフェーズを示します。

Hardware Lifecycle Assets Control Structure Software		<b>=</b>
HARDWARE LIFECYCLE PIE CHART		
Total checks 22 Obsolite 2 Active 18 Visual inspection required 2 Provided 19 Provided 19		
OBSOLETE	ACTIVE	VISUAL INSPECTION REQUIRED
Рмябокот 🖓 1	AI815	5 SV0180A\0180A
рмв64к01 🖉 👔 👔	D0801	1
1	D0810	4

図 102: ハードウェアライフサイクル - グループ表示

グループの表示では、現在のライフサイクルステータス(アクティブ、クラシック、限定、時代遅 れ)に従ってデバイスが分類されます。完全に判定できない装置は「目視検査が必要」に分類され ます。目視検査0要なモジュールのデバイスタイプを設定する方法については、章を参照してく ださい。

すべてのグループに、デバイスの名前と見つかったデバイスの数が表示されます。さらに、インジ ケーターは、どのデバイスで交換が可能かを示します。

正確なモジュールのバージョンが特定できないが、すべてのモジュールのバージョンが同じライフ サイクルステータスを持つ場合、インジケーターがデバイス名の横に表示され、カーソルを合わせ るとツールチップが表示されます。

	LIMITED		
- B	CS513 (j)	1	

図 103: ハードウェアライフサイクルのツールチップ

デバイスをクリックすると、追加情報のポップアップが開きます。

CI861			×				
Device Type:	CI861	Replacement Type:	C1870				
Description:	VIP Communication Interface with to Ethernet Ports	Replacement Description:	VIP Communication Interface with two				
Number of devices:	54		Ethernet Ports				
Lifecycle Phase 2023:	Classic	Replacement Lifecycle Phase:	Active				
Lifecycle Phase 2024:	Classic	Replacement Part Number:	3BSE088499R1				
Lifecycle Phase 2025:	Classic						
Part Number:	3BSE058590R1						
Control Structure:	te Show device						
Additional information	n						
Replaced by CI870K01. The CI861 unit is a communication interface with two Ethernet ports that mainly are intended for TCP/IP and UDP/IP based VIP communications in AC 800M/AC 800PEC. CI861 can be used for fast communication between AC 800M/AC 800PEC controllers and communication with other VIP enabled equipment, e.g. AC 450RMC controller, IBA logger, ARGUS logger, U- Gauge device, level 2 systems etc.							
			Close				

図 104: ハードウェアライフサイクル - ポップアップ

リスト表示では、すべてのデバイスと追加情報が1つの統合リストに表示されます。リストは、ラ イフサイクルステータスが最も悪く(時代遅れ)、デバイス数が最も多いデバイスが上に表示され るように、降順にソートされます。

デバイス名をクリックすると、追加情報のポップアップが開きます。

	DEVICE TYPE	DESCRIPTION	NUMBER OF DEVICES	PART NUMBER	LIFECYCLE PHASE
~	РМ866К01 (8	CPU, 133 MHz, 64 MB	8	3BSE050198R1	Limited Replacement available
	PM866AK01	CPU, 133 MHz, 64 MB		3BSE076939R1	Active
>	С1854АК01 🕻 🗄	Profibus DP/V1 interface	10	3BSE030220R1	Limited Replacement available
>	CI861 况	VIP Communication Interface with to Ethernet Ports	54	3B5E058590R1	Classic Replacement available
>	РМ864АКО1 🖁	CPU, 96 MHz, 32 MB	26	3BSE018161R1	Classic Replacement available
	DI811	2x8 channels 48V Digital input	347	3BSE008552R1	Active
	D1830	Digital Input 24V d.c. SOE	83	3B5E013210R1	Active
	AI810	Analog Input 8 channels	127	3B5E008516R1	Active
	DP840	Pulse Counter or Frequency	11	3B5E028926R1	Active
	D0820	Digital Output, relay, normally open	462	3B5E008514R1	Active
	CI801	Profibus FCI S800 Communication Interface	69	3BSE022366R1	Active

図 105: ハードウェアライフサイクル - リスト表示

アセットインベントリーデータが現在のインストールと一致しない場合は、インベントリーデータ をクリアし、最新のコレクションファイルを再アップロードしてください。このタブの上部に表示 されているバナーをクリックするか、直接インベントリーのデータセットタブに進み、プロセスを 開始します。

×

図 106: 誤ったアセットインベントリーデータのバナー

0 If the asset Inventory data does not match your current installation on site, please "clear inventory data" and re-upload your latest collection file. Click on the banner to go to the Inventory data sets to initiate the process

### 2.2.11.2. 制御システムのライフサイクル

制御システムのライフサイクルタブは、ハードウェアのライフサイクルと同様に、インストールされている ABB Control System のライフサイクル分析の結果を示します。

CONTROL SYSTEM LIFECYCLE PIE CHART	
Total checks 2 Active 2	
ACTIVE	
800xA 6.0.3 System	
Additional ABB Licenses - Permanent	

図 107:制御システムのライフサイクル

## 2.2.11.3. アセット

「アセット」タブでは、制御システムで見つかったすべてのアセットと、さまざまな KPI カテゴ リ(パフォーマンス、ソフトウェア、セキュリティ)におけるそれらのステータスに関する概要が 表示されます。各カテゴリーの総合結果は、エラーと警告の合計であり、最悪の結果の色に一致す るラベルが付けられます。エラーと警告の正確な数を別々に見るには、所見の数にカーソルを合わ せます。このビューでは、エラーと警告のみが表示されます。エラーや警告がない場合は、緑色の チェックマークが表示されます。所見数をクリックすると、各カテゴリーの KPI 分析に直接ジャ ンプし、グリッドビューで KPIs を表示することができます。

ASSET INVENTORY						🛓 Export	to xis 🕞 Merge assets 🛛 🐻 Resto	re asset + Add Asset
DEVICE NAME 1	DATA	ROLE	IP ADDRESS	LAST UPDATE	PERFORMANCE	SOFTWARE	SECURITY	ACTIONS <b>T</b>
800xAv6111-AC51	SystemUtilit			23.08.2023 12:44:49				<b>P</b> :
800XAV6111-ACS1	MCS-DC (2.7)	AC 800M, Aspect Server Primary	172.16.4.32, 1	06.07.2023 21:00:07	3 findings	×	17 findings	<b>•</b> :
800XAV6111-AC52	MCS-DC (2.7	AC 800M, Aspect Server, IM Ser	172.16.4.33, 1	22.08.2023 08:40:28	2 findings	~	5 findings	<b>P</b> :
800xAv6111-AC52	SystemUtilit			22.08.2023 08:40:28				₽ :
800xAv6111-DC1	SystemUtilit			22.08.2023 08:40:28	-	-	-	₽ :
800XAV6111-DC1	MCS-DC (2.7)	Domain Controller, DomainNam	172.16.4.30,	06.07.2023 21:00:07	4 findings		23 findings	₽ :
800XAV6111-DC2	MCS-DC (2.7)	Backup Domain Controller, Dom	172.16.4.31, 1	06.07.2023 21:00:07	2 fingings		6 findings	₽ :
800xAv6111-DC2	SystemUtilit			22.08.2023 08:40:28	- 2 Errors			₽ :
800XAV6111-GEN1	MCS-DC (2.7)	Member Workstation	172.16.4.38	06.07.2023 21:00:07			17 findings	₽ :
800xAv6111-Gen1	SystemUtilit			22.08.2023 08:40:28				
						10	tems per page: 10 💌 1-10	of 56 < >

図 1082: アセットインベントリーのウィジェット



アセットによっては、ウィジェットに複数回表示される場合があります(アセット に時間の経過とともに変更が生じたため)。リストをクリーンアップするために、以 下のオプションが用意されます。

- 個別に削除
- 2. 「インベントリーデータを削除」機能(章 在庫 2.2.13.2.2)を使用して、すべてのアセットを削除する

以下のオプションは、1つのアセットに対して追加メニューで利用できます:

- コメント
- アセットの詳細を編集する 編集モードを有効にすると、アセットの詳細ビューにリダイレクトされる
- 別のアセットとマージ-このオプションは、手動で追加したアセットでは使用できない
- マージを編集 このオプションは、すでに他のアイテムとマージされているアセットに対して 表示される
- 削除-アセットをシステムから削除できる

₽ :
🞽 Edit asset details
- Derge with another asset
- <u> </u> Delete

図 109: アセットオプション

空のコメントアイコンはコメントを追加できる可能性があることを示し、塗りつぶされたアイコン はすでにコメントが追加されていることを示します。アイコンにカーソルを合わせると、ツールチ ップにコメントが表示されます。

₽	•
	l accot
manually added	asset

図110:アセットコメント

コメントを追加するには、空のコメントアイコンをクリックしてください。

Add comment		×
Name		
10_3_9B_TS01		
Comment *		
	Cancel	Add

図 111: コメントを追加

記入されたコメントアイコンをクリックすると、誰がいつコメントを更新したかを確認したり、更 新することができます。

Edit comment		×
Name 10 3 9B TS01		
Updated 20.10.2022 12:13:35		
Updated by Admin		
Comment *		
Manually added asset		
	Cancel	Update
		opeace

図112:コメントの編集

「別のアセットとマージ」オプションを選択すると、選択したアセットの詳細と、マージ可能なア セットのリストがドロップダウン表示されます。ドロップダウンからアセットを選択し、「マー ジ」をクリックします。選択されたアセットがサマリーセクションに表示されます。マスターであ るアセットには、アセット名の横に青いラベルが表示されます。

他のアセットをマスターに設定する場合は、「マスターとして設定」ボタンを使用します。マージ すべきアセットの中に MCS-DC アセットがある場合、このアセットだけをマスターに設定するこ とができます。アセットを追加

アセットを削除し、マージしない場合は「x」アイコンを使用します。

「保存」をクリックして選択を確定します。

Merge with another asset						×
Merging will result in creating	a new asset with the properti	es from the selected items.	Select from the dropdown an asse	t to be merged:		
Select device to be merged	~ Merge					
Summary						
These assets will be merged to - if MCS-DC asset(s) will be me - if there is no MCS-DC asset, o	ogether after saving. Use the ' erged with PNM and/or SU ass only PNM asset can be set as r	'set as master" button to d set(s), only MCS-DC asset c naster	efine the master based on the follo an be set as master	wing rules:		
DEVICE NAME	DATA COLLECTOR	DEVICE TYPE	IP ADDRESS	LAST UPDATE		
800XAV6111 Master	MCS-DC (2.7)	Computer	172.16.4.31, 172.17.4.31	06.07.2023 21:00:07	Set as master X	
800XAV6111-DC1	MCS-DC (2.7)	Computer	172.16.4.30, 172.17.4.30, 2.2.2.2	06.07.2023 21:00:07	Set as master X	_
					Cancel S	iave

図 113: 他のアセットとのマージ

アセットがすでにマージされている場合は、「マージを編集」オプションが表示されます。

Q	:
🞽 Edit asset detai	ils
D- Edit merging	
<u> </u> Delete	

図 114: マージ編集

「別のアセットとマージ」で利用可能なすべてのオプションがここにもあります。さらに、「すべてのアセットのマージを解除」ボタンを使って、すべてのアセットをアンマージすることも可能です:

Edit merging					:	×
Late merging						
You can merge additional asse	ets, remove an asset or unmer	ge everything				
Add additional asset						
Select from the dropdown an	asset to be merged:					
Select device to be merged						
Search by device name	✓ Merge					
Summary						
These assets will be merged t	ogether after saving. Use the	'set as master" button to defin	e the master based on the follo	wing rules:		
<ul> <li>if MCS-DC asset(s) will be me</li> <li>if there is no MCS-DC asset,</li> </ul>	erged with PNM and/or SU ass only PNM asset can be set as r	iet(s), only MCS-DC asset can b naster	e set as master			
DEVICE NAME	DATA COLLECTOR	DEVICE TYPE	IP ADDRESS	LAST UPDATE		
AC13_RED	MCS-DC (2.6)	Controller		20.01.2023 14:14:56	Set as master X	
800XAV6111 Master	MCS-DC (2.7)	Computer	172.17.4.32, 172.16.4.32	06.07.2023 21:00:07	Set as master ×	
Unmerge all assets						
					Cancel Sav	/e

図 115: マージダイアログを編集し、すべてのアセットをアンマージするオプション

アセットインベントリーウィジェットの右上隅には、追加オプションが用意されています:

- 1. .xls にエクスポート
- 2. 資産をマージします

- 3. アセットを復元する
- 4. アセットを追加する



図 116: 追加オプション

全アセットのリストをエクスポートするには、「.xls にエクスポート」ボタンをクリックしてくだ さい。すべてのアセットとその詳細を含むファイルが生成されます。

「アセットを追加」ボタンの下に、マージ候補のリストが表示されます。「自動アセットマージを 実行」が選択されている場合、このオプションは表示されません。提案がない場合、ボタンは無効 となり、その理由を示すツールチップが表示されます。

この表には、すべての合併案が表示されます。アセットを拡大して詳細を見ます。左側のチェック ボックスを使用し、特定の提案のみを受け入れるには「選択されたものを受け入れる」、または 「すべてを受け入れる」。

Prop	osed	I merging of assets					×
The ta	ıble b	elow displays merging suggesti	ons of assets. Expand the assets	to see the proposal:			
۳,		DEVICE NAME ↑	DATA COLLECTOR	DEVICE TYPE	IP ADDRESS	LAST UPDATE	
~		800XAV6111- ACS2-new Master	MCS-DC	Computer	172.16.4.33	14.10.2022 21:00:27	_
		800XAV6111-AC52	MCS-DC	Computer	172.16.4.33	14.10.2022 21:00:27	
>		ADS71-new Master	MCS-DC	Computer	172.17.4.71, 172.16.4.71	20.01.2023 14:14:56	
>		ADS72-new Master	MCS-DC	Computer	172.17.4.72, 172.16.4.72	20.01.2023 14:14:56	
>		CS51-new Master	MCS-DC	Computer	172.17.4.51, 172.16.20	20.01.2023 14:14:56	
					Items per page: 10	▼ 1-4 of 4 < >	
						Cancel Accept selected Acce	pt all

図 117: アセットの統合案

まだ完全に削除されていない各デバイスは、アセットインベントリーウィジェットの右上隅にある 「アセットを復元」ボタンを使って復元できます。ボタンをクリックすると、復元可能なアセット のリストが表示されます。

復元したいアセットを選択し、「選択したものを復元」をクリックします。

	Restor	e assets						×
1	Select a	assets to be restored.						
		DEVICE NAME ↑	TYPE	IP ADDRESS	DOMAIN	LAST UP	DATE	
		172.17.2.2	Computer			03.12.20	021 13:07:57	
	<b>~</b>	6110PM-FLPCS	Computer			28.07.20	022 01:25:58	
		AC410_ALL	Controller			28.07.20	022 01:25:58	
						Cancel	Restore select	ted

図 118: 選択された復元

アセットを手動で追加するには、「アセットを追加」ボタンをクリックし、必要なデータをすべて 入力してください。「追加」ボタンをクリックして確認します。新しく追加されたアセットは、ア セットインベントリーのウィジェットに表示されます。

Add Asset	2
Device Name *	
Example device name	
IP address *	
111.111.222.333	
After filling in the field, press Enter to add a new item.	
MAC Address *	
A1:B2:C3:D4:5E:6E	
After filling in the field, press Enter to add a new item.	
After filling in the field, press Enter to add a new item. Operating System *	
After filling in the field, press Enter to add a new item. Operating System * Windows 10	
After filling in the field, press Enter to add a new item. Operating System • Windows 10 Device Role	
After filting in the field, press Enter to add a new item. Operating System * Windows ID Device Role Workstation	
After filling in the field, press Enter to add a new item. Operating System * Windows 30 Device Role Workstation After filling in the field, press Enter to add a new item.	
After filting in the field, press Enter to add a new item. Operating System * Windows 10 Device Fiole Workstation After filting in the field, press Enter to add a new item.	
After filling in the field, press Enter to add a new item. Operating System * Windows 30 Device Role Workstoon After filling in the field, press Enter to add a new item. Domain MyDomain.com	

## 図 119: アセットを追加する

アセットインベントリウィジェットでデバイス名をクリックすると、選択したアセットの概要に ジャンプします。アセットインベントリーウィジェットのデバイス名をクリックすると、選択した アセットの概要にジャンプします。

inventory > Assets > 800XAV6111-ACS1 >	Overview				Edit
Device data	OVERVIEW				🖵 Add comment 🛛 📋 Delete asse
Overvlew	General				
Hardware	Name		Location		Inventory tag
Windows data	800xav6111-acs1,800xav6111-acs1.80	Oxav6111.local			
Malware protection	Network				
Firewall	PurdueLevel		Domain		Device type
Installed applications	LEFEL, LEFELS				web_server, windows_ws
Network shares	Operating System				
Open ports	Operating System		Bit Version		
Services	Microsoft Windows Server 2019 Stan	dard	64		
Startup items					
Windows updates					
Network data	NETWORK ADAPTERS				
	IP addresses				
- 1/2:10/4:32 v	ADAPTERNAME 1	DESCRIPTION	MACADDRESS	IPADDRESS	SUBNETMASK
	Primary	Microsoft Hyper-V Networ	k 00:15:5D:64:0A:3D	172.16.4.32	255.255.252.0
	Secondary	Microsoft Hyper-V Networ	k 00:15:5D:64:0A:53	172.17.4.32	255.255.252.0

## 図 120: 資産の詳細

選択された資産がコントローラーである場合、コントロール構造はナビゲーションタブの代わりに 左ペインに表示されます。左ペインのデバイス名をクリックして、制御構造の詳細ビューを切り替 えます。

← inventory → Assets → 1			Edit mode
Control Structure	OVERVIEW		🖵 Add comment 🛛 🗴 Delete asset
~ ACI1	General		
* 1	Name	Inventory Tag	Location
2	1		
0	Network		
> 0	Purdue Level	Device type	Lifecycle
	LEVELS	CI855K01	Active
	Controldata		
	Position	Hardware Revision	Firmware Version
	1		10.60
	FPGA Version	Redundant	
	-	False	

図 121: アセットタブのコントローラーの詳細



[資産]タブに制御構造のルート項目のみが見つかります。すべてのアイテムは、 [コントロール構造]タブのコントローラーウィジェットにリストされています。

データを編集するには、アセットの詳細ページの右上にあるスイッチを使用して編集モードを有効 にします。フィールドを変更すると、「変更を破棄」と「変更を保存」ボタンが有効になります。

Assets > 800XAV6111-ACS1	> Overview		Edit mode
	OVERVIEW		🖵 Add comment 🛛 📋 Delete asset
	General		
	Name *	Location	Inventory tag
	800xav6111-acs1, 800xav6111-acs1.800xav6111.local		
on	Network		
	PurdueLevel*	Domain	Device type dcs. master, snmp_manager, terminal_client, terminal_server.
			web_server, windows_ws
	Operating System		
	Operating System	Bit Version	
	Microsoft Windows Server 2019 Standard	64	
			Discard channes 🛛 🖶 Sava channes
			Cracin dicam diam 12 para charidan

図 122: 編集モード

「アセット概要」タブでは、コメントの追加や更新、アセット削除のオプションも利用できます。

OVERVIEW Delete asset

図 123: アセットの詳細 - コメントまたはアセットの削除

MCS on-premise アプリケーションのアセットインベントリウィジェットとアセットの詳細内の資産の追加、マージ、削除、編集、復元などのアクションを実行するのは、アサインされた「管理者」または「資産在庫管理者」の役割を持つユーザーでログインしている場合のみ表示される。

アセットインベントリーデータが現在のインストールと一致しない場合は、インベントリーデータ をクリアし、最新のコレクションファイルを再アップロードしてください。このタブの上部に表示 されているバナーをクリックするか、直接インベントリーのデータセットタブに進み、プロセスを 開始します。

🕐 If the asset inventory data does not match your current installation on site, piease "clear inventory data" and re-upload your latest collection file. Click on the banner to go to the inventory data sets to initiate the process. 🗴

図 124: 誤ったアセットインベントリーデータのバナー

## 2.2.11.4. コントロール構造

i

コントロール構造 タブは、制御システム内の全コントローラの概要、デバイスタイプ、ハードウェアとファームウェアのリビジョン、IP アドレス、位置、ライフサイクルフェーズを表示します。

CONTROLLERS						
0 Selected						
EVICE NAME T	DEVICE TYPE	HARDWARE REVISION	FIRMWARE REVISION	IP ADDRESS	POSITION	LIFECYCLE PHASE
> BPC_13_470_01				172.16.60.151		Unknown
> BPC_13_470_02				172.16.60.152		Unknown
> BPC_13_470_03				172.16.60.153	÷	Unknown
> BPC_13_470_04				172.16.60.154		Unknown
> Controller_1				172.28.100.151		Unknown
> Controller_1_RED						Unknown
> EP001A09	CMC 70			192.168.10.27		Obsolete
> EP002A09	CMC 70			192.168.10.31		Obsolete
> EP002A11	CMC 70			192.169.10.33		Obsolete
> EP003A09	CMC 70			192.168.10.23		Obsolete
						ltems per page. 10 ▼ 1-10 of 26 < >

図 125: コントロール構造のウィジェット

デバイスタイプが特定できず「目視検査が必要」な場合は、特定アイテムのライフサイクルフェーズの横に表示される編集アイコンを使用するか、デバイス名の横にあるチェックボックスを選択し、ウィジェット上部の「デバイスタイプを指定」ボタンをクリックしてデバイスタイプを指定します。

 281-87001
 Al630/Al630A
 ·
 ·
 III Visual Inspection required
 ✓

図 126: 単品のデバイスタイプを指定する

チェックボックスを使用する場合、同じデバイスタイプのアイテムしか選択できません。

CONTROLLEDS								
1 Selected Claur addection Specify advice type								
R DEVICE NAME T	DEVICE TYPE	HARDWARE REVISION	FIRMWARE REVISION	IP ADDRESS	POSITION	LIFECYCLE PHASE	T	
All	~ All	~				Visual inspection required ×	×	
✓ Controller_61				172.16.80.61		Unknown		
¥ 1	CI854AK01					Limited		
✓ 14 RPC2-Rear	CI801					Active		
2 B1-RTD01	A1830/A1830A					Visual inspection required	1	
3 B1-RTD02	AI830/AI830A					Visual inspection required	1	

図 127:1 つまたは複数のアイテムにデバイスタイプを指定する

ドロップダウンでデバイスタイプを選択し、「さゔぇ」をクリックして確定します。

Specify device typ	e				
You have selected 1 of selected devices	evice. Please read	d information below a	nd specify the ver	sion of	
There are 2 versions	of AI830: AI830 ar	nd AI830A. AI830A is p	n compatible and	lincludes	
additional sensor typ module. See docume	es. The correct ve nt 3BSE020924-5	ersion can be read from 10 for product inform	n the label of the ation.	installed	
additional sensor typ module. See docume Select device type	es. The correct ve nt 3BSE020924-5	ersion can be read from 10 for product inform	n the label of the ation.	installed	
additional sensor ty; module. See docume Select device type	es. The correct vent	ersion can be read froi 10 for product inform v	n the label of the ation.	installed	
additional sensor ty; module. See docume Select device type AI830	es. The correct vent	ersion can be read froi 10 for product inform: 	n the label of the ation.	installed	

### 図 128: デバイスタイプの指定ダイアログ

デバイスタイプが手動で選択されている場合、この操作は元に戻すことができます。ライフサイク ルフェーズの横にある編集アイコンをクリックします。ダイアログには、元のデバイスタイプが何 であったか、誰がいつ変更したかという情報が表示されます。「変更を戻す」をクリックすると、 元の値に戻ります。

DSAI 130 details		
Device Name:	DSAI 130	
Description:	Analog Input Module 16 Ch	
lifecycle Phase:	Limited	
<b>1</b> Type changed from	DSAI 130 by anna.sierbinska@de.abb.com on Feb 10, 2023	
Type changed from Revert changes	IDSAI 130 by anna.sierbinska@de.abb.com on Feb 10, 2023	

図 129:変更を戻すダイアログ

コントローラウィジェットでデバイス名をクリックすると、選択したアイテムの概要にジャンプします。コントローラの構造は左ペインに表示され、デバイスの詳細ビューを切り替えることができます。

← inventory > Control Structure > 10_3_9B_TS	01		Edit mode
Control Structure	OVERVIEW		
✓ 10_3_98_T501	General		
CH10_1	Name	Inventory Tag	Location
CI10_2	10_3_9B_TS01	-	
PM_10_3	Network		
	Purdue level	Device type	Lifecycle
	LEVEL3		
	Controldata		
	Net Address	Node Address	Program Modules

図 130: コントローラー詳細

データを編集するには、コントローラの詳細ページの右上にあるスイッチを使用して編集モードを 有効にします。フィールドを変更すると、「変更を破棄」と「変更を保存」ボタンが有効になりま す。

← Inventory → Control Structure → 10_3_9B_TS01			Edit mode
Control Structure	OVERVIEW		
~ 10_3_98_TS01	General		
C110_1	Name	Inventory Tag	Location
C110_2	10_3_98_T501		
PM_10_3	Network		
	Purdue level*	Device type	Lifecycle
	LEVEL3 ~		
	Controldata		
	Net Address	Node Address	Program Modules
	-	-	-
			Discard changes

図 131: 編集モード

|i]

デバイスタイプを指定するためにコントローラーの詳細ビューとオプションでアクションを編集するだけでなく、MCS on-premise アプリケーションでこの変更を戻すオプションは、アサインされた「管理者」または「資産在庫管理者」の役割を持つユーザーでログインしている場合にのみ表示される。

## **2.2.11.5.** ソフトウェア

ソフトウェア タブには、インストールされているすべてのソフトウェアのリストが表示されま す。

INSTALLED SOFTWARE				Software	Device
SOFTWARE NAM	1E ↑	VERSION	PROVIDER	INSTALLED ON	т
> ABB 800xA Syst	em Installer 5.1.0/4	5.1.4723.17163	ABB	17 devices	
> ABB 800xA Syst	em Installer Agent	6.1.01000.1812	ABB	69 devices	
> ABB 800xA Syst	em Installer Agent 6.1.0-0	6.1.00000.524	ABB	11 devices	
> ABB AC 800M C	onnect 6.1.0-0	6.1.0.148	ABB	8 devices	
> ABB AC BOOM C	onnect 6.1.1-0	6.1.1000.77	ABB	57 devices	
> ABB AC 800M C	onnect Update 6.1.0-0	6.1.0.151	ABB	8 devices	
> ABB AC 800M C	onnect Update 6.1.1-1	6.1.1100.5	ABB	57 devices	
> ABB AC BOOM H	Extension 6.1.1-0	6.1.1000.77	ABB	29 devices	
> ABB AC 800M F	I Instructions 6.1.1-1	6.1.1100.5	ABB	29 devices	
> ABB AC 800M S	tatus Monitoring 6.1.0-0	6.1.0.320	ABB	8 devices	
				Items per page: 10 • Page 28 of 170	< >

図 132: 設定されたソフトウェア - ソフトウェア表示

ソフトウェア名の横にある展開アイコンをクリックすると、そのソフトウェアがインストールされ ているすべてのコンピュータが表示されます。

SOFTWARE NAME 🕇	VERSION	PROVIDER	INSTALLED ON
<ul> <li>ABB 800xA DataDirect 6.1.0-0</li> </ul>	6.1.0.35808	ABB	8 devices
Installed on devices:			
C552			
IM5226			
ADS72			
CS51			
TS61			
ADS71			
T562			
E5221			
> ABB 800xA for AC 100 6.1.1-0	6.1.01000.2	ABB	4 devices

図133:機器に設定

右上のスイッチを使用して、ソフトウェアが設定されている制御システム内のすべてのコンピュータのリストを表示します。

Software Device

図 134: ソフトウェア/デバイス表示スイッチ

デバイス名の横にある展開アイコンをクリックすると、そこに設定されているソフトウェアが表示 されます。

INSTALL	ED SOFTWARE				Software	Device
D	EVICE NAME 🛧		INSTALLED SOFTWARE			т
> в	M_PAS		21			
√ B	MOPRI		30			
	Installed software:	Version:		Provider:		
	ABB 800xA Base 6.1.1-1	6.1.01100.2252		ABB		
	ABB 800xA Common 3rd Party Install 6.1.1-1	6.1.01100.189		ABB		
	ABB 800xA History Connectivity 6.1.1-0 RU1	6.1.01100.680		ABB		
	ABB 800xA RNRP 6.1.2-0	6.1.02000.100		ABB		
	ABB 800xA System Installer Agent	6.1.01000.1812		ABB		
	ABB AC 800M Connect 6.1.1-0	6.1.1000.77		ABB		
	ABB AC 800M Connect Update 6.1.1-1	6.1.1100.5		ABB		
	ABB AC 800M Status Monitoring 6.1.1-0	6.1.01000.411		ABB		

図 135: 設定されたソフトウェア - デバイス表示

ソフトウェアとデバイスの表示の両方で、フィルターを使用して、特定のソフトウェアがどのコン ピュータに設定されているかを調べることができます。

# 2.2.12. 文書

発表された各バージョンのアプリケーションの一部として、発表ノート情報を閲覧することができ ます。

以下の3つの発表ノート情報カテゴリーが掲載されています:

- 新着情報
- 修正された問題
- 既知の問題

新着情報 セクションでは、新しく追加された機能、強化された機能、または変更された機能に関 する情報を提供します。修正された問題 セクションには、解決された製品の問題が掲載されてお り、既知の問題 セクションには、常にリリースされた特定のバージョンの既知の問題のリストが 掲載されています。

発表ノート情報には、アプリケーションのフッターセクションにある「[リリースノート]」 (章 2.2.3) というクイックリンクを使ってアクセスするか、文書/MCS リリースノート」セクシ ョンに直接移動してアクセスすることができます。

ABB	My Control System – Cyber Security Workplace	-Company-GLOBAL-HQ-US, Midland, United States - SoFa De	emo Site 2 > Absorber, 800	0xA, USA (SID75493)					
6	← MCS Release Notes								
[∽	Search by MCS version Q	SCOPE OF THE RELEASE	Version 6.	5					
۲	Version 6.6	MCS (on-premise) Upgrade / Update Path							
	Version 6.5	What's New	MCS (on-pr	emise) Upgrad	le / Upd	late Path			
*	Version 6.4.1	CSWP: Monitoring support for Trelix ePO Allowlisting (Solidcore)	It is possible to up 6.2 to this version	pgrade/update any M	ICS (on-prer	mise) 5.x and M	ICS (on-premise	) 6.0, 6.1 and	
Ð	Version 6.4	Kpl Enhancements:	Microsoft SQL Server will be no longer supported starting MCS 6.7. It is strongly recommended						
	Version 6.3	Fixed Issues #72992 - MCS (on-premise) - Email KPI	to migrate to Pos Microsoft SQL Se	stgreSQL as soon as possible. NOTE: If using System I erver, this means all recorded event related data will h	tem Monitoring will be lost.	Monitoring and still using he lost			
	Version 6.2	Notification not working correctly in certain cases	Due to an update of our libraries it could be that after the upd	fter the update	date from 6.3 or lower your				
	Version 6.1	#84476 - During update new introduced mandatory service are using the default	browser version is update your brow	s no longer supported (ser to the latest versi	d. NOTE: If y ion.	ou are facing t	his issue it is en	ough to	
	Version 6.0	port							
	Version 5.16	#88191 Auto-Notification settings - unable to edit notifications.	What's New	1					
	Version 5.15	#88200 Partner approved and Partner approved by end customer	CSWP: Monitoring	g support for Trellix e	PO Allowlis	ting (Solidcore	)		
	Version 5.14	#88878 CSWP - Single Sing On Settings	The Cyber Securit	y Workplace Malware	Protection	module "Trellix	ePO" now supp	orts the	
	Version 5.13	MCS (on-premise) server #88915 MCS (on-premise) The user is not able to change the collector	monitoring of solidcore, ePO's Allowlisting solution. With this module extension, administrators now have the option to configure nodes that are ePO Clients as Antivirus and						
	Version 5.12		Allowlisitng client	ts.					
-	Version 5.11	#90751 CSWP - Incorrect Value displayed for the Next Runtime of Net Vault Jobs	ABB The sector sector is a period of the sector of the sec	Mar Oper Mandhaman Mar Den Mandhaman Mar Manager - Manager - - Manager - Manager - - Manager - Ma	□ <b>= ○ * 0</b>				
54	Version 5.10.1	#91515 Temp directory of Master kpi service stores a lot of data	Enveral settings      Todemangement      Endemangement      Endemangement	Beaderch Etrosomer	white anticiaene Diselected for Alcologies, il serviced for Activity				
0))	Version 5.10	#91534 CSWP - SEPM Definition Version	B Rodes writige	Galerar VOLApeter LookadMiaPO - (Insectione) - Block		III IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII	10.0003786 ARTABLE 786 786 788 786		
¢	Version 5.9	Known Issues	ne della Lyber Notest – RGE 100 Lyberer Killesi			NUMBER OF	101 101 102 102 103 103		

図 136: リリースノート情報

## 2.2.13. 管理および構成のエリア

MCS-OP ダッシュボードの管理と構成領域は、2 つのセクション(1 つ目は左下隅で、右上隅が 2 番目)に分割され、MCS-OP アプリケーションの運用環境を管理するために使用されるいくつかのアイコンで構成されています。これらのアイコンは、次の章で説明する機能へのアクセスを提供します:

- 1. ABB セクションにお問い合わせください:詳細は章 2.2.13.1 をご参照ください
- 2. データセット管理 セクション詳細は章 2.2.13.2 をご参照ください
- 3. 設定 セクション:詳細は章 2.2.13.3 をご参照ください
- 4. 言語セレクター: 詳細は章 2.2.13.5 をご参照ください

- 5. 通知セクション:詳細は章 2.2.13.4 をご参照ください
- 6. ユーザー セクション:詳細は章 2.2.13.6 をご参照ください



図 137: 管理および構成のエリアのアイコン



図 138: 管理および構成のエリアのアイコン

### 2.2.13.1. ABB セクションにお問い合わせください

管理および構成領域の「Contact ABB」セクションは、ユーザーが自分のニーズに合わせてローカ ル MCS-OP 環境を構成するか、問題を報告するために ABB の専門家からサポートを必要とする場 合に使用することを目的としています。



「Contact ABB」アイコンは、「管理者」または「連絡先 ABB オペレーター」ユー ザーロールを割り当てたユーザーにログインしているためにのみ表示されます。



図 139: 管理および構成領域の ABB セクションにお問い合わせください

電子メールで ABB サポートにリクエストを送信する前に、今後の連絡先フォームに次の情報を提供してください。フォームは3つのセクションで構成されています。

- 1. 名前、電子メールアドレス、電話番号などの個人情報
- 2. 製品と会社の情報:
  - a) 使用される ABB 製品ファミリとバージョン この情報はオプションですが、サポートが必要な製品をすばやく識別するのに役立ちます
  - b) 会社名、プラント名、および SID これらのフィールドは、SID レベル (SID コンテキスト)から連絡フォームが開かれた場合、自動的に入力されます。それ以外の場合、この情報は手動で入力する必要があります
  - c) 目的の反応時間 この情報(ドロップダウンメニューから)を選択するのは、任意です。 これは、ABB の専門家からの反応が予想される時間を示しています。このオプションは、 この設定が「Contact ABB」設定の章 2.2.13.3.5 で事前に設定されている場合にのみ表示さ れ ます。

- 3. リクエストの詳細:
  - a) 簡単な説明 問題の短い要約
  - b) 詳細な説明 問題を分析するために ABB の専門家に関連するすべての詳細を提供する場所
  - c) 添付ファイル 分析に役立ついくつかのファイルを添付できる任意のフィールド。許可された形式は次のとおりです。JPG、BMP、PNG および ZIP。最大 10 個の添付ファイルを追加でき、すべての合計サイズは 2MB を超えることはできません。

In order to request contact, please provide sor request. Our representative will follow up with you shor	ne details about you, your product and des	cription of your
If your case is urgent, please call ABB hotline.	uy.	
Personal information		
Personal mormation		1
First name*	Last name*	
First name	Last name	
Email*	Phone number*	
Email	Phone number	
Droduct and company information		
roduce and company mornation		2
Product family	Product version	-
Product family	Product version	
Company name*		
Western Chemicals Inc. Global HQ		
Plant*	SID*	
Absorber, 800xA, USA	SID75493	
Desired reaction time		
Desired reaction time	~	
Poquest details		
Request details		3
Short description*		
Short description		
Detailed description*		
Detailed description		
		//
Attachment (jpg, bmp, png, zip)		
	E	
	Drop files here	
	+ Add File	
Max size 2 MB		

図 140: ABB フォームにお問い合わせください
このフォームの「要求の送信」ボタンを選択すると、提供された情報を含む電子メールが事前に設定された ABB 受信者に送信されます。

この電子メールの受信者と目的の反応時間の構成方法と、電子メール SMTP サーバーのセットア ップ方法に関する詳細な説明は、このマニュアルの「連絡先の ABB タブ」の章 2.2.13.3.5 に記載 されています。

2.2.13.2. データセット管理セクション

管理および構成のエリアの「データセット管理」セクションは、以前に収集したデータセットを管理するために必要な機能を提供します。



図 141:管理および構成のエリアの「データセット管理」セクション

「データセット管理」セクションは2つのタブで構成されています:

– KPI

- 在庫

2.2.13.2.1. KPI

「
 不正なデータ変更を防ぐため、新しく作成されたデータセットは、それを作成したユーザーまたはインスタンス(MCS-OPなど)にロックされます。データセットの変更(名前の変更など)やデータセット内のデータの変更(KPI結果の変更など)を行うには、データセットを引き継ぐ必要があります。データセット名の横にある「ロック」アイコンをクリックして、データセットを引き継ぎます。

このセクションのメインダッシュボードには、過去に収集されたすべてのデータセットとその詳細 が表示されます:

- データセット名
- 作成日
- データセットを作成したユーザー
- 収集された KPI カテゴリ (パフォーマンス、ソフトウェア、セキュリティ)

青いチェックマークは、どのカテゴリが収集されたかを示します。

DATA SETS									Add data	i set
	DATA SET NAME	CREATE DATE 🕹	CREATED BY	PERF	sw	SEC	PROJECT TYPE	ACT	IONS	۲
>	Upload 2024-02-26	26.02.2024 00:58:15	Collector	0	0	0	۶	P View reports Export KPI resul	its ~	:
>	Upload 2024-02-25 🔒	25.02.2024 00:01:18	Collector	-	-	-	ş	P View reports Export KPI resul	lts ~	:
>	Upload 2024-02-22	22.02.2024 01:02:37	Collector	0	0	0	۶	P View reports Export KPI resul	lts ~	:
>	Upload 2024-02-20	20.02.2024 00:00:28	Collector	-	-	-	¥	P View reports Export KPI resul	lts ~	:
							Items per page	10 - Page 1 of 1		

図142:データセット管理

異なるコンテンツを持つ有効な関数に応じて作成されます。

MCS-DC を介して収集されたデータは、「On Premise」によって作成されたデータセットになり ますが、CSWP 機能で収集されたデータは「SystemUtilities」によって作成されたデータセット になります。

i

アクションとオプションは、データセットの内容によって異なる場合がありま す。 例:「SystemUtilities」データセットではレポートは利用できません。

レポートアイコンを選択すると、選択したデータセットに関連する、すでに作成されたすべてのレ ポートを表示することができます。

CATEGORY	REPORT TYPE	RESULTS	LANGUAGE	STATUS	ACTIONS
Security	System Status	All results	-	Published	Ō
Performance	System Status	All results	-	Published	Ū
Software	System Status	All results	-	Published	Ū
Software	Fingerprint	All results	English	Published	ĒŌ
Security	Fingerprint	All results	English	Published	Ē
Performance	Fingerprint	All results	English	Published	ĒŌ
		Items p	erpage: 10 🔻	- 1-6 of 6	< >

図 143: 作成されたレポートリスト

「アクション」セクションは、データセットの管理と編集に必要なすべての機能を提供します。こ れらの機能については、以下の章で詳しく説明します。

	ACTIONS <b>T</b>
View reports	Export KPI results ~
	🞽 Edit name
_	👼 Add System Data File
	T Modify list of KPIs
	🛃 Export data set
	0 Delete

図144: データセット管理内の「アクション」セクション

さらに、選択したデータセットを展開/折りたたむことで、システムデータセットに表示されている結果が基づいている生のシステムデータファイルを把握することができます。

DATA SET NAME	CREATE DATE ↓	CREATED BY	PERF SW	SEC	PROJECT TYPE		ACTION
Upload 2024-07-04 13:35	04.07.2024 11:35:11		• •	•	<b>4 ه</b>	View report	ts Export KPI results ~
Performance 🖸	5	ioftware 🖻			Security 🖪		
Total checks 192 Fror 0 Warning 6 Warning 6 Warning 5 To be done 123 Torkulard Sector Bata Eller.		Total checks Warning Passed To be don	5 2 2 1		0	Total checks         190           Error         164           Warning         1           Passed         14           info         9           To be done         2	
NAME	RECORDED DATE	RECORDED BY	DATA COLLECTOR	PERF	SW SEC	ACTIONS	
SID75493_	18.01.2023 06:55:31		MCS-DC (2.9)	~	× ×	🛓 Download System Dat	ta File

図145: 拡張されたデータセット

#### KPI 結果のエクスポート

「KPI 結果のエクスポート」ボタンを使用し、データをエクスポートするために、カテゴリの1つ またはすべての KPI を選択します。

DATA S	ET NAME	CREATE DATE 🔱	CREATED BY	PERF	sw	SEC	PROJECT TYPE		ACTIONS T
> Upload	12024-02-26	26.02.2024 00:58:15	Collector	0	0	•	r	View reports	Export KPI results ~
							#		All Performance KPIs
							*		All Software KPIs
							*		All Security KPIs
							items per page	10 *	All KPIs

図 146: KPI の結果をエクスポートする

# データセットの追加

「データセット」のウィジェットの右上隅にある「データセットを追加」ボタンをクリックしま す。ポップアップウィンドウが表示され、新しいデータセットを作成するか、既存のデータセット をインポートするかを選択できます。

lad data set	
reate a new data set if you want to upload a System Data File from your sys ou have previously exported a data set from e.g. another MCS installation a ynchronize it with this MCS instance, please select import existing.	stem scan. If Ind want to
Create new data set	
) Import existing	
lange of data set *	
iame of data set *	
Upload 2022-12-08 15:48	
dd System Data File (optional)،	
Drop files here	
+ Add File	
elect project type	
Automated and manual KPIs (System Assessment)	~
Automated and manual KPIs (System Assessment)	~
	_

図 147: 新しいデータセットを作成します

新しいデータセットを作成するとき、該当する System Assessment license がある場合に備え て、プロジェクトタイプ(Automated KPIs / Automated and manual KPIs)を選択できます。それ 以外の場合は、自動 KPI のみが利用可能です。そして「保存」ボタンをクリックします。 その 後,新しく作成されたデータセットが「データセット」のウィジェットに表示されます。 以前にエクスポートしたデータをインポートするには、「データセット」ウィジェットの右上隅に ある「データセットをインポート」ボタンを選択してください。以下のポップアップウィンドウが 表示されます:

Add data set	×
Create a new data set if you want to upload a System Data File from your system scan. If you have previously exported a data set from e.g. another MCS installation and want to synchronize it with this MCS instance, please select import existing.	
Create new data set	
Import existing	
E	
Drop files here	
+ Add File	
Password *	

図 148: 既存データセットのインポート

ハードディスクからローカル MCS-OP アプリケーションに(再)インポートするデータセットを 選択し、それぞれのドロップフィールドに配置してください。

データセットのエクスポート処理中に、初期パスワードが定義されました。

このプロセスについては、本章で詳しく説明します。このデータセットをローカル MCS-OP アプリケーションに(再)インポートする場合、同じパスワードを使用する必要があります。

#### システムデータファイルの追加

新しいデータセットが保存されたら、「ファイルを追加」ボタンを使って、収集した SDF を手動で アップロードすることができます。データファイルを選択するポップアップウィンドウが表示され ます。アップロードするファイル名は、アップロード先の SID 番号で始まる必要があります。フ ァイルが選択されると、システムは自動的にアップロードされた生のシステムデータファイルを分 析します。これには数分かかるかもしれません。

ファイルが分析された後、ポップアップウィンドウを安全に閉じることができるという確認メッセ ージが表示されます。ファイル拡張子の間違いなど、解析中に問題が発生した場合、関連情報がポ ップアップウィンドウに表示されます。

### システムデータファイルのダウンロード

データセット管理から特定のデータセットの SDF をダウンロードすることが可能です。これを行うには、選択したデータセットを展開し、SDF 名の隣にある右下のダウンロードアイコンを選択してください。



図 149: 特定のデータセットの SDF をダウンロードすることができます。

#### データセットの名前の変更

既存のデータセットの名前を変更することができます。アクション セクションの鉛筆アイコンを 選択すると、ポップアップウィンドウが表示され、選択したデータセットの名前を変更できます。

#### KPIリストの変更

特定のデータセットの分析結果に特定のセクションまたは KPI が表示されないようにするには、 その KPI リストを変更します。データセットの KPI リストは、システム構成と既存のライセンス に基づいて自動的に作成されます。

**KPI** リストを変更するには、「アクション」セクションから フィルター アイコンを選択します。ト グルボタンを使用して、個々の **KPI** または **KPI** グループを選択/選択解除できます。

#### データセットの削除

選択したデータセットを削除するには、アクションセクションからゴミ箱アイコンを選択しま す。このデータセットに関連する報告書を含むすべての情報は削除されることをご考慮ください。 削除を確認するポップアップウィンドウが表示されます。

#### システムデータファイルのインポート

原則として、MCS-DC ソフトウェアによって生成されたシステムデータファイルをローカル MCS-OP アプリケーションにインポートする 2 つの異なる方法があります。

- 共有フォルダーを使用した MCS-FW を介した自動インポート

収集されたデータを自動的にインポートおよび分析するには、共有フォルダーを構成する必要 があります。この共有フォルダーのフォルダーパスは、両方のアプリケーション、つまり MCS-FW と MCS-OP のインストール中に入力する必要があります。MCS-DC によって提供さ れ、MCS-FW によってこの共有フォルダーに配置されたシステムデータファイルは、MCS-OP アプリケーションによって自動的にインポートおよび分析されます。文書 ref を参照してくだ さい。[1] および [2] この機能をセットアップする方法の詳細については。

- 手動インポート

システムデータファイルを手動でインポートするには、最初に新しいシステムデータファイル をインポートする前に新しいデータセットを作成する必要があります。このプロセスについ ては、本章で詳しく説明します。 データセットのエクスポート

MCS-OP からデータセットをエクスポートするには、右側のアクションセクションのエクスポートアイコンをエクスポートして押したいデータセットを選択します。

ATA SET NAME	CREATE DATE $\downarrow$	CREATED BY	PERF SW	SEC	PROJECT TYPE			ACTIONS
pload 2024-07-04 13:35	04.07.2024 11:35:11		• •	٥	<b>≜</b> ,₽		View reports	Export KPI results ~
Performance C Total checks 1 Error 9 Warning 6 Warning 1 Passed 5 Tobe done 1	92 ) 5 1 53 123	Software L <sup>®</sup> Total check Warning Bassed To be dot	i 5 2 2 10 1		security 🖸	Total checks Error Warning Passed Info To be done	190 164 1 14 9 2	C Edit name C Add System Data Pile C Modify list of KPis L Export data set Delete
ncluded System Data Files	DECODDED DATE	DECORDED BY		DEDE	CW	ACTIONS		

図 150: エクスポートツールを使用したデータセットのエクスポート

ABB のサイバーセキュリティガイドラインによると、エクスポートされた顧客データはパスワードで保護されていなければなりません。このため、新しいポップアップウィンドウが表示され、エクスポートするデータセットのパスワードを指定する必要があります。

Export data set			×
Password *			
Confirm password *			
	Close	Export data	set

図 151: エクスポートされたデータセットのパスワードを指定する

データセットのエクスポートは、このポップアップウィンドウで「Export データセット」ボタン を選択することで開始されます。データセットのエクスポートは、ローカルのハードドライブに保 存されます。

#### 2.2.13.2.2. 在庫

「インベントリー」タブは、インベントリーレポートの管理、データのインポート履歴の確認、インベントリーデータのクリーニングに使用します。

「インベントリーレポート」ウィジェットでは、既に作成されたインベントリーレポートのリスト を見ることができます。新しいインベントリーやライフサイクルレポートを作成するには、「新し いレポートを作成」ボタンを使用します。

INVENTORY REPORTS					Create new report
CATEGORY	REPORT TYPE	STATUS	CREATED DATE	AUTHOR	т
Inventory	Summary	Published	06.10.2022 10:32:03	1000	🖻 Open report 🛛 🔳
Inventory	Benchmark	Published	06.10.2022 10:21:52		🖹 Open report 📑
Lifecycle	Benchmark	Published	06.10.2022 08:53:02	100	🖹 Open report 📑
Lifecycle	Fingerprint	Published	06.10.2022 08:52:30		🖻 Open report 🛛 🛢
Lifecycle	Benchmark	Published	06.10.2022 08:44:24		🖻 Open report 🛛 📋
				Item	per page: 5 🔻 1-5 of 5 < >

図 152: インベントリーレポートのウィジェット

「データインポート履歴」ウィジェットには、データコレクター、アップロード日、および誰が データをアップロードしたかの情報が表示されます。このウィジェットから新しいデータセットを 作成したり、以前にエクスポートしたデータセットをインポートすることもできます。

DATA IMPORT HISTORY				+ Add data set
NAME	DATA COLLECTOR	UPLOAD DATE 🕹	UPLOADED BY	τ
sectors, proved, and prove present (1.1), a payment of	MCS-DC (2.9)	11.09.2024 13:28:21	to be a set of the set	
service, country, and price, prices, 21-21, 3, apprint of	MCS-DC (2.9)	09.09.2024 15:05:33		
			Items per page: 10 • Page 1 of 1	$\langle \rangle$

#### 図 153: データインポート履歴

すべてのインベントリーデータをクリアするには、このタブの右上にあるボタンをクリックしま す。

🗓 Clear inventory data

図 154: 明確なインベントリーデータ



MCS on-premise アプリケーションのクリアインベントリデータは、アサインされ た「管理者」または「資産在庫管理者」ユーザーロールを持つユーザーでログイン した場合にのみ表示されます。

# 2.2.13.3. 「設定」セクション

MCS-OP アプリケーションの設定セクションは、MCS-OP アプリケーションの作業環境を管理お よび事前に構成するために使用されます。このセクションは、異なる機能を提供する合計 5 つの タブで構成されています。これらの機能については、以下の章で詳しく説明します。



図 155: 管理および構成のエリアの「設定」セクション



管理領域と構成領域の「設定」セクションは、アサインされた「管理者」の役割 を持つユーザーでログインしている場合にのみ表示されます。

#### 2.2.13.3.1. [アプリケーション]タブ

ローカル MCS-OP アプリケーションにインストールされているソフトウェアパッケージの管理 は、設定セクションの「アプリケーション」タブで行われます。

「アプリケーション」タブには、MCS-OP がインストールされているノードの名前が記載されて います。また、左側に名前と特定のバージョンを含む、現在インストールされているソフトウェア パッケージの概要を提供します。右側には、システムソフトウェアとともに配信される追加の MCS-OP 機能セットパッケージをインストールする可能性がありますが、システム監視やサイト ビュー機能セットなどのようにまだインストールされていません。

ABB	My Control System – Cyber Security Workplace – Western Chemicals Inc. Global HG > DemoHQU501, DEMO-Company-GLOBAI	L-HQ-US, Midland, United St	ates - SoFa Demo Site 2 > Absorber, 800:	A, USA (SI075493)	© 👫 🕄
6	Applications Configuration User Management Notification	ons Contact ABB	System Utilities Application	redential Management Synchronization Agent Management Assets	Í
Ŀ^	DESKTOP-824G83C			INSTALLATION PACKAGE	
0	APPLICATION ↑	VERSION	ACTIONS	C Import new Installation package	
₽	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.AgentHandler	✔ 6.6.8718.13530-1	🚯 Go to configuration		
Ð	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.AlarmAndEvent	✔ 6.6.8718.10328-1	😵 Go to configuration		
	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.Assetinventory	✔ 6.6.8719.26747-1	So to configuration		
	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.Authorization	✔ 6.6.8718.10365-1	O Go to configuration		
	AB8.AdvancedServices.McsPlatform.Connect	✔ 6.6.8720.13299-1	So to configuration		
	AB8.AdvancedServices.McsPlatform.Csm	✔ 6.6.8720.29826-1	6 Go to configuration		
	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.DatabaseManagement	✔ 6.6.8718.10370-1	So to configuration		
	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.identityManager	✔ 6.6.8718.10332-1	😵 Go to configuration		
	AB8.AdvancedServices.McsPlatform.MasterKpl	✔ 6.6.8719.19524-1	So to configuration		
	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.PassiveNetworkMonitoring	✔ 6.6.8718.10350-1	🔞 Go to configuration		
	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.Proxy	✔ 6.6.8718.10342-1	So to configuration		
<b>P</b>	${\sf ABB.AdvancedServices.McsPlatform.StationInventory.Client}$	✔ 6.6.8718.11958-1	🔞 Go to configuration		
000	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.StationInventory.Server	✔ 6.6.8718.10356-1	O to configuration		
	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.SystemIdentity	✔ 6.6.8719.25592-1	So to configuration		
<b>.</b>	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.SystemUtilities	✔ 6.6.8720.15120-1	O to configuration		

図 156: [アプリケーション]タブ - 設定セクション

さらに、アプリケーション固有の構成に移動する可能性があります。

pplications	Configuration	User Management	Notifications	Contact ABB	System Utilities	Application (
DESKTOP-82	4GBJC					
APPLICATIO	ом 🛧		VER	SION	ACTIONS	
ABB.Advan	cedServices.McsPl	atform.AgentHandler	✓ 6	5.6.8718.13530-1	🔯 Go to cor	ifiguration
ABB.Advan	cedServices.McsPl	atform.AlarmAndEvent	<b>√</b> €	5.6.8718.10328-1	🏠 Go to cor	figuration
ABB.Advan	cedServices.McsPl	atform.AssetInventory	<b>√</b> 6	6.6.8719.26747-1	🏠 Go to cor	figuration
ABB.Advan	cedServices.McsPl	atform.Authorization	<b>√</b> 6	6.8718.10365-1	🏠 Go to cor	figuration
ABB.Advan	cedServices.McsPl	atform.Connect	<b>√</b> 6	5.6.8720.13299-1	🏠 Go to cor	figuration

図 157: アプリケーション固有の構成アクセス

MCS-OP ソフトウェアパッケージは定期的に更新され、ダウンロードのために Web 内の MCS で 提供されます。MCS-OP ソフトウェアパッケージを更新する前に、インストールされています。 新しいバージョンは、Web 内の MCS からダウンロードし、MCS-OP ハードディスクにコピーす る必要があります。

文書 ref を参照してください。 [1]アップグレード手順の詳細については。

### 2.2.13.3.2. [構成]タブ

[設定]セクションの[構成]タブでは、MCS-OP プラットフォーム環境を構成し、現場の条件に適合 させる可能を提供します。中古コンピューターの E.g、中古 SID、中古サービスアカウント、URL などのような MCS-OP プラットフォームで使用される基本設定に加えて、E.g.とかサイバーセキ ュリティ職場の機能といった個々の機能が使用する専用の設定のリストも提供します。

ABB	My Control System – Cyber Security Workplace — Western Chemicals Inc. Global HQ > DemoHQUS01, DEMO-Compa	ny-GLOBAL-HG-US, Midland, United States - SoFa Demo Site 2 > Absor	ber, 800xA, USA (SID75493)		© 🔺 🕻
6	Applications Configuration User Management	Notifications Contact ABB System Utilities Appl	ication Credential Managemen	t Synchronization Agent Management Assets	
<u>~</u>	CONFIGURATION SETTINGS				Switch to maintenance mode
0	VARIABLE NAME	VALUE	SETTING TYPE	AFFECTED APPLICATIONS	AFFECTED COMPUTERS
₽	Search by variable name	Search by value	All setting types 🔍	All	~ III.
	Service account	.\mcs	Citent	All	DESKTOP-824GBJC
	Maintenance mode		Client	All	DESKTOP-824GBJC
	Url for this computer	DESKTOP-824GBJC	Client	All	DESKTOP-824GBJC
	Log folder path for all applications	C:\\ProgramData\\ABB\\McsPlatform	Client	All	DESKTOP-824GBJC
	Used HTTPs certificate	["Subject":"DESKTOP-824GBJC","Store":"MyCon	Client	All	DESKTOP-824GBJC
	Address Port of System Identity API	5012	ClientPackage	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.SystemIdentity	DESKTOP-824GBJC
	Address of the Agent Handler application	5008	ClientPackage	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.AgentHandler	DESKTOP-824GBJC
	Address of the Proxy application	5001	ClientPackage	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.Proxy	DESKTOP-824GBJC
	Address of the Database Management application	5002	ClientPackage	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.Database	DESKTOP-824GBJC
	PostgresSql Database Port	5003	ClientPackage	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.Database	DESKTOP-824GBJC
	Postgres Data Folder Path	C:\\ProgramData\\AB8\\McsPlatform\\AB8.A	ClientPackage	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.Database	DESKTOP-824GBJC
	Address of the Identity Manager	5004	ClientPackage	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.identityManager	DESKTOP-824GBJC
000	Address of the Station Inventory application	5000	ClientPackage	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.StationInv	DESKTOP-824GBJC
¢	Address of the User Interface application	5007	CitentPackage	ABB.AdvancedServices.McsPlatform.UserInterface	DESKTOP-824GBJC
					Castral Exclose 6.6 [Dologica codes] All sights second 20

図158:設定の概要

構成設定を編集する前提条件として、ログインしたユーザーは、管理者の使用ロールを許可する必要があります。ユーザーをセットアップして特定のユーザーロールを割り当てる方法の詳細については、このユーザーマニュアルの章 2.2.13.3 を参照してください。

構成設定を編集するには、[メンテナンスモードへの切り替え]ボタンを[構成]タブの右上隅に選択 して、メンテナンスモードを有効にしてください。

💁 Switch to maintenance mode

図 159: 「メンテナンスモード」スイッチを有効にします

特定の設定を変更するには、選択した設定の右側にある鉛筆アイコンを押してください。選択した 設定の値は、今後のポップアップウィンドウで編集できます。「保存」ボタンを使用して構成変更 を保存します。

Edit configuration setting	×
You are about to edit Log folder path for all applications.	
Keep it mind that changing this setting can impact All applications and will trigger application restart.	
Log folder path for all applications *	
C:\\ProgramData\\ABB\\McsPlatform	
Cancel	Save

図 160: 設定設定ポップアップウィンドウを編集します

デフォルトでは、メンテナンスモードは15分後に無効になりますが、メンテナンスモードが有効 になっているときに表示されるバナーにある「セッション時間の延長」ボタンを使用して、さらに 15分で延長することができます。 MAINTENANCE MODE: My Control System configuration

図 161: 「メンテナンスモードの延長」スイッチ

#### 2.2.13.3.3. [ユーザー管理]タブ

[設定]セクションの[ユーザー管理]タブは、MCS-OP アプリケーションにアクセスするために必要 なユーザーアカウントを構成および管理するために使用されます。

Maintenance session will automatically end in 14m 45s , all changes will be discarded. Extend session time

ユーザー管理内では、ローカルユーザーアカウントを定義および構成する可能です。MCS onpremise コンピューターがドメイン環境で使用されている場合、MCS on-premise は、このドメ イン内で定義されているユーザーアカウントのアクセスを構成する可能性をサポートしています。



図 162: [構成]セクションの[ユーザー管理]タブ

ユーザーアカウントを追加/削除する方法と、特定のユーザーアカウントにユーザーロールをアサ インする方法の詳細情報については、文書 ref. [1]を参照してください。

# 2.2.13.3.4. [通知]タブ

[設定]セクションの[通知]タブでは、SMTP 電子メールサーバーと送信者電子メールアドレスを設定して構成する可能を提供しますこれらの設定を使用して、MCS-OP アプリケーションで生成されたユーザー通知を構成された受信者に送信します。

ABB	My Control System – Cyber Se ••• Western Chemicals Inc. Global HQ >	curity Workplace DemoHQUS01, DEMO-C	ompany-GLOBAL-HQ-U	S, Midland, United S	tates - S
6	Applications Configuration	User Management	Notifications	Contact ABB	Syst
⊾~	NOTIFICATION SETTINGS		🔁 Test con	figuration	
•	Sender email address*				
₽	no-reply@abb.com	?			
E	Notification provider				
	SMTP hostname* inet10.abb.com Port* 25 Use secure connection Require authentication		Discard changes	<b>S</b> ave	
Q					
0))					
٥					

図 163: [通知]タブ - 通知設定ウィジェット

MCS-OP アプリケーションで使用する SMTP 電子メールサーバーをセットアップする方法の詳細 については、文書 ref. [1] を参照してください。

## 2.2.13.3.5. ABB タブに連絡します

[設定]セクションの連絡先[ABB]タブは、一般情報を事前に設定するために使用されます。一般情報は、ABB セクションのフォームのデフォルト構成として使用されます。 これらの事前に設定された設定の1つは、たとえば ABB ヘルプライン番号です。これは1回だけ構成する必要があり、その後、すべての電子メール通信に使用されます。

plications Configuration	User Management	Notifications
CONTACT ABB SETTINGS		
General		
12 1224567 45	×	
12 12 34 3 6 7 4 3	~	
Email settings		
Subject*		
New Subject	×	
Sender		
test@abb.com		
ender can be set under Settings > lotifications		
Receiver*		
testreceiver@abb.com		
Additional Receiver		
Additional recipient of the Ca	all ABB Mail	
Additional hidden Receiver		
Additional hidden recipient o	f the Call ABB Mail	
Desired reaction time		
Reaction time values		
Possible selections for the r	equested reaction time	e
fter filling in the field, press Enter	to add a new item.	

図 164: ABB タブに連絡します-ABB 設定フォームに連絡します

さらに、ユーザーは、追加の電子メールレシーバーと、ABB 連絡先が電子メールリクエストで反応する必要がある目的の反応時間を構成できます。

#### 2.2.13.3.6. [システムユーティリティ]タブ

[システムユーティリティ]タブを使用すると、MCS on-premise の CSWP 機能セットの一部であるモジュール、サービス、ノード、ネットワークレイヤーを構成できます。これがどのように行われるかの詳細については、Document Ref。[1]を参照してください。

#### 2.2.13.3.7. アプリケーション証明証管理タブ

アプリケーション証明証タブを使用すると、新しいサービスユーザーを追加してサービスを完全に 機能させることができます。これがどのように行われるかの詳細については、Document Ref。[1] を参照してください。

#### 2.2.13.3.8. 同期タブ

同期タブを使用すると、複数の MCS-OP インスタンス間のデータを交換する必要がある方法を構成できます。これがどのように行われるかの詳細については、Document Ref。[1]を参照してください。

#### 2.2.13.3.9. エージェント管理タブ

エージェント管理タブでは、エージェントとサービスを構成できます。これがどのように行われる かの詳細については、Document Ref。[1]を参照してください。

#### 2.2.13.3.10.アセットタブ

アセットタブを使用すると、アクティビティインデックス、永続的な資産削除の前の時間、アセットのマージの設定、マップセンサーを構成できます。これがどのように行われるかの詳細については、Document Ref。[1]を参照してください。

#### 2.2.13.3.11. KPI プロファイルタブ

KPI プロファイルタブを使用すると、KPI プロファイルを構成し、デバイスにマッピングできま す。これがどのように行われるかの詳細については、Document Ref。[1]を参照してください。

#### 2.2.13.4. 通知セクション

MCS-OP アプリケーションの管理および構成領域の通知セクションは、特定の KPI のステータス またはユーザーの注意を必要とする MCS-OP プラットフォーム自体のステータスに関するインシ デントを構成および表示するために使用されます。

赤い点は、システム内にアクティブなアラームまたは無視されているアラームがあるかどうかを示 します。アイコンにカーソルを合わせることは、アクティブなアラームまたは無視されているアラ ームの正確な数を示しています。

# **A' 0**

図 165: このセクションは、合計 3 つのタブで構成されています。

つまり、次のようになります。

- アラームタブ
- イベントタブ
- 通知管理 タブ

これらのタブで提供された機能については、次の章で詳しく説明しています。

#### 2.2.13.4.1. アラームタブ

通知セクションのアラームタブは、ユーザー通知につながる「条件」の発生するインシデントを表示するために使用されます。これらのタイプのインシデント(。。。「アラーム」と呼ばれる)と呼ばれる)は、MCS-OPアプリケーションの機能とパフォーマンスに直接影響を与える可能性があるため、特別な注意が必要です。

それらは、イベント時間、メッセージテキスト、インシデントタイプ、定格の重大度、実際のステ ータス、アクティブ時間のリストビューに表示されます。表示されたすべてのイベントは、イベン ト時間によって下降順序でソートされますが、特定の列ラベルをクリックして、メッセージ、重大 度、タイプ、またはアクティブな時間によって下降または昇順でソートすることができます

A	larms	Events Notifications management						
	ALARMS							J. Export to usis
	ACK	MESSAGE	SOURCE	SEVERITY	TYPE	EVENT TIME $\downarrow$	ACTIVE	ACTIVE TIME
		The Service ForeScout eyeInspect is in Un	McsHostedService With Id 7b834869-481	Critical	Condition	18.11.2023 10:11:20	No	18.11.2023 10:11:20
		The Service McAfee ePolicy Orchestrator i	McsHostedService With Id 556b5f48-c813	Critical	Condition	18.11.2023 10:11:20	No	18.11.2023 10:11:20
		The Service Windows Server Update Servi	McsHostedService With Id 0a1392e1-0c29	Critical	Condition	18.11.2023 10:11:20	No	18.11.2023 10:11:20
		The Service Remote Maintenance is in Un	McsHostedService With Id 54529fe9-f581	Critical	Condition	18.11.2023 10:11:20	Yes	18.11.2023 10:11:20
		The Service Nozomi Guardian is in Unkno	McsHostedService With Id d8d98f94-1ee8	Critical	Condition	18.11.2023 10:11:20	No	18.11.2023 10:11:20

図 166: [アラーム]タブ - 通知セクション

表示されたアラームは非常に重要であるため、ユーザーはすべてのアラームラインの先頭に ACK スイッチを選択することで、彼/彼女が気づいたことを積極的に確認する必要があります。 あるいは、アラームの右上隅にある「表示されているものをすべて認識する」ボタンを選択するこ とにより、リストから目に見えるすべてのアラームを一度に確認できます。

ステータスがステータス「Active == no」に変更されない限り、まだステータス「Active == yes」 があると認められているアラームは、このリストにとどまります。認められたアラームのステータ スがステータス「Active == no」に変更されるとすぐに、影響を受けるアラームはこのアラームリ ストから消えます。

フィルターは、表示されたアイテムを絞り込むために利用できます。

#### 2.2.13.4.2. イベントタブ

通知セクションのイベントタブは、「条件」のタイプを含むユーザー通知につながるあらゆるタイ プのすべての発生インシデントを表示するために使用されます。これらのインシデント(。。。「イ ベント」と呼ばれる)は、イベント時間、メッセージテキスト、インシデントタイプ、評価の重大 度を含むリストビューに表示されます。すべての表示されるイベントは、イベント時間によって下 降順序でソートされますが、特定の列ラベルをクリックして、メッセージ、重大度、タイプ、また はアクティブな時間によって下降または昇順でソートすることができます。フィルターを適用する こともできます。

Varms Events Notifications management						
EVENTS						🛓 Export to .xis
MESSAGE	SOURCE	SEVERITY	TYPE	EVENT TIME $\downarrow$	ACTIVE TIME	۲
Analysis done for SID75493_CyberProtect_133449468559	Analysis Engine	Low	Simple	20.11.2023 10:41:13		
800XAV6111-OW1 (172.16.4.34): Asset has been updated	AssetInventory	Low	Simple	20.11.2023 10:40:18		
0.0.0.0 (0.0.0.0): Asset has been updated	AssetInventory	Low	Simple	20.11.2023 10:40:18		
APPLSERVDMZ (172.16.4.60): Asset has been updated	AssetInventory	Low	Simple	20.11.2023 10:40:18		
HYPERV-2 (172.16.4.54): Asset has been updated	AssetInventory	Low	Simple	20.11.2023 10:40:18		

図 167: イベントタブ - 通知セクション

### 2.2.13.4.3. 監査タブ

通知セクションの監査タブは、監査ログを表示するために使用されます。次の情報は、各監査ログ に利用できます:

- メッセージ-タイプと追加情報の組み合わせであるログメッセージ

- タイプ-イベントのタイプ
- カテゴリ-イベントタイプのカテゴリ
- ソース・イベントのイニシエーター(アクションをトリガーしたユーザーまたはアプリケーションクライアント)
- GUID 監査ログの一意の識別子
- イベントがあった-イベントの発生のタイムスタンプ
- イベントログ-データベースにログが保存されたときのタイムスタンプ(イベントのタイムス タンプとは異なる場合があります)
- 場所-アクションが実行された場所

Alarms Events Audit Notificatio	ns management			
AUDIT LOGS				📋 Clear audit logs 🛛 🛓 Export to .csv
MESSAGE	TYPE	CATEGORY	SOURCE	EVENT OCCURRED ↓
Alarm 019463b3-b47a-787f-8931-28d6	Alarm acknowledged	Control System Event	Administrator	14.01.2025 15:42:21
Token issued successfully.	Token Issue success	Access control	CsmBackend.DESKTOP-824GBJC.2024	14.01.2025 15:41:36
Token issued successfully.	Token Issue success	Access control	CsmCommander.DESKTOP-824GBJC.2	14.01.2025 15:41:32
Token issued successfully.	Token issue success	Access control	UserInterface.DESKTOP-824GBJC.202	14.01.2025 15:41:31
Token Issued successfully.	Token Issue success	Access control	CsmEventHandler.DE5KTOP-824GBJC	14.01.2025 15:41:27
Application McsForwarder.MCS-FW.20	Application password generated	Configuration changes	Administrator	14.01.2025 15:40:44
Token issued successfully.	Token issue success	Access control	CsmBackend.DESKTOP-824GBJC.2024	14.01.2025 15:40:36
Token issued successfully.	Token issue success	Access control	CsmCommander.DESKTOP-824GB3C.2	14.01.2025 15:40:32
Token issued successfully.	Token issue success	Access control	UserInterface.DESKTOP-824GBJC.202	14.01.2025 15:40:29
Token issued successfully.	Token issue success	Access control	UserInterface.DESKTOP-824GBJC.202	14.01.2025 15:40:29
			items per page: 10 • Page 1 of 991	B   < < > > > → Go To Page: 1

#### 図 168: 監査タブ - 通知セクション

特定のアイテムをクリックして、追加の詳細を確認します(GUID、イベントが記録されたとき、 イベントの場所)。

Audit log detail	s X
Application McsFo	rwarder.MCS-FW.20250114143506 password generated.
Туре	Application password generated
Category	Configuration changes
Source	Administrator
GUID	01946542-8102-78f3-90bb-c46c9eeade6b
Event occurred	14.01.2025 15:40:44
Event logged	14.01.2025 15:40:44
Location	DESKTOP-824GBJC DESKTOP-824GBJC\mcs C:\Program Files (x86)\ABB\ABB.AdvancedServices.McsPlatform.IdentityManager\ABB.AdvancedServices
•	,
	Close

#### 図 169: 監査ログの詳細

アクションが実行されたときにアラームおよびイベントサービスが機能しない場合、ログはそのア クションに責任のあるコンポーネントのデータベースに保存されます。アラームとイベントのアプ リケーションが戻ったら、ログがそこに送信されます。そのため、イベントが発生した時刻とイ ベントが記録された時刻が異なる場合があります。

ウィジェットの右上隅にある「.CSV にエクスポート」ボタンを使用して、すべての監査ログを CSV ファイルにエクスポートすることができます。

🛃 Export to .csv

図 170: csv にエクスポート

**180**日以上のレコードは、データベースから自動的に削除されます。さらに、監査ログウィジェットの右上隅にあるボタンを使用して、監査ログを手動でクリアすることができます。

🔟 Clear audit logs

図 171: 監査ログをクリアします

監査ログが(自動または手動で)クリアされると、「監査ログが削除された」タイプの新しいレコ ードが作成されます。このようなログは削除されません。

監査ログデータベースが 2GB に達すると、アラームが生成されます。さらに、ユーザーに通知するためにバナーが表示されます。バナーのテキストは、ユーザーのアクセス権に依存します。

Audit log database has reached defined limit. Please inform your system administrator about this.

図 172: 監査ログデータベースはリミットバナーに到達しました - 通常のユーザー向け

Audit log database has reached defined limit. Please take required action.

図 173: 監査ログデータベースはリミットバナーに到達しました - 監査管理者向け

使用可能なディスクスペースが、定義されたデータベースサイズ(2GB)からデータベースによっ て既に取られたスペースの値よりも低い場合、別のアラームが生成されます。さらに、この情報を 含むバナーが表示され、ユーザーに通知されます。バナーのテキストは、ユーザーのアクセス権に 依存します。

```
Not enough space for Audit Logs database. Please inform your system administrator about this.
```

図 174: スペースバナーが不十分 - 通常のユーザー向け

Not enough space for Audit Logs database. Please free up required space.

図 175: スペースバナー が不十分- 監査管理者向け



「監査」タブは、次のアサインされた役割のいずれかを持っているユーザーにロ グインしているためにのみ表示されます。管理者、監査読者、または監査管理 者。監査ログをクリアする可能性は、監査管理者の役割を持つユーザーにのみ表 示されます。

監査ログは、次のアクションに対して作成されます。

- ユーザーは正常にログイン/アウトしました
- ユーザーはログインに失敗しました
- アプリケーション証明証管理領域:
  - アプリケーションが追加されました
  - アプリケーションが削除されました
  - 新しいパスワードが生成されました
- アラームを認める
- サービストークンの作成
- 禁止された操作の試み

## 2.2.13.4.4. [通知管理]タブ

電子メール通知は、通知セクションの通知管理タブを介して処理されます。ここから、既存の通知 を新しいユーザー通知または編集することができます。

PINOTIFICATIONS		C
NAME	RESULT	ACTION
security not	Change in result	2 🗓
security hardening changes	Specific result	2 🗓
test	Any result	2 🖷

図 176: [通知管理]タブ - KPI 通知セクション

「新しい通知」ボタンを選択して、以下の手順に従って新しい通知を設定してください。

- 1. 通知のために名前と受信者を入力します。複数の受信者の場合、電子メールアドレスをコンマ で分離する必要があります。
- 2. すべての KPI または特定の KPI のみが含まれるかどうかを選択します(例:すべてのパフォーマンス KPI)
- 3. すべての結果、結果の変更(最後の分析と比較)、または特定の結果のみを含める必要がある場合(例:エラーのみ)
- 4. [保存]ボタンをクリックします

New Notification			
Name *  Sequired  All KPIs  Specific KPIs	Recipients *  Result selection  Any result  Change in result  Specific result		
		Cancel	Save

図 177: 新しい通知を構成します

セキュリティアップデート、マルウェア保護、またはバックアップカテゴリから KPI の通知を構成するには、選択した SID のシステムユーティリティデータを備えたシステムデータファイルを分析する必要があります。さらに、システムユーティリティモジュールを有効にする必要があります。有効なモジュールに関連する KPI のみがウィジェットにリストされています。

Name*	Recipients*	
		]
		2
KPI selection	Result selection	
All KPIs	<ul> <li>Any result</li> </ul>	
<ul> <li>Specific KPIs</li> </ul>	Change in result	
> Performance	- O Specific result	
> Software	$\overline{}$	
> Security	$\overline{}$	
<ul> <li>System Utilities - Backup And Restore</li> </ul>		
✓ Client KPI		
Quest NetVault job schedule, System Utilities		
Quest NetVault job status, System Utilities		
> Service Provider KPI		
> System Utilities - Malware Protection		
> System Utilities - Security Updates		

図 178: システムユーティリティ KPI の通知の構成

異なるコンテンツで複数の通知を同時に使用できます。ルールが適用された場合に備えて、1つの 一般的な通知電子メールにバンドルされます。

システム監視メール受信者ウィジェットを使用すると、管理者の役割を持つユーザーが、システム 監視機能セットによって生成された通知の受信者を構成または編集できます。このウィジェット は、システム監視ライセンスが利用可能であり、CSM アプリケーションがインストールされてい る場合にのみ表示されます。

NAME	EMAIL ADDRESS	NOTIFICATIONS TYPES	ACTION
test	test@test.com	AD-HOC, DAILY	۷ ۵

図 179: メールの受信者を監視するシステム

「新しいメール受信者」ボタンを選択して、以下の手順に従って新しい受信者を設定します。

- 1. 受信者の名前と電子メールアドレスを入力します
- 2.1つ以上の通知タイプを選択します
- 3. [保存]ボタンをクリックします。

New recipient		×
Recipient *		
new user		
Email address *		
new.user@us.abb.com		
Notifications Types *		
Ad-Hoc		
V Daily		
V Monthly		
	Cancel	Save

図180:新しい受信者を構成します

次の通知タイプが利用可能です。

- "Ad-Hoc": 特定の通知条件を検出するとすぐに生成されます
- "毎日":過去24時間に存在するすべての通知(重大度とは無関係)の概要
- 「毎月」:過去の暦月に存在するすべての通知(その重大度とは無関係)の概要

#### 2.2.13.5. 言語セレクター

右上隅にある言語セレクターでは、言語を変更できます。リストから特定のアイテムを選択すると、ページが更新され、変更が適用されます。

English 🗸	<b>A</b> *	8
English		-
日本語		

図 181: 言語セレクター

#### 2.2.13.6. ユーザー セクション

管理領域と構成領域のユーザーセクションには、MCS-OP アプリケーションにログインしている 現在のユーザーに関する情報が表示されます。



図 182: 管理および構成のエリアの ユーザー セクション

また、パスワードを変更したり、現在のユーザーをログアウトする可能性を提供します。

# **2.3.** レポート

My Control System では、専用レポートを通じて、すべての分析結果とテキスト要素を作成し、 ダウンロードすることができます。

以下のレポートタイプが利用可能です:

- 要約(KPIの全体的な結果についての簡単な概要を提供する)
- 削減(収集された各デバイスの個々の KPI 結果に関する一般的な概要を提供する)
- 詳細(収集された各デバイスの個々の KPI 結果に関する詳細情報と、各所見に関する説明的な テキスト要素を提供する)
- 完全(収集された各デバイスの個々の KPI 結果に関する詳細情報、各所見に関する説明的なテキ スト要素、および分析に使用されたすべてのデータポイントを含む付録を提供する)
- ベンチマーク(新しい「削減レポート」タイプに匹敵するレガシーレポートタイプ)
- 指紋(新しい「詳細レポート」タイプに匹敵するレガシーレポートタイプ)
- アセスメント(新しい「完全レポート」タイプに匹敵するレガシーレポートタイプ)



レポートタイプ 詳細、完全、および 指紋 は、有効なシステム指紋ライセンスでの み利用可能です。レポートタイプ評価は、有効なシステム評価ライセンスでのみ 利用可能です。



レポート機能はシステムユーティリティデータセットでは使用できません。

# 2.3.1. レポートへのアクセス

レポートは、3つの異なる場所で作成/アクセスすることができます:

- データセット管理ページ(KPIタブ)の「アクション」で、データセット別にグループ化され たレポートを参照することができる(章を参照 2.2.13.2.1)
- 「インベントリレポート」ウィジェットを介したデータセット管理ページ(インベントリタ ブ)で、インベントリとライフサイクルレポートを閲覧できます(章を参照 2.2.13.2.2)
- 各カテゴリの KPI 分析タブにある円グラフウィジェットに、特定のカテゴリのレポートが表示 される(章を参照 2.2.7)

ポップアップが表示され、既に作成されたレポートを表示するか、新しいレポートを作成すること ができる

CATEGORY	REPORT TYPE	RESULTS	LANGUAGE	STATUS	ACTIONS
Software	System Status	All results	-	Published	Ū
Performance	System Status	All results	-	Published	Ū
Security	System Status	All results	-	Published	Ū
Software	Fingerprint	All results	English	Published	8 0
Performance	Fingerprint	All results	English	Published	E Ū
Security	Fingerprint	All results	English	Published	ē Ū
		Items p	er page: 10 💌	1 - 6 of 6	

#### 図 183: 作成されたレポート

または(「インベントリー」タブの「データセット管理」のように)すでに作成されたレポートが ウィジェットに直接リストされます。

INVENTORY REPORTS					E6 Create new rep	ort
CATEGORY	REPORT TYPE	STATUS	CREATED DATE $\downarrow$	AUTHOR		т
Inventory	Summary	Published	06.10.2022 10:32:03	100	Open report	
Inventory	Benchmark	Published	06.10.2022 10:21:52	100	🖹 Open report	
Lifecycle	Benchmark	Published	06.10.2022 08:53:02	100	Open report	
Lifecycle	Fingerprint	Published	06.10.2022 08:52:30		Open report	
Lifecycle	Benchmark	Published	05.10.2022 08:44:24	100	🖹 Open report	
				items per page: 💈 👻	1-5 of 5 <	>

図 184: 作成されたインベントリーレポート

すでに作成されたレポートには、2つのアクションがあります:

- レポートの開き(レポートの PDF 版を新しいブラウザのタブで開く)
- 削除(レポートを削除する)

## 2.3.2. レポートの作成

新しいレポートを作成するには、「新しいレポートを作成」ボタンをクリックします。このボタン をクリックすると、レポート作成プロセスを案内するウィザードが開きます。

ウィザードで以下の手順を実行する必要があります:

- カテゴリーを選択する(「カテゴリー」タブの1つからウィザードを開いた場合、そのカテゴリーがドロップダウンであらかじめ選択されています)
- レポートの種類を選択する(選択したカテゴリーによって、利用できないレポートの種類があることに留意してください)
- 結果フィルターを選択する(選択したレポートタイプによっては利用できないフィルターがあることに留意してください)
- 追加オプション(言語)を選択する

すべての選択が完了したら、「レポートを作成」ボタンをクリックします。レポートは作成された レポートリストの一番上に表示されます。レポートが作成されている間は、そのレポートに対する アクションは利用できません。

Create report for data set: Upload 2021-12-15 MCS Data Coll	ector 2.3	
Category		
Please select the Category		
Performance		~
Report Type		
Please select the Report Type		
		~
Filter		
Please select the Filter		
		~
Options		
Language		
		$\sim$
	Cancel	Create Report

図 185: 新しいレポートを作成

# 3. 追加情報

# 3.1. 関連文書リスト

	文書の種類、タイトル	文書番号
1	My Control System (on-premise) - Installation and Configuration Manual	2PAA121208
2	My Control System - Data Collector - User manual	2PAA120980-200
3	My Control System - Forwarder - User Manual	7PAA001522
4	My Control System (on-premise) - Hardening Guide	7PAA002031

# 3.2. セキュリティの脆弱性報告

この製品でセキュリティの脆弱性が発見された場合、ABB が問題を調査および対処するためにす ぐに報告する必要があります。脆弱性は、次の URL を通じて報告できます。 https://www.abb.com/cybersecurity.

このような脆弱性を報告することは、すべてのユーザーにとって安全で安全なエクスペリエンスを 維持するのに役立ちます。チームは、セキュリティの改善に役立つ貢献を高く評価しています。

# 4. 改訂

# 4.1. 改訂履歴

改 訂	MCS バ ージョ ン	ページ (P) 章 (C)	説明	日付 部署 <b>/</b> 開始日
A	<u> </u>		新しいドキュメント	2020 年 01 月 30 日 IA PCP
В		全て	マークダウンドキュメントに変換します	2020 年 03 月 18 日 IA PCP
С		全て	小さなバグ修正	2020 年 12 月 17 日 IA PCP
D	5.0	全て	<b>CSWP</b> 機能セットを使用して、新しい MCS(オ ンプレミス)バージョンの完全なドキュメントが 更新されます 適用された新しいテンプレート	2022 年 01 月 13 日 PA PCP
E	5.1	(C) 2.2.4.1, 2.2.10.2, 2.2.10.4 (C)1.4	追加されたロックされたデータセットに関する情報、 テキストと画像の更新(アラームステータスイン ジケーター)	2022 年 02 月 11 日 PA PCP
			S+操作 2.1 以降の章「スコープとソフトウェア」 の章を更新した	
F	5.2	(C) 2.2.4, 2.2.9, 2.2.11, 2.2.12.3.6	フッターエリアの説明が追加されました タブの名前が変更され、再配置されました ドキュメントセクションが追加されました [システムユーティリティ]タブが追加されました	2022 年 03 月 10 日 PA PCP
G	5.3	(C) 2.2.9.2.4	サポートされているバックアップソリューション として Quest Rapid Recovery を追加しました	2022 年 04 月 08 日 PA PCP
Н	5.4	(C) 2.2.2	追加のフィルター領域の説明が追加されました	2022 年 05 月 07 日 PA PCP
Ι	5.6	(C)2.1 (C)2.2	「システムにサインオン」の章を更新した 「概要(一般的なレイアウト)」の章を追加した	2022 年 07 月 01 日 PA PCP
J	5.7	(C) 2.2.7.1	「概要」章を更新しました	2022 年 07 月 29 日 PA PCP
К	5.8	(C) 2.2.12.4	「通知セクション」の章を更新した	2022 年 08 月 26 日 PA PCP
L	5.9	(C) 2.2.12.3.3	「ユーザー管理タブ」の章を更新した	2022 年 09 月 23 日 PA PCP
М	5.10	(C) 2.2.10, (C) 2.2.12.2	「インベントリー」章を更新しました 更新された章「データセット管理セクション」	<b>2022 年 10</b> 月 <b>21</b> 日

改 訂	MCS バ ージョ ン	ページ (P) 章 (C)	説明	日付 部署 <b>/</b> 開始日
		(C) 2.2.12.3.9 (C) 2.2.12.3.10 (C) 2.3.1	「エージェント管理タブ」を追加しました 「概アセット タブ」章を更新しました 「レポートへのアクセス」の章を更新した 改訂履歴に MCS バージョンに関する情報を追加 しました	PA PCP
N	5.11	(C) 2.2.10.2	「アセット」の章を追加した	2022 年 11 月 18 日 PA PCP
0	5.12	(C) 2.2.10.1 (C) 2.2.10.1 (C) 2.2.12.2.1	「アセット」の章を追加した 「ハードウェアライフサイクル」の章を追加した 「 <b>KPI</b> 」の章を追加した	2022 年 12 月 16 日 PA PCP
Ρ	5.13	(C) 2.2.7 (C) 2.2.9.1 (C) 2.2.10	「一般情報」の章を追加した 「システム概要」章を更新しました 「インベントリー」章を更新しました	<b>2023 年 01</b> 月 <b>20</b> 日
Q	5.14	(C)2.2 (C) 2.2.7.3 (C) 2.2.10.1 (C) 2.2.10.3	「概要(一般的なレイアウト)」の章の順序を再 アレンジした 提案されたアクションに関する章新たに追加した 「ハードウェアライフサイクル」で更新された画 像 「コントロール構造」を追加しました	2023 年 02 月 17 日
R	5.15	(C) 2.2.10.1 (C) 2.2.10.2	「ハードウェアライフサイクル」の章を追加した 「アセット」の章を追加した	<b>2023 年 03</b> 月 <b>17</b> 日
S	6.0	(C) 2.2.9.8.2	「植物の隔離」の章を更新した	<b>2023 年 06</b> 月 <b>07</b> 日
Т	6.2	(C) 2.2.10.2 (C) 2.2.12.3.10	「アセット」の章を追加した 「アセットタブ」の章を更新した	<b>2023 年 08</b> 月 <b>11</b> 日
U	6.3	(C) 2.2.5.1.3 (C) 2.2.9 (C) 2.2.10.2	「マルウェア保護、セキュリティの更新、バック アップ」の章を更新した 「セキュリティ」の章を更新した 「アセット」の章を追加した	2023 年 09 月 01 日
V	6.5	(C) 2.2.2 (C) 2.2.9.2.3 (C) 2.2.6.4	「フィルターエリア」の章を更新した 「マルウェア保護」章を更新しました 「比較表示」の章を更新した	2023 年 10 月 19 日
W	6.6	(C)2.1 (C) 2.2.5.1 (C) 2.2.5.3 (C) 2.2.6 (C) 2.2.9.2.4 (C) 2.2.9.2.9 全て	「システムにサインオン」の章を更新した 「システムステータス」章を更新しました 「会社のステータス」を追加しました 「概要エリア」章を更新しました 「バックアップ」章を更新しました 「800XA バックアップステータス」章を追加し ました 更新された使用済みの写真	2023 年 12 月 15 日
x	6.7	(C) 2.2.1 (C) 2.2.5 (C) 2.2.6 (C) 2.2.7 (C) 2.2.8 (C) 2.2.9	「ナビゲーションバー」章を更新しました 「一般情報」の章を追加した 「概要エリア」章を更新しました 「KPI 詳細ページ」の章を更新しました 「健康」章を更新しました 「セキュリティ」の章を更新した	<b>2024</b> 年03 月04日

改 訂	MCS バ ージョ ン	ページ (P) 章 (C)	説明	日付 部署 <b>/</b> 開始日
		(C) 2.2.9.2.4 (C) 2.2.12.2.1	「バックアップ」章を更新しました 「KPI」の章を追加した	
Y	6.8	(C)2.1 (C) 2.2.7.1 (C) 2.2.9.2.4 (C) 2.2.9.2.6 (C) 2.2.9.2.9	「システムにサインオン」の章を更新した 「KPIの詳細」章を更新しました 「バックアップ」章を更新しました 「アスペクトディレクトリステータス」の章を更 新した 「800XA バックアップステータス」 の章を更新した	2024 年 03 月 14 日
Z	6.11	(C) 2.2.5.4 (C) 2.2.7 (C) 2.2.9.2.3 (C) 2.2.9.2.4 (C) 2.2.12.3.11	「ライセンスと連絡先」章を更新しました 「KPI 詳細ページ」の章を更新しました 「マルウェア保護」章を更新しました 「バックアップ」章を更新しました 「KPI プロファイルタブ」章を追加しました	2024 年 06 月 18 日
AA	6.12	(C) 2.2.5.4 (C) 2.2.9.2.3	「ライセンスと連絡先」章を更新しました 「マルウェア保護」章を更新しました	<b>2024 年 07</b> 月 <b>16</b> 日
AB	6.14	(C) 2.2.4 (C) 2.2.9.2.3 (C) 2.2.11.2 (C) 2.2.13.4.1	「MCS のテーブル」の章を追加しました 「マルウェア保護」章を更新しました 「アセット」の章を追加した 「アラームタブ」の章を更新した	<b>2024 年 08</b> 月 <b>27</b> 日
AC	6.15	(C) 2.2.6.4 (C) 2.2.11.2 (C) 2.2.13.2 (C) 2.2.13.4.3	「ライセンスと連絡先」章を更新しました 「制御システムのライフサイクル」章を更新しま した 「データセット管理セクション」の章の画像を更 新しました 「通知管理タブ」の章を更新した	<b>2024</b> 年 <b>10</b> 月 <b>14</b> 日
AD	6.15.1	(C) 2.2.10.2.1 (C) 2.2.10.2.2 (C) 2.2.10.2.4 (C) 2.2.10.7 (C) 2.2.10.8.1 (C) 2.2.10.8.2	「ノードの詳細」の章を更新した 「セキュリティ更新」の章を更新した 「バックアップ」章を更新しました 「メンテナンス」の章を更新した 「システムリモートアクセス」の章を更新した 「植物の隔離」の章を更新した	2024 年 10 月 22 日
AE	6.16	(C)2 (C)2.2 (C)3.2	「My Control System (on-premise)の使用」の章 を更新した 「概要(一般的なレイアウト)」の章を追加した 'Security Vulnerability Reporting' に追加された章	<b>2024</b> 年11 月12日
AF	6.17	全て	更新された使用済みの写真	<b>2024</b> 年12 月09日
AG	25.01	(C) 2.2.10.2.1 (C) 2.2.10.2.4	「ノードの詳細」の章を更新した 「バックアップ」章を更新しました 「ソフトウェア」の章の写真を更新しました 「監査タブ」章を追加しました	2025 年 01 月 31 日

改 訂	MCS バ ージョ ン	ページ (P) 章 (C)	説明	日付 部署 <b>/</b> 開始日
		(C) 2.2.11.5 (C) 2.2.13.4.3		
<u>AH</u>	25.02	(C) 2.2.7 (C) 2.2.9 (C) 2.2.10 (C) 2.2.10.2.2 (C) 2.2.13.4.3	「概要エリア」章を更新しました 「健康」章の写真を更新しました 「セキュリティ」章の写真を更新しました 更新アクションに警告メッセージを追加しました 「監査タブ」章を更新しました	2025 年 02 月 <b>14</b> 日

お問い合わせ

www.abb.com/controlsystems